

官報號外

明治三十七年十二月十八日

日曜日

印 刷 局

○第二十一回 帝國議會衆議院議事速記錄第五號

明治三十七年十二月十七日(土曜日)午後一時十六分開議

議事日程 第四號 明治三十七年十二月十七日

午後一時開議

第一 非常特別稅法中改正法律案(政府提出)

第一 読會ノ續(委員長報告)

第一 読會ノ續(委員長報告)

第一 読會ノ續(委員長報告)

第二 酒造稅法中改正法律案(政府提出)

第一 読會ノ續(委員長報告)

第一 読會ノ續(委員長報告)

第三 酒精及酒精含有飲料稅法中改正法律案(政府提出)

第一 読會ノ續(委員長報告)

第一 読會ノ續(委員長報告)

第四 麥酒稅法中改正法律案(政府提出)

第一 読會ノ續(委員長報告)

第一 読會ノ續(委員長報告)

第五 沖繩縣酒類出港稅則中改正法律案(政府提出)

第一 読會ノ續(委員長報告)

第一 読會ノ續(委員長報告)

第六 酒母醣及麴取締法律案(政府提出)

第一 読會ノ續(委員長報告)

第七 酒造組合法案(政府提出)

第一 読會ノ續(委員長報告)

官報號外

明治三十七年十二月十八日(明治三十五年第三種郵便物認可)

衆議院議事速記錄第五號 議長ノ報告

災害地々租免除ニ關スル法律案
提出者 武富時敏君 河井重藏君 佐々木正藏君

神崎東藏君

神藤才一君高橋勝七君松本君平君ヨリ久保田文部大臣ノ第二十一回帝國教育總會ニ於ケル演說ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也
久保田文部大臣ヨリ久保田文部大臣ノ第二十一回帝國教育總會ニ於ケル演說ニ關シ左ノ答辯アリ

衆議院議員神藤才一君外二名提出久保田文部大臣ノ第二十一回帝國教育會ニ於ケル演說ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也

明治三十七年十二月十五日 内閣總理大臣伯爵桂太郎

衆議院議長松田正久殿

衆議院議員神藤才一君外二名提出本大臣ノ帝國教育會ニ於ケル演說ニ關スル質問ニ對スル答辯書
明治三十七年十二月十日帝國教育會ニ於テ本大臣ノ教育ノ效果ト題シ爲シタル演說ハ教育ノ進歩發達セラ事實ヲ敍述シ國運ノ隆昌ヲ表明シタルモノニシテ毫モ帝國ノ威信ヲ毀損シタルコトナク又毫モ帝國議會ヲ侮辱シタルカ如キコトナシ右及答辯候也

明治三十七年十二月十五日

文部大臣久保田讓

衆議院議長松田正久殿
追テ参考トシテ當日ノ演說速記添付候也

(參照)
教育ノ效果

文部大臣 久保田讓

今日ハ少シ風邪デ居リマスカラ失禮ヲ致シマス、本日ハ帝國教育會ノ大會ニ際シテ茲ニ諸君ト御目ニ懸ルコトハ甚ダ本官ノ愉快ニ感ズル所アリマス、殊ニ海陸軍ハ満洲ニ於テ旅順ニ於テ日夜激戦奮闘ノシテ帝國ノ光輝ヲ輝カシ、アル際ニ於テ、諸君ニ御目ニ懸ルコトハ一層感激ノ情ニ堪ベヌコトアリマス、私ガ今日諸君ニ御話ヲシタコトハ、教育ノ效果、教育ノ結果ト云フ事アリマス、餘程廣イ問題アリマシテ、

述モ詳細ニ御話ヲ致スコトハ出來マヌカラシテ、極メテ概要ヲ御話ヲシャウト思ヒマス、且ツ是ハ私ノ意見ヲ申述ベルト云フヤウナ事柄アハナクテ、事實ヲ諸君ニ御話ヲスルト云フヤウナ事柄アリマスカラ、左様ニ御承知ヲ願ヒタイ

方今世界列國ノ形勢ヲ見マヌルニ、各々皆其國勢ヲ伸張シ、發達シ又擴張フルト云コトヲ致シテ經畫ヲ致シテ居ラヌ國アリマセヌ、而シテ其方法ニ至ラハ種々ノ方法ヲ講シテ居ルヤウアルガ、併シナガラ何レノ國ニ致シテモ此教育ノ施設獎勵ト云フ事ヲ第一ノ方法シテ居ラヌ所ア無イヤウアリマス、我國ニ於キマシテモ維新以來教育ニ重キヲ置キテ其教育ノ施設獎勵ヲ努力メタコトハ今日ニ至ルマダ二十有餘年ノ間一日モ怠タコトハ無イ實況アル、其二十年ノ間ニハ制度ニモ種々變更ガアリ、又其間ニ多少ノ盛衰ガ無イデハアリマセスケレドモ、大體ニ於テ教育ハ大ニ進歩發達ヲ致シタル云コトハ、疑ヒナイコト、存スルノアリマス、而シテ其效果即チ結果ガ

○議長(松田正久君) 開會致シマス、諸般ノ報告ヲ致シマス
(書記朗讀)
政府ハ左ノ議案ニ對シ修正書ヲ提出セリ
明治三十八年度歲入歲出總豫算案
議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

水利組合條例中改正法律案
提出者 飯島省三郎君
未成年者飲酒禁止法案
提出者 根本正君 中林友信君

明治三十七年十二月十八日(明治三十五年第三種郵便物認可)

五三

我國ノ國家社會ノ上ニ現ハレテ居ルコトハ甚タ少クナイトアリト思フノアリマス、ソレデ私ハ先頃來就職以來文部省ニ於テ教育ノ結果ガ我國ノ國家社會ニ如何ナル效果ヲ現ハシテ居ルカト云フコトヲ事實ニ於テ取調ヘダイト云フ考ヲ以テ著手シテ取調ヲ致サセタノアリマス、其調ヘ此項ニ至ラテ略々出來マシタ、併シナカラ非常ニ範圍ノ廣イ關係モ大ナル事テアリマスカラ決シテ之ヲ以テ完全ナリトハ信シマセヌ、先ツ之ヲ未定稿トシテ茲ニ印刷致シタノアリマス、ソレデ是ニ調ヘアル事柄ハ成ルベク具體的ニ我國ノ國家社會ノ教育カ如何ナル效果ヲ現ハシテ居ルカト云フ事ヲ具體的ニ調ヘタイト云フ精神ヲ以テ或ハ數字又ハ人名又事業等ニ依テ取調ヘタノアリマス、而シテ教育ノ效果ヲ明カニシヤウト云フ考テ調ベタ、私ハ今日ハ計數上ノ事ハ成ルヘク避ケテ、極ク大體ニ付テ其效果ヲ諸君ニ御話シシタイト思フ

第一、ハ教育ト我教育界、教育社會、斯ウ云フ關係ヲ御話フシヤウ、教育ノ結果、效果ハ最モ明カニ又最モ直接ニ教育ノ事業ノ上ニ現ハレテ居ルノアル、今其一二ヲ申セハ、大學ノ教育ハ最初ハ主シテ外國人ノ手ヲ借りテ出來タノアリマスガ、今ハ殆ト明治新教育ノ結果トシテ輩出ヲ致シタ所ノ博士學士等ノ手ニ依テ經營ヲスルヤウニナリマシタ、シカモ此大學カ歐米先進諸國ノ諸大學三比シテ敢テ遜色ノ無イト云フマニ出來タノアリマス、其次ハ高等ノ専門教育、實業教育、是レカ能ク今日ノ有様ヲ見ルニ至リマシタノハ是亦全ク我カ教育ノ進歩發達ノ大ナルモノデ、若シ創業當時ノ事ヲ今日カラ想像シテ見レバ、外國人ノ手ヲ最初ハ借りテ居リマシタガ、今日アハモ一外國人ノ手ナドハ少シモ借りテ居ラナイ、初メニハ外國人ノ手アスカリヤッテ居タ事ヲ考ヘテモ今日ノ方ガ遙ニ進ンテ居ルト云フヤウナ有様アル次ハ師範較ヘル時ニハ恰モ雲泥ノ差ノアル程進歩シテ居ル、是亦明治新教育ノ結果ニ外ナラスノアル、又中等教育及女子ノ高等普通教育ノ如キ、今日ノ如ク盛ニニナタノハ、皆其教育ノ效果ノ一端アル、シカモ是等ノ教育ノ進歩カ僅々十數年間ニ斯ク進歩ヲ爲シ得タ云フコトヲ考ヘハ其效果ノ至大ナルコトハ分ルノテアリマス、シカモ此中等教育ノ進歩が各種専門教育ノ基本アルト云フコトヲ考ヘバ其結果が愈偉大アルト云フコトガ分ルノアリマス、我國民ノ品位ヲ冥々間ニ進メ、且ツ我國民ノ能力ヲ増進シツ、アル所ノ小學教育が僅ニ三十年間ニ今日ノ如ク進歩シ普及スルニ至タコトハ、之ヲ歐米諸國ノ歴史シ照シテ求メテ見モ、其比類ナイ位ノ事アロート思ハレルノアル、之ヲ要スルニ我カ教育ノ進歩ハ最著シキ結果ハ教育其モノノ上ニ現ハシテ居ルノアリマス、而シテ教育ハ萬般事業ノ改良發達ノ根源アルト云フコトヲ以テ考ヘバ、將來ニ於ケル萬般ノ事業ノ進歩ハ期シテ待ツコトカ出來ルノテアルト思ハレマス、更ニ之ヲ言換ヘレバ政府カ明治五年學制發布以來施設經營シタル所ノ新教育ノ結果ハ已ニ業ニ顯著ナル效績ヲ現ハシテ居リマスが其實ニ過去ニ於テ現ハレタモノヨリモ將來ニ現ハレルモノハ更ニ大ナルモノガアルテアロート思フノアルトコト第一ニハ教育ト我國民ト云フ事ニ付テ御話致サウ、凡ベテ國民ノ品位ヲ高メ智能ヲ進ムルニ最モ力アルモノハ此教育アル、今小學教育ノ進歩普及ニ付テ見ルニ、明治六年ニ在ラテハ學齡兒童百人ニ付テ就學兒童ハ僅ニ二十八人アルト思フノアルトコト第一ニハソレガ四十五人トナリ明治三十五年ニハ概九十二人ニ達シテ居ル、之ニ依リテ我國民ノ品位が如何ニ高メラレタカ、我國民ノ智能が如何ニ進ミシタカ實ニ計リ知ルベカラザル程ノコトアラウト思フ、今日我海陸軍カ連戰連勝赫々タル名譽ヲ輝カシツアル所ノモノハ何デアルカ、固ヨリ天皇陛下ノ御威棱ニ依ルコトハ申スマデモアリマセヌが、又此教育ノ普及進歩ト云フコトモ與ツテ大ニ力アリト云フコトハ殆ド興論テアル、先頃多クノ新聞紙ニ翻譯致サレマシタが、塊地利ノ新聞ガ日本ノ小

學教師ハ戰捷ヲ奏シシハアルト云フコトヲ長ニ論文ヲ以テ論シテ居ル、サウシテ其本ノ政府ヲ刺激シテ居シタコトモアリマス、即ち是ハ我輩ノ一私言アル、我國民中ニハ今日既ニ大學ノ教育ヲ受ケタル者ガ全國ニ六千人アル、中學ノ教育ヲ受ケテ毎年卒業イタスモノガ一万人以上アル、高等ノ學校ノ教育ヲ受ケテ卒業ノスル者が毎年五千人ツアル、是ダケノ者ガ世ノ中ニ年々出ルノアリマス、其他專門教育實業ヲ申セハ、大學ノ教育ハ最初ハ主シテ外國人ノ手ヲ借りテ出來タノアリマスガ、今ハ殆ト明治新教育ノ結果トシテ輩出ヲ致シタ所ノ博士學士等ノ手ニ依テ經營ヲスルヤウニナリマシタ、シカモ此大學カ歐米先進諸國ノ諸大學三比シテ敢テ遜色ノ無イト云フマニ出來タノアリマス、其次ハ高等ノ専門教育、實業教育、是レカ能ク今日ノ有様ヲ見ルニ至リマシタノハ是亦全ク我カ教育ノ進歩發達ノ大ナルモノデ、若シ創業當時ノ事ヲ今日カラ想像シテ見レバ、外國人ノ手ヲ最初ハ借りテ居リマシタガ、今日アハモ一外國人ノ手アスカリヤッテ居タ事ヲ考ヘテモ今日ノ方ガ遙ニ進ンテ居ルト云フヤウナ有様アル次ハ師範較ヘル時ニハ恰モ雲泥ノ差ノアル程進歩シテ居ル、是亦明治新教育ノ結果ニ外ナラスノアル、又中等教育及女子ノ高等普通教育ノ如キ、今日ノ如ク盛ニニナタノハ、皆其教育ノ效果ノ一端アル、シカモ是等ノ教育ノ進歩カ僅々十數年間ニ斯ク進歩ヲ爲シ得タ云フコトヲ考ヘハ其效果ノ至大ナルコトハ分ルノテアリマス、シカモ此中等教育ノ進歩が各種専門教育ノ基本アルト云フコトヲ考ヘバ其結果が愈偉大アルト云フコトガ分ルノアリマス、我國民ノ品位ヲ冥々間ニ進メ、且ツ我國民ノ能力ヲ増進シツ、アル所ノ小學教育が僅ニ三十年間ニ今日ノ如ク進歩シ普及スルニ至タコトハ、之ヲ歐米諸國ノ歴史シ照シテ求メテ見モ、其比類ナイ位ノ事アロート思ハレルノアル、之ヲ要スルニ我カ教育ノ進歩ハ最著シキ結果ハ教育其モノノ上ニ現ハシテ居ルノアリマス、而シテ教育ハ萬般事業ノ改良發達ノ根源アルト云フコトヲ以テ考ヘバ、將來ニ於ケル萬般ノ事業ノ進歩ハ期シテ待ツコトカ出來ルノテアルト思ハレマス、更ニ之ヲ言換ヘレバ政府カ明治五年學制發布以來施設經營シタル所ノ新教育ノ結果ハ已ニ業ニ顯著ナル效績ヲ現ハシテ居リマスが其實ニ過去ニ於テ現ハレタモノヨリモ將來ニ現ハレルモノハ更ニ大ナルモノガアルテアロート思フノアルトコト第一ニハ教育ト我國民ト云フ事ニ付テ御話致サウ、凡ベテ國民ノ品位ヲ高メ智能ヲ進ムルニ最モ力アルモノハ此教育アル、今小學教育ノ進歩普及ニ付テ見ルニ、明治六年ニ在ラテハ學齡兒童百人ニ付テ就學兒童ハ僅ニ二十八人アルト思フノアルトコト第一ニハソレガ四十五人トナリ明治三十五年ニハ概九十二人ニ達シテ居ル、之ニ依リテ我國民ノ品位が如何ニ高メラレタカ、我國民ノ智能が如何ニ進ミシタカ實ニ計リ知ルベカラザル程ノコトアラウト思フ、今日我海陸軍カ連戰連勝赫々タル名譽ヲ輝カシツアル所ノモノハ何デアルカ、固ヨリ天皇陛下ノ御威棱ニ依ルコトハ申スマデモアリマセヌが、又此教育ノ普及進歩ト云フコトモ與ツテ大ニ力アリト云フコトハ殆ド興論テアル、先頃多クノ新聞紙ニ翻譯致サレマシタが、塊地利ノ新聞ガ日本ノ小

第三ニハ教育ト我國ノ文明ト云フ事ニ付テ御話ヲ致サウ、我國ハ東洋諸國中唯一ノ文明國アル、是ハ何故テアルカ、我國西洋文明諸國ト伍フ爲スニ至リマシタノハ我日本人ノ自ラ自慢ヲシテ申スノゾハナイ、西洋人モ頻リニ我文明ヲ賞揚シテ居ルノハ事實アル、又西洋人カ我國ノ事ヲ記述スルニ當ツハ必ス我文明ノ進歩ヲ賞揚イタシテ居リマス、此項手ニ入ラタ所ノ壞地利ノ大學教授ア有名ナル學者アル所ノバレベリート云フノ人黄禍論ヲ排シタ論ノ中ニ盛ニ我文明ヲ賞揚シテ教育ノ教育ノ進歩ノ大ナルコトハ勿論之ヲ認メサルヲ得マシタ、而シテ是等ハ實ニ國民ノ品位智能ノ上ニ反響シテ居ルモノアロート思フノアル

第三ニハ教育ト我國ノ文明ト云フ事ニ付テ御話ヲ致サウ、我國ハ東洋諸國中唯一ノ文明國アル、是ハ何故テアルカ、我國西洋文明諸國ト伍フ爲スニ至リマシタノハ我日本人ノ自ラ自慢ヲシテ申スノゾハナイ、西洋人モ頻リニ我文明ヲ賞揚シテ居ルノハ事實アル、又西洋人カ我國ノ事ヲ記述スルニ當ツハ必ス我文明ノ進歩ヲ賞揚イタシテ居リマス、此項手ニ入ラタ所ノ壞地利ノ大學教授ア有名ナル學者アル所ノバレベリート云フノ人黃禍論ヲ排シタ論ノ中ニ盛ニ我文明ヲ賞揚シテ教育ノ普及ニ根據シテ居ル眞ノ文明テアルト云フコトヲ頻リニ認メテ論シテアリマス、我國ノ學者カ學術上ニ於テ爲シタル研究ハ未タ甚タ多イトハ申サレナイ、併ナカラ其種々ノ研究カ實ニ我カ文明ヲ西洋ニ認メサセタ云フコトニ於テハ大ニ與ア力アルコト、思フノテアリマス、近來學術ノ萬國會議ハ海外各所ニ於テ年々開カレテ居リマスルガ、是等ノ萬國會議ニ列席スル者ハ殆ト皆明治ノ新教育ヲ受ケタ者アル、而シテ是等ノ學者ハ各國知名ノ學者ト議論ヲ上下シ、又有名ナル學者ノ前ニ各々其自ラ研究ヲ致シタ所ノ結果ヲ報告シ、學術上歐米先進諸國ト對等ノ位置ヲ占メ、對等ノ交際ヲ爲シテ居リマス、今年米國ニ於テ開カレタル所ノ學術會議ノ如キハ實ニ著シキ其適例アル、其他我國ノ文明ノ進歩ヲ示ス所ノ總テノ制度法律等モ亦皆新教育ヲ受ケタ者ノ手ニ依テ大概出來テ居ルノアル、所謂物質的文明ハ近世科學ノ應用アル、而シテ是モ亦新教育ノ結果クル所ノ學者ノ手ニ依テ出來テ居ルノアル、古ハ我國ヨリ支那ニ留學生ヲ出シタノアルガ、今日ハ支那ハ勿論朝鮮、印度諸國ヨリモ數多ノ留學生ヲ送ルヤウニナリマシタ、即チ支那ノ留學生ノ如キハ凡ソ三千人ニ近イ人ガ參テ居ル、是等ハ皆我教育ノ進歩ヲ致シタ所ノ爲アル也蔭アル、或ハ又我國人ニ清國又ハ韓國ニ聘雇セラレテ參シテ居ル者モ多クアリマス、是等教育ノ效果ノアル、斯ノ如ク我文明ヲ進メ且ツ之ヲ世界各國ニ認メサセタノハ主シテ教育ノ力、效果アルト云フテヨカロート思フ、我國ノ文明ノ教育ニ負フテ居ル所ハ至大ナルコトアルコトヲアリマス。

第四回教育事業上云コトニ付テ御話ヲ致サツ、我が明治ノ制度文物ハ先刻モ先刻モ申シタヤウニ大概新教育ヲ受ケタ者ニ依テ調べ上ガラレタノアルガ、今日我が國家ノ行政機關ト云フモノハ殆ト大學ノ出身者ニ依テ運轉サレ居ル、我が司法機關が治外法權ヲ撤去スルマテニ外國ノ信用ヲ得タト云フコトモ、新教育ヲ受ケタ法律

學生ニ依テ殆ト運轉フサレテ居ルカラズアル、唯々我が立法機關ニハ未ダ新教育ヲ受ケタ者ガ甚ダ多クナイ、併シ時ヲ經ルト共ニ是モ亦新教育ヲ受ケタ者ニ依テ動クヤウニナルアラウト思フ、我國ノ鐵道、電氣事業、建築、水道、橋梁、築港、礦山、是等ノ事業ハ明治年間ニ起シタル所ノ大インアル事業大工事ハ皆大抵大學若クハ内外ノ高等ナル實業教育ヲ受ケタ者ノ手ニ依テ經營セラレテ居リマスル、デ若シ我が社會ヨリ此新教育ヲ受ケタ者ヲ除キ去タナラバ、我社會ノ活動ハ立ロニ休止スルモノニアラウト思ヒマス、極言スレバ社會ハ眞暗ニナクテ仕舞フカモ知レナイ教育ト事業トノ關係ハ甚ダ斯ノ如ク密接アル、教育ノ效果ノ事業ニ現ハレタルモノモ實ニ至大アリマス。

第五回教育者ノ責任ニ付テ御話ヲ致シマス、唯今マテニ述ヘタ事ハ教育ノ效果ニ付テ概括シタ事ヲ御話致シタカ、是ハ私ノ聽説ハナイ、一々事實、數字が證明ヲ致シテ居ル、ソレハ近日公ニスル所ノ即チ此處ニアル教育ノ效果ニ關スル取調之ニ據シタモノデアル、此印刷物ハ御望ミノ御方ニハ上ゲマスルカラシテ、諸君ハ能ク御覽ニナルヤウニ致シタイ。

實ニ此教育ノ效果ハ斯ノ如ク至大ナルモノアル、併ナカラ我ニハ斯ノ如キ偉大ナル效果ヲ認ムルケレドモ、之ニ満足ラシテ仕舞テ居ルノテハ決シテナイ、今後學制ノ改革、學政ノ進行擴張等益々教育ノ效果ヲ將來ニ現ハスコトヲ努力メナケレバナラヌ、又其決心ヲ致サネバナラヌ、今ヤ我國ノ世界ニ於ケル位置ヲ考ヘマスレバ、我國ノ爲スベキ事業ハ決シテ少ナクナイ、又容易アリ、我國が能ク此重大ノ任務ヲ全クスルト否トハ何ニ依ルカ教育ハ唯一ツ方法アリトハ申サヌケレトモ、最モ重大ナル關係ヲ有スルモノト私ハ考ヘルノアル、既ニ今日マテノ我國家ニ對シ斯ノ如キ重大ナル關係がありトセハ、將來ノ國家ニ對シテモ亦頗ル重大ナル關係ヲ有スルコトハ勿論アル、諸君ト共ニ俱ニ益々此教育ヲ進歩改良シテ、以テ益々教育ノ效果ヲ發揚シタイト思フノテアル殊ニ教育ノ效果ヲ揚タルニ於テ最モ關係ノ深イノハ、直接學校ニ從事セラル、所ノ諸君デアル、希クハ教育ノ爲ニ國家ニ爲ニ努力セラレントヲ切ニ希望イタシマス（拍手）（完）

（左）質問書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス

久保田文部大臣ノ第二十一回帝國教育總會ニ於ケル演說ニ關スル質問書
右成規ニ據リ提出候也

明治三十七年十二月十三日

提出者 神藤 才一
贊成者 森久保 作藏
外二十九名

久保田文部大臣ノ第二十一回帝國教育總會ニ於ケル演說ニ關スル質問主意書

○議長（松田正久君） 諸君、本員ハ唯令議題トナリマシタ株式會社百二十銀モト私ハ考ヘルノアル、既ニ今日マテノ我國家ニ對シ斯ノ如キ重大ナル關係がありトセハ、將來ノ國家ニ對シテモ亦頗ル重大ナル關係ヲ有スルコトハ勿論アル、諸君ト共ニ俱ニ益々此教育ヲ進歩改良シテ、以テ益々教育ノ效果ヲ發揚シタイト思フノテアル殊ニ教育ノ效果ヲ揚タルニ於テ最モ關係ノ深イノハ、直接學校ニ從事セラル、所ノ諸君デアル、希クハ教育ノ爲ニ國家ニ爲ニ努力セラレントヲ切ニ希望イタシマス（拍手）（完）

○議長（松田正久君） 御異議ガナケレバ内貴君ノ請暇ヲ許スコトニ致シマス、尙石田幸吉君ヨリ叔父病死ニ付歸省ノタメ、本日ヨリ向フ二週間ノ請暇ノ申出ニナクテ居リマス、御異議ガナケレバ許スコトニ致シマス

（異議ナシト呼フ者アリ）

○議長（松田正久君） 神鞭知常君ヨリ、一ノ動議ヲ提出致サレタノデアリマス、此動議ハ日本ノ議事日程第一ノ開議ニ先チマシテ、大岡育造君外一名ノ提出セル決議案ノ委員長ヲシテ報告ラナサシメ、議事日程ノ變更ヲ求メルト云フ動議アリマス

○神鞭知常君（二百二十番） 諸君、贊成ヲ希望致シマス
（贊成々々ト呼フ者アリ）

○議長（松田正久君） 御異議アリマセヌカ
（異議ナシト呼フ者アリ）

○議長（松田正久君） 順次ノ報告ヲ求メル
○議長（松田正久君） 然レバ日程ノ變更ヲ致スコトニ定メ、政府ノ同意ヲ求メルデアリマセウ

○議長（松田正久君） 然レバ日程ノ變更ヲ致スコトニ定メ、政府ノ同意ヲ求メルデアリマセウ
（此時政府ニ同意ヲ求ム）

○議長（松田正久君） 政府ハ同意ヲ致サレマシタニ依リ、是ヨリ決議案ヲ議題ニ供シ委員長ノ報告ヲ望ミマス、元田肇君

決議案（大岡育造君外一名提出）

（委員長報告）

○元田肇君（百六十三番） 諸君、本員ハ唯令議題トナリマシタ株式會社百二十銀行ニ對シ、政府ヨリ六百万圓ヲ支出シタ云フコトニ關シマシテ、決議案が出て居リマスルガ、其委員會ノ經過ト並ニ結果ヲ御報告致シマス、テ何レノ委員會ニ於キマシテモ、無論節重ニ鄧重ヲ重マルコトハ、勿論アゴザイマスガ、本案ハ殊ニ重大ノ問題トナクテ居ルコトアリマスノデ、委員會ニ於キマシテモ、成ルベク慎重ニ調查ヲ致スコトニ決定致シマシテ、ソレく委員長理事ノ選舉ヲシテ後トテ、質問モ重ネマシタ、昨日ノ委員會ニ於テ討議ヲ結了致シマシタ、テ本員ハ此問題ニ就キマシテハ、特ニ委員會ニ於テノ政府ノ辯明、ソレニ對シマシテカラニ、委員會ニ於テ或ハ修正ノ動議ノ提出ニナシタ次第、ソレカラ討論ノ結果、原案ニ贊成ニナクタ云フコトノ要ヲ、茲ニ諸君ノ前ニ披露シャウト思ヒマス、御一質問ニ依リテ、政府ノ辯明ニナリマシタ廉ノ、此支出ハ、憲法ノ明文ノ何レニ據シテ居ルノデアルカ、或ハ法律ノ何レノ簡條ニ據シテ、政府ハ支出ヲシクモノニアルカト云フ點ニ就キマシテハ、政府ハ憲法ノ明文ノ此簡條ニ據シテ出スト書イテアルモノハナ一、法律ニ於テモ左様ナル簡條ハナ一、之ヲ明カニ認メラレタコトハ、委員會ニ於テ甚グ満足シタコトアリマス、然ルニ尙政府ハ、然ラバ何故ニ如何ナル權能ニ依シテ、之ヲ出シタカト云フコトニ付イテハ、所謂責任支出、政略上已ムヲ得ザル場合ニ於テハ、政府が責任ヲ其慣例ヲ委員會ニ於テ調査致シマシタコロガ、政府ニ於テア數年以前ノ當時ニ隣伯ノ當時ニ云フコトニ、政府ハ答ヘマシタ、其當時ニアッテハ、或ハ憲法六十四條ニ付イテノ紛議ヲ起シ、七十條ニ付イテノ紛議ヲ起シ、彼人岐阜愛知ノ震災以來、屢々ト云フコトニシテ、事實ノ上ニ於テカラ、其當否ヲ議會ニ決シテ、賛同云フコトニナク、斯様ナ答辯アリマス、而テ委員會結了マテハ、其事例ト云フモノハ、提出ニナリマセウ

カソタガ、委員會結了後ニ、委員長ノ手許マテ、其例ヲ送付シテ出タコトアリマス、是此法律ノ如何ナル法文ニ據テ出シタカト云フコトニ付イテノ、政府ノ答辯アリマス、ソレカラ第一ニ、六百万圓ヲ支出シタ以前ニ於キマシテ、此銀行ト云フモノガ、即チ百三十銀行ト云フモノハ、大ニ悲境ニ陥ルテ居ラタデハナシカ、其悲境ニ陥ルテ居ラタト云フナラバ、六百万圓ヲ支出スル以前ニ方ダテ、政府ハ相當ナル措置ヲ執ラケレバナラヌモノデ、此點ニ就キテ政府ノ見ルトコロデハドウ云フコトアリマス、ソレカラ第三ニ、三十銀行ト云フモノハ、大ニ悲境ニ陥ルテ居ラタデハナシカ、其悲境ニ陥ルテ居ラタト云フコトモセ、隨分能ク行ハレタコトアリマス、其後干涉主義ハ宜クナイト云フコトデ、此國立銀行ノ制度ヲ廢シテ、今日ノ銀行條例ニカソタメニ是ニ於テ大ニ自由放任主義ニ依ルト云フコトニカソタガタメニ、何分國立銀行當時ノ如ク監督が行ハレルコトが出来ナイ、マダ今日デモヤツテ居ルノガアリマスルガ、ソレハ或ハ農工銀行デアルトカ、興業銀行デアルトカ云フ、特種ノ銀行ニ就イテハ、非常ニ監督手續が行届クケレドモ、其他民間ノ四千餘モアル銀行ニ對シテ、法律ノ不備ヨリシテ、十分思フヤウニハ往カレヌト云フ答辯アリマシタ、此點ニ對シテ、尙検査行フト云フトカ、其他諸般ノコトニ付イテ、費用ノ不十分勝チアルト云フ答辯アリマシタ、斯様ナ次第ニ、十分ナル見込通ノ監督ガ、出來ナイト云フ答辯ニ歸著シタ、心得テ居リマス、ソレカラ第三ニ、政府ハ、此六百万圓ヲ支出致マスルニ前ニ、日本銀行ヲシテ、百万圓ダケト云フモノヲ支出シダナラバ、其支出ニ付イテハ、後日迷惑ヲ掛ケヌト云フ指令ヲ與ヘテ居ルコトハ、即チ諸君ノ御手許ニアル報告書ニアルノデザイマス、此點ニ就イテ政府ハ如何ナル理由ニ依テ、此保證ノ義務ヲ荷ウタカト云フコトヲ、質問致シマシタコトロガ、政府ノ答ニハ、是ハ民法上ノ保證ノ義務ハナニ、金錢上拂戻シが出來ヌト云フコトギハ——百万圓ノ仕拂ノ出來ナイニ付イテノ不足ハ、金錢ヲ辨償シテヤルト云フ方デハナニ、其他幾多ノ方法ヲ以テ迷惑ヲ掛ケヌト云フ意味ニ出タモノハナリ、彼等ハ破産スレバ尙破産シタキノ方ガ、或ハアイデ護ヌルト云フ意味ニ出タモノハナリ、彼等ハ破産スレバ尙破産シタキノ方ガ、或ハアイデカモ知レヌ、政府ノ資金ヲ抛テ、此銀行ヲ救濟スルト云フコトニ、今度ハナタノデアルガ、破産ト云フコトニナレバ、株主ノ義タケ責任義務ガアリマスル有限責任ノ範圍ニ宜シカ、尙抛シタモノマデ、彼等ハヤクノアルカラ、決シテ彼等ニ利益ハナリ、是ハ八百餘万圓ノ預り金ガアル、此預リ金ト云フモノ返済が出來ヌ時分ニハ、單リ預主ガ非常ナルカラ、此支出ト云フモノハ、万已ムルヲ得ザル政略トシテ、此支出ヲナシタモノハアルト云フノガ、此事實問題ニ對スル政府ノ答辯ノ趣意アリマス、尙政府ハ附加ヘテ、若シ一朝斯ノ如キ破綻ヲ來シタナラバ、今日ノ時局ニ於テ、内外幾多ノ信用ヲ失スルモ、亦計ルベカラザルモノテニ、政ニ、政府ハ万已ム得ザル政略トシテ、此支出ヲナシタモノハアルト云フノガ、此事實問題ニ對スル政府ノ答辯ノ趣意アリマス、尙政府ハ附加ヘテ、若シ一朝斯ノ如キ破綻ヲ來シタナラバ、今日ノ時局ニ於テ、内外幾多ノ信用ヲ失スルモ、亦計ルベカラザルモノテアルカラ、此支出ト云フモノハ、万已ムルヲ得ザルモノハナリ、アルカト云フノガ、アリス、ソレカラマダ委員ヨリ質問ブシタコトアリマスノハ、此支出ニ就キマシテ、二分ノ利子ヲ以テ、後トテ拂ノト云フコトニナシテ居リマスルガ、モウ少シ以上ノ利子ハ付ケテナリト認メタノデアル、而シテ此ノ整理ニ就キマシテハ、信用スペキ安田善次郎ト云フ八ガ引受けテ、著々ヤルノデアルカラ、政府ハ必ず此極メタ年限ヲ經過スレバ、元金ハ回収シ、銀行ハ整理ニ就クト認メタト云フ政府ノ答辯デゴザリマス、先づ政府ガ委員ノ質

問ニ對シタトコロノ、答辯ノ要領ヲ掲ゲマスレバ、以上述ベタヤウナ次第デゴザリマス、唯今マデガ政府ノ述ベルコトヲ、私が代ヅテ諸君ニ御報告ラシタ次第デアリマス、ソレデ大體質問ヲ終リマシタカラシテ、討議ニ掛リマシタ、討議ノ順序ハ先ツ修正動議が出来マスレバ、原案ト共ニ討論ヲ闘ハシ、然ル後討論終結ノ時ニ決ヲ採ラタノデアリマスガ、御報告ノ便利ノタメニ修正案ノ出タノヲ逐次ニ申上ゲテ、其結果ヲ申上ダヤウト思ヒマス、山下君ヨリ左ノ修正が出来マシタ、原案中ニ「支出シタルハ」ト云フ文字ガアリマスガ、其下ニ違法不當ノ處置ナリト認ム依テ當局者ハ其責ニ任スヘキモノトス」と云フ、此數字ヲ加ヘタトイ云フ修正動議が出来マシタ、此理由ハ即チ獨リ政府ノ支出ハ、不當ナルノミナラズ、違法ノ處置アルカラ、此事ヲ明カニ書キタイト云フ、意味デアリマシタ、是ハ一人ナリマセナカッタ、斯様致シマシタ、最早修正モゴザイマセヌガ、原案ニ對スルトコロノ贊成ノ贊成者ガアツテ、議題トナツテ討議ニ附シマシタケレドモ、採決ノ結果ハ最少數デ否決致シマシタ、第二ニ淺野委員ヨリ、是ノ如キ修正ヲ致シタイト云フ動議が出来マシタ「支出シタルハ」ノ下ニ不法失當ノ處分ニシテ平素銀行ニ對スル監督頗ル怠慢ナルモノナリ、斯ウ云フ文字ヲ加ヘタイト云フ動議が出来マシタ、是ハ贊成者ガゴザリマセヌテ、議題ニ演説ノミデゴザイマシタ、其贊成シテ遂ニ可決スルニ至リマシタ理由ヲ、茲ニ是ヨリ申上ダマス、此原案ヲ可決シタ理由ハ、第一ニ形式ノ上カラノ點ニ就イテ申述ベマス、政府ハ憲法ノ明文ニ許シテアルト云フコトハナリ、法律ニモ明カニ何ノ條ニ據ラタト云フコトハナリ、數年前ニ議會ト協定シタル慣例ニ依テ此支出ヲ爲シタルモノデアルト云フコトデアリマス、先づ支出ノ當否ト云フコトハ、暫ク別問題ト致シテ、此支出ノ方法ガ宜シキヤ否ヤト云フ點ニ就イテモ、政府ハ右様ニ答辯シテ居リマス、此慣例ナルモノヲ見マスルト、成程責任支出ト云フモノハアツタニ達ヒナイ、アツタニ達ヒナガ、假ニソレガアツタシタコロガ、委員會ノ見ルトコロデハ、惡慣例ハ決シテ例ニスルニ足ラヌト云フ、委員會ノ見込デアリマス、ソレテ此憲法等ノ上ニ於キマシテハ、牒々私が御報告スルマデモナイコトデアリマシテ、最モ注意ヲ施シタルモノハ、支出ト收入、即チ稅ヲ取立テアルコト、仕拂ヲスルト云フ點ト思ヒマス、此仕拂ヲスル點ニ付イテモ、斯ウシナケレバナラヌト云フ規定ガアツテ、ソレデモ足ラヌトキハ、豫備費ヲ設クルト云フコトマガアツテ、殆ド遺漏ナシデアリマス、此ノ遺漏ナキ規定ノアルノニ、其以外ニ勝手次第ニセルト云フコトガアレバ、是等ノ明文ハ何等ノ役ヲセズ、效用ノナイモノニナリマスカラ、憲法ノ明文ナシト雖モ、即チ裏カラ申シマスレバ、憲法が明許セザルモノハ、即チ爲スベカラザルモノデアルト云フコトヲ、委員會ハ確信シタ次第デアリマス、是が此法律ニ關係シタ點ニテアリマス、ソレカラ第二ニ、政府ハ六百万圓ヲ支出シタノハ、銀行ヲ保護シタノデモナケレバ、株主ヲ保護シタノデモナイ、唯ミ時局ニ於テ經濟界ニ恐慌ヲ來スコトヲ恐れタカラデアルト云フ、辯明ヲ致シマスガ、委員會ノ見ルトコロデハ、政府ト大ニ意見ヲ異ニシテ居ルノデアリマス、當時ノ狀態ハ政府ノ云フトコロニ依リマスルト、若シ百三十銀行ヲ救フコトが出來ナツカタナラバ、我經濟界が暗闇ニナルト云フ如ク、政府ハ云ニテ断信致シマシタコロハ、百三十銀行が縦シ、破産シタカラト云フ、吾ミ委員會ニ於居リマスガ、吾ミ委員會ハ、斷じシテ是ノ如キ悲境ニ、我國ノ經濟社會ハ、實力ヲ以テ居ルカラ、決シテ外國ノ不信用ヲ受ケルト云フコトハナリ、却テ政府ガ是ノ如キ些々タルコト憂ヘテ、外國ニモ信用ヲ失フ上云フヤウ、恐慌ニナツテ來テ、是ノ如キ處分ヲシタノガ外國人ヲシテ我國ハ如何ニ財政上ニ無氣力デアルカラト云フコト、疑ハシムルニ至ラタト云フコト

ヲ、吾々ハ信ジマシタノデアリマス、ソレカラ以上申述ベタ次第アリマスガ、事實問題トシテ、政府がドウシテモ救ハナケレバナラヌ、力必要ニ出タモノデアルト云フコトハ、委員會ハ政府ト見解が見違ヘテ、左様な状況デナカッタト云フコトヲ、認メタノデアリマス、第三ニ政府ハ六百万圓ヲ支出スル前ニ、日本銀行ヲシテ百萬圓ヲ出サシムルニ付イテ、後日迷惑ヲ掛ケナイト云フ保証ヲナセタニ相違ナイ、是ハ民法上ノ保證義務デヤツタモノデハナイト云フコトハ、明瞭テアリマス、併ナガラ苟モ政府が後日迷惑ヲ掛ケナイト云フコトヲ保證シテ、他ニ金圓ヲ出サシムル以上ハ、ヤハリ是ハ擔保ノ義務ヲ負ウタメニ相違ナイト思フ、保證ノ義務ヲナスニ同ジイ事態ハ、當然憲法議院法ニ依リテ、議會ノ承認ヲ經テナシナケレバナラヌト云フコトハ、明カデアリマセウカラシテ、此答辯ハ又政府ノ云フコトヲ是認スルコトハ出來ナイノデアリマス、政府が云フニハ此百萬圓ハ、七百萬圓支出シテシマタカラ、消滅シテシマッタノデアル、六百万圓ヲ付イテ議論ヲスルノハ免モ角、百萬圓ハ既三濟シテ上云フコトノ御答辯ガゴザイマシタガ、縱令六百万圓ヲ貸シテ昔ノ歴史ノ問題モノヲ廢シテ、サウシテ今日ノ銀行條例ニナタガタメニ、干渉主義ノ監督が出來ナイ、又廳費等モ不足勝デアル、故ニ意ノ如ク取締リが出來ヌカラシテ、往々間違が出來ルト云フヤウナコトヲ申シマスケレドモ、是ハ最モ吾々ハ服セヌコトアリマシテ、委員會ニ於テハ今日ノ銀行條例ニシテ、十分ナ監督ノ餘地ガアル、又若シ假ニ數歩ヲ讓ジテ餘地ガナイト云フコトデアレバ、斯様ナ何百万圓ト云フ金ヲ支出シナケレバナラヌト云フヤウナ、大恐慌ヲ來スト云フヤウナ場合ニ瀕スル虞ガアレバ、何ゾ速ニ法律案ヲ改正スル、其改正案ヲ議會ニ提出セシノデアリマセウカ、是ハ提出セズシテドウモ現行法ハ不備デアルカラ、如何トモ致方ガナイト云フコトハ、決シテ其責ヲ免ル、コトハ出來ヌト思フノデアリマス、先ツ以上述ヘマシタガ、委員長ノ報告トシテ、私が記憶シテ居ルトコロノ、政府ノ辯明ノ大要、竝三委員會ノ決議トシタ大要ノ趣旨アリマシテ、尙此際一言申述ヘテハ又是ト正反対デアル、今日ノ時局アルカラシテ、尙更政府ハ十分ニ慎重ニ慎重シテ、此支出ト云フコトハ嚴重ニシテ貴ハナケレバナラヌト、吾々ハ思フノデゴザイマス、曩ニ此春臨時議會ヲ開イテ、本院ハ多數ノ税ト云フモリ、負擔スルコトニナシテ、サウシテ今又古今未曾有ノ重大ナル税ヲ増ハントシツ、アルノデアリマスガ、此場合ニ方ツテ、政府ハ平時ナラバ免モ角モ、時局ガ今日アルカラ、万ガアツデハ、ナラヌト思フテヤッタト云フヤウナ考リ、起シテハナラメト思フノデゴザイマス、斯様ナ場合コソ最モ政府ハ十分ニ注意コシテ、或ハ銀行ヲ取締ヲ嚴重ノ上ニモ、平素監督ヲ加ヘ、又此支出ヲ爲スニ就キマシテモ、斯様ナル重稅ヲ以テ軍ヲシテ居ルコトニ鑑ミテ、容易ク彼等ノ救濟ニ手ヲ出スコトハナイ苦ト思ヒマスカラ、時局ガ時局ナルが故ニ、益々吾々ハ是ノ如キ不當ノ支出ト云フモハ不當ナリト、茲ニ特ニ決議スルコトヲ認メタ次第アリマス、是ダケ御報告致

○議長(松田正久君) 委員長、報告ヲ討議ニ付シマス……小川平吉君

(東尾平太郎君) 委員長質問ガアルト呼ブ

○小川平吉君(三百二十六番) 諸君、私ハ決議案ニ對シマシテ、修正ノ案ヲ提出致

スノデゴザイマス、唯今茲ニ修正案ヲ讀上ガマス、政府カ株式會社百二十銀行ノ破綻

ヲ救濟スル爲金六百万圓ヲ支出シタルハ不當、措置ナリ依テ當局者ハ之ニ對シテ責任ヲ負フヘキモノトス右決議ス、斯様ナ修正案ヲ提出致スノデゴザイマス、是ヨリ簡單ニ其理由ヲ述ベルニ先ナシテ、私ハ委員會ニ向ヒマシテ、一言感謝ノ意ヲ表スルカ、正當アルト思フノデゴザイマス、世評ノ彼はアリマシタニモ拘ハラズ、委員會ハ唯今元田委員長ノ報告セラレマスル通ニ、決議ヲセラレマシタノハ、國民一般カラ見マシテ、私ハ感謝ノ意ヲ表明シテ、差支ナイト信ズルノデゴザイマス、併ナガラ私ノ見ルトコロヲ以テ云ヒマスレバ、折角土ヲ積ムコト所謂九仞ニシテ、或ハ功ヲ一賛ニ缺クト云フヤウナ憾ガ、アリハセスカト思フノデアリマス、此故ニ私ハ此決議案ニ唯今提出致シマシタ通ノ文字ヲ加ヘマシテ、本院ノ決議ヲ願ヒタイト考ヘルノデゴザイマス、第一ノ理由ハ誠ニ簡單ノ理由デゴザイマス、即チ既ニ此政府ノ所爲が不當デアルト認メラレマシタラバ、之ニ對シテ政府ハ責任ヲ負フベキモノデアルト云フコトヲ、決議致スノハ、是ハ筋道トシテ、當然ノ理アルト考ヘル、即チ當然ノ理ヨリ推シテ、第一ニ私ノ如キ修正案ア、御決議ヲ願ヒタイト云フ考デゴザイマス、第二ニハ此問題ハ唯今委員長ノ報告セラル、如キ、單ニ不當ナリト認ムル、語ヲ換ヘテ申シマスレバ、政府ヲ叱責シ置クト云フ位ノコトア、止マルベキ、輕キ問題ア、ナイト私ハ考ヘル、單ニ叱り置クノミシハ、不十分デアル、進シニ當局者ハ責任ヲ負フベキコトノ、決議ヲセネバナラヌモノデアル、是ノ如キ重大ノ事柄デアルト考ヘルノデゴザイマス、先刻元田委員長ヨリ致シマシテ、詳細ナル報告ガゴザイマシ通、此六百万圓ノ金ヲ支出ト云フモノハ、固ヨリ憲法ノ條章ニ據ラナイトコロノ支出デアル、違憲デアル、又會計法ヲ無視シタトコロノ支出デアルト云フコトハ、既ニ政府ニ於テモ、之ニ對シテ辯解ノ言葉ガナイン程、明白ナルコトデアルノデゴザイマス、政府ニ於テハ屢々是ノ如キ例ガアツト云ハレマスケレドモ、抑々此剩餘金ト云フモノニ對シマシテ、屢々支出ヲシタノハ即チ屢々違憲ノ所爲ヲ重ねタト云フコトニ過ギナインデゴザイマシテ、元田君ノ云ハル、如ク、決シテ慣例ト稱スベキモノナイト云フコトハ、勿論デアルト考ヘル、殊ニ此剩餘金、剩餘金ト云ヒマスケレドモ、剩餘金ト云フモノガアルト云フノハ、一體私ハ訝シイト思フ、會計法ノ二十條ニ據ルト、前年度ノ剩餘金ハ、直ニ之ヲ翌年度ノ歲入ニ編入スベキモノデアル、サウヤ是ガ支出ハ憲法ニ據ラズ、法律ニ據ラノイデゴザイマスカラシテ、違法デアルト云フコトニ就イテ、論ハナイノデアル、此手續が違法デアルノミナラズ、其仕拂じマシタ事柄ガ、如何ナル事柄デアルカト申シマスレバ、百万圓ノ金ヲ一千萬圓遺シタトカ、若クハ二千万圓遣シタトカ云フ、金高ノ問題デハナインデアツテ、政府が當然ノ職務トシテ、爲スベカラザス様ナ事柄ガ、市町村デアリ、若クハ郡デアリ、縣デアルトカ云フモノニ於テ起リマシタルコトヲシタノデアル、一箇人ニ向シテ大金ヲ貸付ケタト云フ事柄デアル、其仕拂ノ手續ト云フモノガ、既ニ違法デアツテ、違憲デアツテ、而シテ其仕拂ニ事柄ト云フモノハ、政府當然ノ職分ヲ超ヘテ、極言致シマスレバ、政府ハ金ヲ濫費シタノデアル、諸君、若シス様ナ事柄ガ、其事柄ハ大金ヲ一箇人ニ貸付ケタト云フ事柄デアル、聖天子ヨリ下賤が伏屋ノ民ニ至ルマデモ、誠ニ一生懸命デ以テ、此交戦ノ目的ヲ達スルニ努メル時デアル、老若男女ヲタナラバ、吾々ハ屢々見聞スル、刑事事件が起リハセヌカト思フノデゴザイマス、諸君、今日ノ時ハ如何ナル時デゴザイマスカ、恐多クモ上聖天子ヨリ下賤が伏屋ノ民ニ問ハズ、貴賤貧富ヲ問ハズ、或ハ兄弟ノ殺シ、或ハ妻子ノ別レ、膏血ヲ絞シテ軍國ニ盡スノ時デゴザイマス、政府ニ於テハ如何様ニ此金ヲ見フレルカ知ヌガ、今日吾々が出ス

臣ニ對スルノハ何デアル、取引所法ヲ改正シタノが惡ルイ、是デサヘモ諸君ガ問責ノ決議ヲシタノデアル、之ニ對スル比較トシテ、權衡ヲ保ツガタメニモ、此問題ニ就イテハ責任ヲ問フト云フコトヲ、シカケレバナラヌト云フノデゴザイマス、第五ニハ、第五モ亦簡單デアル（「高聲々々」又「大ニヤルベシ」ト呼フ者アリ）第五ノ理由モ亦甚ダ簡單デアル、第五ハ即チ元田君モ「云ハル、通り、時局問題デアル、平時テゴザイマスレバ、吾々モ是ノ如クムジカシク云ハヌ、或ハ地租ノ増徵案ヲ徹回スルトカ、又出ストカ、又引込マストカ、或ハ又公債政策ヲ否認スルトカ、或ハ公債政策ヲ復活スルトカ、種々様々ノコトガゴザイマスケレドモ、平時テアレバ、又吾々ハ左様ニハ云ハヌケレドモ、之ガ今日ノ時局デアル、軍國ノ時デアルカラシテ、一旦當局者が間違シトコトヲシタナラバ、取回シガ著カヌ、此後諸君ドウナルカ、幾年ノ間戰爭スル、經濟界モ悲境ニ沈ムコトモゴザイマセウ、銀行モ潰レマセウ、誠ニ盤根錯節、古今未だ曾テ有ラザルトコロノ危機ニ、日本ハ瀕シテ居ル、此大ナル場合テアレバ、ヨソ、吾々ハ十分信任スベキ人ヲシテモ、其局ニ當ラシメント考ヘマスカラ、時局ガ時局デアルカラ、責任ヲ問フ、是レダケノ事が第五ノ理由デアル、願クバ諸君、自尺竿頭一步フ進メマシテ、ドウカ此前年ニ對シテモ權衡ヲ失ハヌヤウニ、私ノ修正說ノ如ク當局者ハ之ニ對シテ責任ヲ負フヘキモノトス」、ト云フコトヲ追加シタ修正

○森秀次君（三百六十番） 議長——議長

（神鞭知常君登壇）

○神鞭知常君（二百三十九番） 諸君、此全國民が日々殆ド老幼男女ヲ問ハズニ、國事ニ一致シテ憂フ抱イテ居リマスル場合ニ、定メテソレ相應ニ、十分、其力ヲ盡シテ居ルデアラウト思フ、政府ニ對シテ、督責ノ言葉ヲ、此席ヨリ述ベネバナラヌ場合ニ當リマシタノハ、實ニ不幸ノ至リデゴザリマスル、此決議案ノ要領ニ就キマシテハ、委員長ヨリ詳密ナル報告ガゴザイマシク、今又修正案ノ發議者ヨリ、國民ノ多クが言ハント欲シテ居ルヤウナ箇條ヲ、縷々述ベラレマシタ、然シマスレバ、私ハ最早多クヲ述ヘルニハ及ビマセヌガ、唯此決議案ヲ贊成スル趣意ノ要點タケヲ、少シク述ヘテ、清聽ヲ煩ハシタク存ジマス、元來政府ハ常ニ國民ノ休戚ニ就イテ、心配シテ居ル皆デアルコトハ、無論デアリマスガ、存外政府ノ都合ノ模様ニ依ッテハ、國民ノ休戚ヲ心配シナ過ギルデアラシテ、此百三十問題ニ付イテ、大ニ國民ノ模様ヲ、休戚ヲ心配シタ、模様ガ見エタノデ、其點ニ就イテハ先以テ殊勝ナコトデアリマスルガ、偶々心配シタラ、トシモモナイヤリ方ラヤツタノデアル、多クハ言ハナイデアリマスガ、今現ニ御同様ガ、此間ニ中カラ心配シテ居ル各種ノ稅案ノ如キ、何レモ隨分國民ニハ、大ニ休戚ニ關スルノデアリマス、併ナガラ今日ノ場合デアルカラ、忍シテ吾々モ大要贊成セントシテ居ルノデアル、デソレ等ノコトニ比較シテ見マスルト云フコトハ、ドウモ見エナイノデアル、殊ニ又アノ當時既ニ當局者ハ、之ニハ及バスト云フコトガ見エテ居タク如ク、世間カラハ觀察サレテ居ルノデアル、ドウモ何カ特殊ノ銀行ガ倒レマスレバ、其影響ハ及ブニハ相違ナシ、必ズ相應ナ波動ハアッタニ相違ナシ、相違ナイガ、ソレガ是ノ如ク囂ク國民ノ不同意ヲ招グヤウナ所作ヲシテ、救ハナキヤナラネカッタト云フコトハ、ドウモ見エナイノデアル、當時既ニ當局者ハ、之ニハ及バ

致ハ必要デアリマスルガ、舉國一致ナル言葉ハ、何モ彼モ目ヲ瞑シテ、右往左往ニ事ヲスルト云フコトデナクシテ、謂ハ、軍人ノ中デモ、海軍モアレバ陸軍モアル、騎兵モアレバ歩兵モアル、砲兵モアルト云フヤウナ譯テ、各々其職分ニ應シテ一致シナケレバナラヌ、金銀ノ出納ヲ掌シテ居ルモノハ、殊ニ慎シテ其出納ニ與リ、精審ナル法律上ノ關係ヲ調査スルモノハ、其調査ニ慎シテ、熱心ニ骨折シテ、恰モソレガ軍人が戰争ニ骨折シテ居ル如ク、ノ時デアルカラシテ、一旦當局者が間違シトコトヲシタナラバ、取回シガ著カヌ、此後諸君ドウナルカ、幾年ノ間戰爭スル、經濟界モ悲境ニ沈ムコトモゴザイマセウ、銀行モ潰レマセウ、誠ニ盤根錯節、古今未だ曾テ有ラザルトコロノ危機ニ、日本ハ瀕シテ居ル、此大切ナル場合テアレバ、ヨソ、吾々ハ十分信任スベキ人ヲシテモ、其局ニ當ラシメント考ヘマスカラ、時局ガ時局デアルカラ、責任ヲ問フ、是レダケノ事が第五ノ理由デアル、願クバ諸君、自尺竿頭一步フ進メマシテ、ドウカ此前年ニ對シテモ權衡ヲ失ハヌヤウニ、私ノ修正說ノ如ク當局者ハ之ニ對シテ責任ヲ負フヘキモノトス」、ト云フコトヲ追加シタ修正

○議長（松田正久君） 神鞭知常君

（神鞭知常君登壇）

○內閣總理大臣伯爵桂太郎君（桂總理大臣ノ演説）

○内閣總理大臣伯爵桂太郎君 諸君、唯今當議場ニ三百二十銀行問題ノ議事が上リマシタニ就キマシテハ、政府ハ政府ノ所信ヲ、一言申述ブルノ必要ガアルト考ヘルノデアリマス、諸君、百三十銀行ニ對スル支出金ノコトニ就キマシテハ、適當ノ時機ニ於キマシテ、政府ハ議會承諾ハ求ムルデゴザリマセウ、又其事實ニ付キマシテハ、委員會ニ於キ、又答辯書ニ於テモ、十分ニ其頗末ヲ盡シマシタルニ就キマシテ、諸君ノ既ニ諒知セラル、トコロニアラウト考ヘル、抑、百三十銀行ノ破綻ヲ生ジマシタルノハ、實ニ軍國ノ財政經濟上、頗ル慎重ノ注意ヲ要スルノ時機ニ際シマシタノデゴザリマス、故ニ同銀行ノ破綻ヲ自然ニ放任致シ置キマシタナラバ、其結果タル當時ノ經濟界ニ波及スルノ影響至大ニシテ、延イテ交戦ニ付フベキ財政ニ、非常ナル障礙ヲ生ズベキノ虞アリト認メマシタノデアリマス（「ノウ／＼ト呼フ者アリ」故ニ政府ハ軍國ニ處スル已ムラ得サルノ策ト致シマシテ、同銀行ヲ救濟シ、併セテ國家經濟ノ調和ヲ圖ル手段ヲ採リマシタ、政府ハ軍國ニ處スルニ於キマシテ、此處置ハ決シテ不當ニアラザルコトヲ確信致シマスル（「ノウ／＼ト呼フ者アリ」茲ニ本官ハ諸君ニ向ヒマシテ、政府ノ所信ヲ表明致シ置キマスル、併ナガラ唯今神鞭君モ言ハレマシタ如ク（「駄目ダ」ト呼フ者アリ）今後成ルベク十分ニ慎重ノ措置ヲ取ルデアルト云フコトハ、是亦併セテ一言ヲ述ベ置キマス

○議長（松田正久君） 恒松隆慶君（百五十九番） 私ハ此場合、緊急動議ヲ提出シマス、先づ此問題ニ付イテハ討論質問ヲ略シテ、速ニ決議セラレシコトヲ望ンデ置キマス

（「賛成々々ト呼フ者多シ」）

○議長（松田正久君） 制規ノ賛成者ガアルト認メマスカラ、採法致シマス——討論終結ノ動議ニ賛成者ハ起立ヲ請ヒマス

○議長（松田正久君） 成アリマスカ

（「賛成々々ト呼フ者多シ」）

○議長（松田正久君） 恒松君ノ討論質問ヲ略スルト云フ動議ガアリマスガ成規ノ賛成ノ部ノ人ノタメニ無視シタト云フコトニ當ルノデアリマスカラ、ドウシテモ是ハ此儘捨置カレヌノデアル、或者ハ今回ノ時局所謂舉國一致ヲ必要トスルト申シマス、實ニ舉國一

○議長(松田正久君) 多數デアリマス、討論ハ終結致シマス——是ヨリ採決致シマス
○恵松隆慶君(百五十九番) 委員長報告ノ通リ決セラレントコトヲ望ミマス、起立ヲ
略シテ……

○議長(松田正久君) 小川平吉君ヨリ發議ノ修正案ニハ、制規ノ賛成者ガアリマ
ス故ニ、此修正案ヨリ決ラ採リマス、小川君ノ修正案ニ同意者ハ起立ヲ請ヒマス
○議長(松田正久君) 少數デアリマスル——委員長ノ報告ニ同意者ハ起立ヲ請ヒマ
ス

起立者

多數

○議長(松田正久君) 多數デアリマスカラ、委員會ノ決議ノ通決定致シマス——是
ヨリ議事日程ニ移リマスルガ、日程第一ヨリ第八ニ至ルマデハ、同一委員ニ付託サレタル
モノデアリマスルニ依ッテ、先づ委員長ノ報告ハ、此八件ヲ併セテ之ヲナサレンコトヲ望ミマ
ス

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 武富時敏君

第一讀會ノ續(報告)

(委員長)

(武富時敏君登壇)

○武富時敏君(二百三十一番) 非常特別稅外七件、即チ本日ノ日程第一ヨリ第
八マニ掲ゲゴザイマスル法律案ノ、委員會ノ經過ト云フモノハ、毎日公報ニ依ッテ諸君
ハ、御承知ニナシテ居リマスル通デゴザイマス、又其結果ハ即チ此各法律案ニ對シマスル修
正ノ意見ハ、本日印刷シテ諸君ニ御廻シナシテ居ル通デゴザイマスカラ、今口頭頭チニケ
ズニ陳述致シマスルノハ、誠ニ煩雜デゴザイマスカラが故ニ、ソレハ省略ヲ致シマス、唯一言
ル繁多ナルモノデゴザイマシテ、委員會ニ於キマシテハ、此法律案ハ施行サレマスレバ、我
經濟界ニ及ボシマスル影響モ、誠ニ大ナルモノデ、頗ル憂慮ニ堪ヘナカッタノデゴザイマス
ル、併ナガラ國家ノ安危ヲ賭シテ戰ニテ居リマスル今日、國家ノ存立ヲ全ウスルタメニハ、
如何ナル犠牲モ敢テ辭スベカラザル今日デゴザリマスカラ、委員會ハ多少修正ハ加ヘマシ
タガ、大体ニ於テハ、政府案ヲ可決スベキモノト認メマシタ次第デゴザイマスル、宜シク諸
君ノ御諒察ヲ請ヒマス

(拍手起ル)

○議長(松田正久君) 議事日程ノ第一ナル非常特別法中改正法律案ノ第一讀會

ヲ繼續致シテ、委員長ノ報告ヲ討議ニ附シマス——大綱久雄君
(大綱久雄君登壇)
○大綱久雄君(二百八十四番) 諸君、私ハ現政府ヲ最モ信ズルモノデゴザイマス、何
故ニ信ズルカト申シマスレバ、露西亞征伐ヲ斷行シタル政府デアルカラ、私ハ大ニ贊成シ、
即チ信用スル政府デアルト思ウテ居リマス、外交及海陸軍ノ計畫ニモ、皆悉ク信用シテ
居リマスル、併ナガラ財政ノ経費ニ至シテハ、私ハ全然贊成スルコトハナリマセヌ(「大
體」又「簡單」ト呼フ者アリ)諸君ハ言論ノ自由ヲ妨グルコト勿レ(「自由ハ妨ゲナイカラ」
能ク分ルヤウニ云給「ト呼フ者アリ」)政府財政ノ經費ニ至リマシテハ、何故ニ私ハ反
對シダカト申シマスレバ、今日ノ時局デアルカラ(「明瞭ニ云ヘ」又「モット高ク要點ヲ述ベタ
マイト呼フ者アリ)斯様ト云フコトデゴザイマスケレドモ、租稅ヲ多ク取ルト云フコトハ、
サダ私ノドウモ贊成スルコトガ出來ヌコトデゴザイマスル、併ナカラ全然贊成ト云フコトデ

(拍手起ル)

○議長(松田正久君) 議事日程ノ第一ヨリ第八ニ至ルマデハ、同一委員ニ付託サレタル

ス

ハアリマセヌケレドモ、增稅ヲシテ今日ノ場合デアルト雖モ、取ラヌデモ、公債ニ依リマシ
タナラバ、必ズ此事柄ヲ實行スルコトガ出來ルト思ヒマスカラ、公債政略ノ方ガ宜カラウ
ト思ヒマス(「無用々々」ト呼フ者アリ)英佛ノ戰爭ノ場合ニ當ラテハピットガ公債政略ニ依
リマシタデゴザイマス、南北戰爭ノ場合ニ方々テハ、亞米利加デハヤカリ公債政略ニ依
ツタデゴザイマス、然ルニ政府ハ公債ニ依ラズニ成ルベク租稅ノ方ニ依ルト云フ方針ヲ
採テ居ルノハ、是ハ誤リアルト私ハ信シテ居リマス、日本ノ唯今ノ實況ト云フモノハ、
如何ナル有様デアルカト申シマシタナラバ、此租稅ヲ課セラレタナラバ、隨分難儀スルコト
ハ、諸君皆能ク分ヅテ居ラブニヤルコトデアラウト考ヘマス(「分ゾニ居ル」又「簡単」ト呼フ
者アリ)然ルニ時局デアルニ依ッテ、是ダケノモノヲ課スルト云フコトニナツタナラバ、其難
儀ハ非常ナルモノデアラウト考ヘマス、本年ハ——其證據ハ如何デゴザイマセウカ、今後ノ公債應募ニ、餘程ノ
二億八千万圓ノ公債ヲ募リマシタトキニ、停滯ナク圓満ニ、一億八千万圓募ラレタデ
ハアリマセヌカ、然ルニハ今後如何ナルコトニ相成リマセウカ、若シ此租稅ヲ此儘ニ課シマ
シタナラバ、農ニ、商ニ、工ニ悉ク影響ヲ受ケマシテカラニ、今後ノ公債應募ニ、餘程ノ
難儀デアラウト思ヒマス、政府案ニ賛成シ、此委員ノ案ニ賛成スル方ニハ、今後此責任
ヲ負擔シナケレバナラヌモノト思ヒマス(「モウ分ヅタ」「簡単タナツト呼フ者アリ」)故ニ是ハ全
體私ハ此儘デハ、トウシテモイカヌト云フ考ヲ有ヅテ居リマスニ依ッテ、願クバ再調査セラ
レントコトヲ希望致シマスル、是ハ私ハ此儘デハ、人民ノ負擔ニ堪ヘヌト考ヘマス、是ハ全
ク民ノ聲デゴザイマス(「分ラナイ分ラナイ」ト呼フ者アリ)ソレダケデゴザイマス

○恵松隆慶君(百五十九番) 直チニ二讀會ニ移ラレントコト願ヒマス

○議長(松田正久君) 恵松君ノ直チニ讀會ヲ開クト云フ動議ニ、賛成ガアリマスカ

(「賛成タタ」ト呼ル)

○議長(松田正久君) 恵松君ノ動議ニ賛成ガアルニ依ッテ、直チニ第二讀會ヲ開ク

ニ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 然ルニ本案ニ付イテ直チニ第一條ヲ討
議ニ致シマス——朝讀ハ省略シマス

(異議ナシ)

(ト呼フ者アリ)

非常特別稅法中改正法律案

第二讀會

○田口卯吉君(二百七十七番) 本員ハ市街宅地ノコトニ付キマシテ、當局者ニ説明
ヲ請ヒタク、當局者ハ市街宅地ニ對シマシテ、百分ノ一十五箇半ト云フモノ、原案ヲ
出シマシタカ、現ニ此稅法ヲ行フキニハ、東京市ノ最モ繁昌ナル日本橋區ノ如キハ、
收入以上ノ課稅ヲ被ル算盤ガ出ルノデアル、斯ノ如キ算盤ヲ出スト云フノハ、實ニ三尺
ノ積リテ、斯ノ如キモノ出シマシテ、斯ノ如キ案ヲ出シマシタノデアリマスカ、ソレトモ又單ニ一時
ノ童子モ出來ナイ程ノ間違ニアラウト信ズル、當局者ノ銳敏ナル、斯ノ如キ誤タル算
盤ヲ出シマシタルニ付イテハ、私ハ當局者ノ辯明ヲ請ヘネバナラズ、何カ其間ニ間違ガア
ルノデアルカ、ソレトモ確ナル算盤上斯ノ如ギ原案ヲ出サレタカ、一應辯明ヲ請ヒマス

○政府委員岩槻禮次郎君(「政府委員岩槻禮次郎君登壇」) 唯今ノ御尋ねニ御答致シマスガ、市街宅地ハ今日賣
買價格カラ申シマシテモ、亦賃貸價格カラ申シマシテモ、現在ニ地價カラ申シマシテモ、大

分上ニテ居リマス、ソレ故ニ此地價ノ何分ノ幾許ト云フ率ニシテ、増稅致シマストキニハ、百分ノ一十八位課稅シテモ、宜カラウト云フ考ヲ起シマシタ、尙ホ宅地ニ課稅致シマスコトハ、單ニ土地ニ課稅スルニミナラズ、同時ニ其土地ヲ有テ居リマス人ノ資力ニ感シテ、負擔セシムコトニナリマスカラ、旁ニ斯様ニ負擔ヲサセセモ差支ナイト、斯ウ認メマシタ

○議長(松田正久君) 本條ハ委員長ノ報告通、異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告通決定スルモノト認メマスガ、第一項ノ小切手印紙稅ヲ討議ニ附シマス——鈴置倉次郎君

(鈴置倉次郎君登壇)

○鈴置倉次郎君(三百十六番) 案第三條ニ就キマシテ、修正案ヲ提出致シマシ

テ、暫時諸君ノ清聽ヲ済サウト存シマス、此修正案ハ唯今朗讀致シマスが、第三條左ノ割合ニ依リ小切手ニ印紙稅」トアル「小切手ニ印紙稅」ナル文字ヲ削ル其次ニ「一小切手印紙稅一通毎ニ金一錢」トアル、此一行ヲ削ル、以下二、三ヲ一ツ、繰上ケル

ノアス、即チ小切手稅否決ノ意見デアリマス、今日小額ノ通貨ヲ以テ、日進莫大ノ商

取引ヲ致シテ居ルノハ、是ハ皆小切手が盛ニ使用セラル、賜デアルト云フコトハ、申マテモナイコトデアリマス、今日ノ現状ニ於キマシテハ、極ク些細ナル金額ハイザ知ラズ、一三百圓以上ノ取引ハ殆ド悉ク小切手ニ依リ、授受サレテ居ルノアリマシテ、少シモ現

金ヲ使用セラレザル位ノコトデアリマス、商取引ノ大部分ハ、悉ク小切手ノ作用ニ依リマ

シテ、手形交換所ヲ經テ、帳簿上ノ決済デ済マスノアリマス、斯カル大取引ガアルニモ拘ハラズ、現金ノ授受ハ至テ些細ナルモノアリマス、今小切手ニ課稅致シマスト、忽

チ現金取引が増加シテ、金融界ニ非常ナル激變ヲ生ズルコトハ、確信スルノアリマス、御承知ノ通り、日本銀行ニハ多額ナル預金ガアル、日本銀行ハ利息ヲ附ケナインニ、多額ナル預金ヲ何故ニ各銀行が爲スカト申シマスレバ、銀行ニ於テハ、單ニ小切手サヘ懷ニ入レテ置キマスレバ、日本銀行ニアルノモ同ジコトデ、皆授受ハ小切

手ニ致シマスカラ、斯ク無利子ノ預金ガ、日本銀行ニアルノデゴザイマス、今一朝是が此小切手ニ課稅スルト、勘定高イ銀行者ノコトデアリマスカラ、此無利子ノ預金ト云フモノハ、皆出テシマスアリ、現金授受ニナリマス、從テ通貨ハ膨張シ正貨準備割合ニ著シイ

變動ヲ及ボスノアリマス、一般商人ニ於テモ又其通テ、一方カラ小切手ヲ受取り、之ヲ銀行ニ振込ミ、支拂フトキニハ小切手ヲ振出ス、此作用ニ依リテ少シモ現金ヲ動カサ

ナイ現状デアルニ反シ、小切手ニ課稅ヲ致シマスレバ、請取タ小切手ハ現金ヲ取著ケテ、現金ニ支拂フスルト云フコトニナシテ、自カラ現金取引が増加シ、其結果ハ銀行ノ當坐預金ト云フモノハ減少シ、又支拂準備金モ澤山要ル、其準備金モ澤山要ルニ從ツテ、銀行ノ遊金が減ジテ、國庫債券ニ應ズル資金ハ、殆ド皆無ニナシテシモウノアリ、強テ愛國心ヲ振ッテ、國庫債券ノ募集ニ應ズレバ、國庫債券ヲ枕ニシテ銀行ハ打死ヲスルコトニアル、又ニ朱ノ利子ニ拜借金モスルト、政府ニハ却テ御損ニナリマス、小切手ノ印稅ハ誠ニ小額アリ、政府ハ二十萬圓アルト云フ豫算ヲ立て、居ルガ、吾々ノ調査スルトコロニ據レバ、決シテ二十萬圓ハナリ、十萬圓以内ト考ヘル、小切手ハ一年中ノ使用高ハ、現状デ一千二百萬枚ヲ超ヘナリ、一千二百萬枚ハ印稅十二萬圓アル、此十二萬圓モ明年カラ課稅ノ結果、著シク減ジマスカラ、結局十万以内ノ納稅シカナ

イコトニアル、假ニ一千二百萬枚中、減少シテ一千萬枚ニナル、是迄ノ小切手ノ一枚

當りガ、平均六百圓アルカラ、二百万枚ノ流通が減ズルト、十二億ノ現金ヲ授受スルコトが生シテ來ル、僅カニ十万圓ノ稅ヲ取ルタメニ、大ナル變動ヲ經濟界ニ與ヘ、而カモ國庫債券募集ニ、大ナル困難ヲ生ズルハ、愚ノ極テアリマス、第三回ノ國庫債券ヲ募集スル當時ニ於テ、政府ハ度ヲ重ナルニ從ツテ、募集ニ困難ヲ増スカラ、取扱手數料ヲ增加シテ、百圓ニ付ギ九十錢ト云フ額ヲ増加シタ、一億ヲ募集スルニハ九十万圓ノ手數料ヲ要スル、一方ニハ募集困難ノタメニ斯ル多額ノ手數料ヲ出スニ、僅二十萬圓ノ收入ノタメニ、募集困難ヲ招クノハ、實ニ馬鹿ノ話テアル、茲ニ私ガ贊辯ヲ費サズトモ、此小切手課稅ニ反対ト云フコトハ、既ニ國民ノ輿論テアル、茲ニ賢明ナル憲政本黨ノ諸君ハ、黨議ニ於テ之ヲ否決セラレテアリマス、吾々ハ同黨諸君ニ對シ、特ニ感謝ノ意ヲ表スルモノアリ、サリナガラ、唯惜ムベキハ同黨諸君ガ、暗夜私ニ政府ト御會見ニナラズ、其主張ヲ拋擲サレタコトアリマス、十七議會ノ當時ニ地租案ガ議題トナリマシタ當時ニ、諸君ハ交譲安協ハ、立憲ノ本義ニアラズト云ウテ、政府ノ妥協ヲ排斥セラレタ、然ルニ此軍國必要ノ議會ガ、却テ此立憲ノ本義ヲ埋没セラレタノハ、如何ナル理由アルカ、吾々ノ解スルニ苦ムトコロデアル、若シ諸君ニシテ此修正案ニ雅量ヲ披イテ、御贊成ガケレバ仕方ガナリ、吾々ハ茲ニ國民ノ輿論ヲ代表致シテ、此傍聴ノ席ニ見エマスル貴族院諸君ノ、賢明ナル判斷ヲ仰グノ外ハナインデアル、サリナガラ私ハ信ズル、公平ナル諸君ハ必ず耳ヲ傾ケル、必ず再考セラル、コトヲ、確信スルノ餘リ、此ニ一言スル次第アリマス、之ハ銀行ノ利害問題デモナケレバ、商買人ノ便否ノ問題デモナイ、戰時財政ニ大影響ヲ有スル最も必要ナル問題デアル、諸君ハ政黨、政府密會ノ私生兒タル交渉案ニ重キヲ置カズシテ、戰時經濟ノ前途ニ鑑ミラレテ、是非共御再考アランコトヲ希望スルノアリマス

○議長(松田正久君) 採決致シマス、委員長ノ報告ニ贊成者ハ、起立ヲ請ヒマス

(起立者) 多數

○議長(松田正久君) 多數ヲ認メマス、委員長ノ報告通決定致シマス、次ニ第三條第二項砂金採取地稅ヲ討議ニ附シマス、委員長報告通御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 異議ナケレバ、委員長報告通ニ決シマス、次ニ第三條第三項通行稅ニ移リマス——望月小太郎君

○望月小太郎君(二百九十五番) 極ク簡單アリマスカラ

○議長(松田正久君) 簡單ナラ御便利ノ宜ヤセウニ……

○議長(松田正久君) 修正ノ理由ヲ御述ベナラ、演壇デ……

○望月小太郎君(二百九十五番) 極ク簡單アリマスカラ

○議長(松田正久君) 簡單ナラ御便利ノ宜ヤセウニ……

○望月小太郎君(二百九十五番) 通行稅ノ第三條ノ二等ノ下ヘ、斯ウ云フ文字ヲ加ヘタ一但シニ等ハ二十五哩又ハ二十五海里未滿ハ免除ス、是ハ要スルニ御案内ノ如ク、今日ノ交通機關ノ範圍アリ、此ニ十五哩又ハ二十五海里ハ、丁度一時間若クハ一時間半ノ交通區域ニゴザイマスカラ、此區域ニ中テ、幾多ノ學生、生產的勞働者又ハ天下ノ不幸者ナル貧乏人がアルノアリマスカラ、願クバ本員ノ修正ニ御同意アランコトヲ希望スルタメニ一言申上げテ置キマス

○議長(松田正久君) 採決致シマス、望月君ノ修正說ニ同意者ハ、起立ヲ請ヒマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

(起立者) 少數

○議長(松田正久君) 少數ナルヲ以テ消滅致シマス、委員長報告通御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 御異議ナケレバ 委員長報告通決定致シマス、次ハ第四、織物消費稅ヲ議題ニ附シマス、是ハ修正案ノ通告ガアリマスカラ……

○田口卯吉君(二百七十七番) 此織物稅ニ就キマシテハ、委員長ノ——委員會ノ點ハ許

修正意見ニ就キマシテ、本員ハ大ニ疑惑ヲ抱イテ居リマスル點ガゴザイマスカラ、是ハ委員長ナリ又當局者ナリ、何レヨリシテモ辯明ヲ請ヒタイト思ヒマスルガ、此質問ノ點ハ許

多ゴザイマスルガ、第一根本ニ此度ノ修正意見ニ於テ、印紙稅ト云フコトヲ置キ、又消

印稅ト云フコトガアリマスルガ、此修正意見ハ何レヲ取ル積リテアルカ、此第七條ニ依リ

マスルト、消印稅ニ致シマスルト、價ノ騰貴ニ從テ増サナイデ、一度デ済ムヤウニ見エテ居

リマス、然ルニ印紙稅ニ致シマスルト、織元ヨリ問屋、問屋ヨリ小賣ト云フ間ニ、段々其

品物ノ騰貴ニ從テ、印紙稅ヲ増シテ行クヤウニ見ニマス、消印稅ハ最初織元ニ於テ貼リマ

スレバ、ソレテ済ムヤウニ見エテ居リマスルガ、斯クニシテアルカドウカト云、フコトヲ疑フ、是ハ第一ノ質問ニア

ル、ソレカラ此消印稅ト云フモノハ、官吏が往クテ、其機ノ織場若クハ買人ノ處へ参リマシ

テ、一々消印ヲ——納稅濟稅ヲ受取シテ、納稅濟ト云フ印ヲ與ヘテヤルノテス、マア英語ア

申シマスレバ、兩方「スタンプ」デアラウカ、政府竝ニ委員會ハ、此一ツノモノヲ、一ハ印

紙稅トカ、一ハ消印トカ云フ、妙ナ名ヲ付ケテ、區別ヲシタノアアル、併ナカラ消印稅ニ於

テ此ノ如キ便利ガアル以上ハ、人民ハ今後皆消印稅ヲ望ミマスルガ、山間僻地ノ百姓

ガ、唯今茲ニ一反織ヲ誰ケニ賣ル、ドウガ其場合ニ收稅吏來テ下サイ、ドウガ消印シテ

下サイト云ヒマシタナラバ、收稅署ノ官吏ガ一々出張シテ、向フヘ往クテ、消印ヲ與ヘルカ

ドウカ、此便利ヲ當局者ハ付ケル積リテアルカ、是ヲ先づ第一ニ伺ヒタウゴザイマス

(政府委員若槻禮次郎君登壇)

○政府委員(若槻禮次郎君) 委員長若クハ委員ノ方へ、尋ねルト云フ御尋ねデゴザイマシタカラ、私は申上ダルハ達ツテ居ルカモ知レマセヌガ、此委員會ノ修正ニハ、政府モ同意ヲ表シテ居リマスカラ、ソレデ私カラ御答辯ヲ致シマスガ、印紙稅ト消印稅ト、チヨット兩様ノヤウデアルガ、其實皆消印稅ニナリハセヌカト云フ、御尋ねデゴザイマスガ、便利ノ方ヲ當業者が選ビマスナラバ、ソレハ決シテ政府ノ方デハ妨ゲマセヌノアル、消印ノ方ヲ便利ナリトシテ、之ヲヤダテ貴ヒタイト云フコトガアレバ、政府ノ方デハ其過ニ致シマス、又當業者が印紙ヲ貼ルノ以テ、便利ナリトシマスナラバ、ソレモ亦政府ハ決シテ、サウシチヤナラストハ申シマセヌ、ソレカラ若シ消印ヲスルトキニ、山間僻地ノ者ガ消印ヲ好ムトキニ於テ、政府ハソレニ消印ヲシテヤルカ、ソレハ其通致シマス、但シ山間僻地ノ者ガ、其場所ニ於テ消印ヲ請ヒマスヨリモ、モット先ヘ出タトコロテ、消印ヲ請ヒマス方ガ、尙往ブテモ、以前拂ッタノデ済ム、印紙稅ア問屋ナリ仲繼ナリ、其他小賣三往ク度毎ニ價ガ増ス増スニ從ツテ印紙稅ヲ増シテ往カナケレバナラヌガ、其稅ノ取方ニ區別ガアルカドウカ、此點ノ質問ニマダ御答ガゴザイマセヌ

○政府委員(若槻禮次郎君) 稅金ヲ納メテ、納稅濟ノ消印ヲ受ケマシタモノハ、其以後價ヲ増シテ賣買シテ、賣買シマシテモ、ソレガタメニ稅ヲ増シテ納メルコトハ、要シマセヌ、併ナガラ印紙ヲ貼テ居ルモノハ、是ハ價相當ノ印紙ヲ貼ルト云フノガ、法律ノ規定デゴザイマスカラ、價ヲ上セテ賣ラント欲スレバ、ソレ相當ノ印紙ヲ増サナケレバナリマセヌ

○田口卯吉君(二百七十七番) 繰イテ質問致シマス、唯今ノ方ニ致シマスルト、斯ウ本員ハ質問ヲ試ミマス、試ニ茲ニ一ノ反物ガアル、此價ガ十圓スル、之ヲ消印稅ニスレバ、最初一圓拂ズテ、是カラ問屋へ往カウガ、小賣へ往カウガ、染物屋ニ往カウガ、何處へ往クテモ、一圓デスガ、此處テ印紙稅ヲ貼リマスレバ、之ガ染物屋へ往クナリ、刺繡ヲ加ヘルイロ、問屋ヲ廻リ、イロ、此價ヲ増スニ從ツテ、印紙稅ヲ増スノデゴザイマセウ、サウデゴザイマセウ、サウ致シマスルト、全ク消印稅ニナル、サウ云フ風ニ二重ノ稅ヲヤレバ、詰リ當局者ハ消印稅ニシャウト云フ御精神デアルカ

(政府委員若槻禮次郎君登壇)

○政府委員(若槻禮次郎君) 別ニ法律ハ印紙ヲ貼ラケレバナラヌトモ、又消印ニシタ通ニヤリマス、又消印ノ方法ヲ選ミマスレバ、又ソレニ伴フ便利ガゴザイマス

(淺野陽吉君登壇)

○淺野陽吉君(二百七十九番) 私ハ唯今議題トナゾ居リマスル第三條ノ中カラ、其本文ノ中ニ「織物ノ消費稅」ト云フ文字ガアリマス、ソレヲ削除シテ、サウシテ其内譯ノ中ノ第四、即チ四書イタ織物消費稅ノ一項ヲ、全ク削除シタトイト云フ意見ヲ提出致シマス、此非常特別稅法ノ中ニ於キマシテ、織物稅ト云フ一ノ問題ハ、頗ル鄭重ニ取扱ハレテ居ルヤウニ存シマス、兩黨ノ交渉委員ト内閣トノ間ニ、一度妥協既ニナシテ、又再び審議ヲ要スルト云フノア、再交渉トナシテ、再交渉が定マシテ、サウシテ委員會ノ審議討論ヲ經テ、細目が定マシテ、今日ノ原案が既ニ出来上タト思ヒマス、實ニ其爲

サレ方ヲ見マスルト、鄭重ノ上ニモ鄭重ヲ加ヘテ、念ノ上ニモ念ヲ入レテ居ラル、トコロハ併ナカラ此事ヲ能ク見マスルト、此織物ト云フモノハ、我邦ノ中ニ第二ノ產物デアルト云ブコトハ、諸君、既ニ御承知ノ通デアラウト思フ、米ニ次イテ第一ノ產物ハ織物デゴザイマス、米ガ恰モ日本全國ヲ通シテノ產物デアルガ如ク、織物モ亦日本全國ヲ通シテノ產物デアル以上ハ、此事ニ就キテ議場ノ大勢ハ、略々如何ニ決議が趣クカト云フコトハ、推察サレマスカラ、殆ド私等が言ヲ挿ムノ必要ハナヤウデアルケレドモ、凡ソ此收入案ノ議事ト云フコトニ付イテハ、私ハ鄭重ナルガ上ニモ鄭重ヲ加ヘタトイ思フ、歲出ノ上ニ於ケル誤謬若クハ失錯ハ、政府其責ニ任ズルガ第一ニアル、ケレドモ、收入案ノ中ニ於テ若モ萬一二モ、國家ノ不利益トナリ、國民ノ不利益ヲ釀スコトガアツタナラバ、其責ハ貴旅院ナシ、内閣ナシ、第一ノ責任者ハ此衆議院アルト存シマス、國民全般ニ及

一層便利デゴザイマスカラ、其便利ヲ好ミマスナラバ、又其便利モ與ヘテヤリマス、田口卯吉君(二百七十七番) 先刻ノ質問ニ、マダ答ヘナインガゴザイマス、ドウガチヨット先刻ノ消印稅ニスレバ、最初一度稅ヲ拂ッタダケデ、其以後價が増シテモ、以前拂ッタノデ済ム、印紙稅ア問屋ナリ仲繼ナリ、其他小賣三往ク度毎ニ價ガ増ス増スニ從ツテ印紙稅ヲ増シテ往カナケレバナラヌガ、其稅ノ取方ニ區別ガアルカドウカ、此點ノ質問ニマダ御答ガゴザイマセヌ

○政府委員(若槻禮次郎君) 稅金ヲ納メテ、納稅濟ノ消印ヲ受ケマシタモノハ、其以後價ヲ増シテ賣買シテ、賣買シマシテモ、ソレガタメニ稅ヲ増シテ納メルコトハ、要シマセヌ、併ナガラ印紙ヲ貼テ居ルモノハ、是ハ價相當ノ印紙ヲ貼ルト云フノガ、法律ノ規定デゴザイ

マスカラ、價ヲ上セテ賣ラント欲スレバ、ソレ相當ノ印紙ヲ増サナケレバナリマセヌ

○田口卯吉君(二百七十七番) 繰イテ質問致シマス、唯今ノ方ニ致シマスルト、斯ウ本員ハ質問ヲ試ミマス、試ニ茲ニ一ノ反物ガアル、此價ガ十圓スル、之ヲ消印稅ニスレバ、最初一圓拂ズテ、是カラ問屋へ往カウガ、小賣へ往カウガ、染物屋ニ往カウガ、何處へ往クテモ、一圓デスガ、此處テ印紙稅ヲ貼リマスレバ、之ガ染物屋へ往クナリ、刺繡ヲ加ヘルイロ、問屋ヲ廻リ、イロ、此價ヲ増スニ從ツテ、印紙稅ヲ増スノデゴザイマセウ、サウデゴザイマセウ、サウ致シマスルト、全ク消印稅ニナル、サウ云フ風ニ二重ノ稅ヲヤレバ、詰リ當局者ハ消印稅ニシャウト云フ御精神デアルカ

- 尙ホ各種ノ織物業ニ、商業ニ課シ工場ニ課セラレ、即チ織元ニ課セラレ、商店ニアル品ニ課セラレ、頭ト臂ヨリ撮手ト大手ヨリ何處マデモ追窮サレタ結果、茲ニ織物業ノ慘状ハ毛織物ノ今日ノ有様ガ、其一斑ヲ示シテ居ルト云フコトヲ、能ク一つ御覽ナサレテ、サウシテ此範圍ノ廣イ關係者ノ多數國民ガ、關係シテ居ルトコロノ事業アゴザイマスカラ、此事業ノ利害休戚ト云フコトヲ能ク盡シテ、然ル後ニ此案ノ採擇ト云フコトヲ、私ハ慎シテ戴キタイト思ヒマス、是ガ私ガ此案ノ不利益ト云フコトヲ感シテ、大體ヲ述ベマシテ、此第二條ノ織物消費稅ト云フコトニ係フタ項目ヲ、全部削除シタイト云フ考デゴザイマス
- 恵松隆慶君(百五十九番) ドウゾ採決ヲ願ヒマス
- 議長(松田正久君) 通告ガアリマス
- 恵松隆慶君(百五十九番) 討論終結ヲ願ヒマス
- 議長(松田正久君) 「贊成々々ノ聲起ル」
- 議長(松田正久君) 討論終結ノ動議ニ贊成ノ諸君ハ、起立ナサイ
- 議長(松田正久君) 多數
○議長(松田正久君) 多數ナルヲ以テ討論終結ト決定致シマス——採決ヲ致シマス、纖物消費稅ハ委員長ノ報告通ニ贊成ノ諸君ハ起立ナサイ
- 議長(松田正久君) 起立者 多數
○議長(松田正久君) 委員長ノ報告通決定致シマス、次ハ第五米及粉輸入稅ノ討議ニ移リマス
- 島田三郎君(二百七十八番) 議長
- 議長(松田正久君) 島田三郎君
(島田三郎君登壇)
- 議長(松田正久君) 諸君、重ネテ宣言ヲシマスルガ、第五第六ハ併セテ討議ニ付
- 島田三郎君(二百七十八番) 諸君、本員ハ本議ヲ提出致シマスル前ニ、一言ノ止ムカラザルコトヲ感シマス、ソレハ外デモゴザイマセバ、本員ハ今回ノ議會ニ於テハ、恰モ前年廣島市ニ開カレタコロノ議會ノ如ク、增稅案竝三豫算案ヲ、如何ニモ愉快ニ決シタトイ云フノガ、本員ノ素志ニアツノゴザイマス、併ナカラ是ノ如キ大事ヲ決シマスル前ニハ、有ラユル國民ノ意ヲ採擇シテ、略々完全ニ近キトコロノ調査ヲ遂ゲテ、サウシテ一度大勢ノ決シタルトキニハ、本會議ニ於テ愉快ニ決シ、内ハ國民が困難ニ際シテ軍費ヲ出スノ本心ヲ達シ、外ハ出征軍人ニ對シテ、此素志ヲ表明シタトイ云フノガ、本員ノ素志ニアツノゴザイマス、此二ツノ目的ヲ達シマスル前ニハ、ドウシテモ委員會ニ、多クノ意志ヲ集メル方法ヲ採ラナケレバ、二ツノ目的ヲ達スルコトハ出來ナイノアズ、一ハ綿密ナル調査、一ハ愉快ト、此二ツヲ遂ゲンガタメニ、本員ハ其形勢ノ非ナルヲ顧ミズ、員ノ忠告ノ意ヲ以テ、先日此場ニ立テ、多數黨ノ反対ヲ請ヒマシテ、併ナカラ不幸ニシテ事行ハレズ、多クノ意志ヲ集メルコトガ出來ズシテ、其結果今日多クノ質問ヲ此本會ニ出シ尙ホ多クノ發議ヲ必要トルニ至ラノハ、本員ノ深ク遺憾トルコロアラルノアズ、併ナガラ議會ハ數多ノ決スルコロヲ以テ、通義ト致シマスカラ、過日本員ノ發議ニ對シテ、反對ノ意見ヲ述ベラレルトコロノ鳩山代議士ノ說ニ準則ヲ採ヌテ、本員ハ多數黨が此本會ニ於テ、審ナル質問竝ニ細カキトコロノ修正ヲ許スダケノ豫約ガアルト、

本員ハ見テ居リマス、是ハ一人ノ議席ヲ占メテ居ルトコロノ、鳩山氏ニ對スルトコロノ觀念ニアラズシテ、多數黨即チ政進兩派ノ、一般ニ豫期セラルベキトコロノ言質デアルト、本員ハ見テ居リマスガ故ニ、此議會ヲ本員が豫テ望ムが如ク、愉快ニ決スル能ハザリシハ、吾々ノ責ニアラズシテ、議會ノ形勢ヲ制シテ居ラレルトコロノ、諸君ノ本心ニ率由スルコト、御理解アランコトヲ望ミマス(拍手起ル)尙且本員ハ此議會ノ靜肅並ニ謹嚴ヲ保タンガタメニ、多數黨ニ要求ガアルノテゴザイマス、凡ソ今回ノ議會ニ於テハ、半バ歐羅巴諸國ノ法則ニ徴ウテ、黨派別ニ列ヲ立テラレタ云フノハ、本員モ此原案ヲ提出スルトキニヤハリ署名者ノ一人テ同意シテ居ラタコロアリマス、是ノ如キモノハ、議會ノ一進歩ト思ヒマス、願クハ一步ヲ進メテ、此議會ヲ整理スルトコロノ任ヲ、多數黨ノ首領が進退セラレントコトヲ、委員ハ望ム(拍手起ル)貴重ナル議員ニ、輕重ノ差ハゴザイマセスガ、唯惜ムラクハ恵松君ハ、如何ナル位置ヲ有ダテ居ラレルカ、議會ヲ進退セラレルト云フノハ、多數黨ノ首領ノタメニ、甚ダ汚辱デハナイカト、本員ハ感シテ居リマス(拍手起ル)神聖ヲ保ツカタメニハ、一二ハ議長ヲ要シマス、一ハ政黨首領ノ慎重ナル態度ヲ要シマスル、折角議席ヲ別ケラル、位ノ御考ガアルナラバ、願クハ兵卒ト申シテハ失禮デゴザイマスガ、平ノ御方ニ議會ノ進退ヲサセテ、傍聴者皆竝ニ國民ヲシテ、議會ヲ經度セルト云フ端ヲ開カレヌコトヲ、本員ハ切ニ要求スルノテゴザイマス(拍手起ル)本員ハ誠ニ簡單ナル主張デゴザイマスガ、本案ニ就イテハ、原案ノ如ク此蘭ト云フモニ、一割ヲ課稅セラレムコトヲ希望致シマスノテ、修正案ニ對シテ一割ヲ増スト云フコトニ反對ハ致シマス、ソレカラ次ハ本案ニ於テ、米及粉ノ輸入稅ヲ削除スル意見デ、之ニ通ズル簡條文ヲ改メルト云フダケノ主張デゴザイマスガ、本員ハ素志ニ違ヒマスケレドモ、餘儀ナク本員ハ前案ニ對スルトコロノ主張ヲ、此條目ニ依テ吐露シタトイ思ヒマスカラ、本員ハ議會ニ於テ意見ノ行ハレルト行ハレサルト問ハス、議會ハ國民ニ依テ重キヲナスモノデゴザイマスカラ、議會トシテ國民ニ告グルノ意志ヲ、本員ハ有テ居リマスルノテ、願クハ一回ノ發議アルガタメニ、政黨ノ首領諸君ハ、恵松君ノ發議ヲ制シテ、議會ヲ靜肅ニセラレントコロ、再度裏求致スノデゴザリマス(拍手起ル)本員ハ全體此案ノ組織ニ就イテ意見ヲ有ツテ居ルノテゴザイマスカラ、發シテヤハリ織物稅ノ議論トナリ、鹽專賣ノ反對トナル御決定ニ付イテハ、先程發議セラレタモノニ同意アリマス、租稅ニ付イテハ寧ロ政府ノ案ノ方ニ近イ意見ヲ有ツテ居リマス、全體租稅ニ就イテ政府所信ヲ賃カナカツノガ、全クノ誤リテアツテ、若シ租稅ニ就イテ政府が道理アルトコロノ調査シテ、所信ヲ賃イタナラバ、煩瑣苛酷ノ稅ヲ各目ニ加ヘシシテ、此議會ハ優ニ軍費ヲ供給スルノ途ガ開ケタコトアラウト思フ、惜ムラクハ政府ノ當局者ハ、多數黨ト云ウコトニ就イテハ、世界ノ強國ニ對シテ善キ態度ヲ取ラル、ニモ拘ラズ、本員ノ眼中ニ重キヲ置カヌトヨロ、誤レル輿論ノ如キモノニ、政府が重キヲ置クト云フコトハ、本員滿腹ノ反對ノ意見デゴザイマスカラ、一言之ヲ述ベテ置キマス、詰リ確實ニシテ、取易キ租稅ヲ、多數黨ニ讓リマシテ、之ヲ削除シ輕減シタト云フコトガ、全體ノ案ヲシテ、煩苛細屑竝ニ取惡ク、シテ收入少ナキトコロノ國民ニ、多クノ迷惑ヲ掛け、尙ホ國產ヲ潤養スルトコロノ原動力ヲ傷ケルノ、見惡クキ修正案トナシタト、本員ハ斯様ニ信ジテ居リマス、此事が若モ委員會アラクナラバ、本員が各條ニ向シテ素論ヲ發表スル譯デゴザイマシタケレドモ、茲ハ本員デゴザイマスカラ、一回ノ演説ニ之ヲ聯子テ、御話スル積リデゴザイマス、或ハ斯様ニ申スデゴザイマセウ、軍國ノ議會ヲアルカラ、總テヲ護テ穏ニシタク、誠ニ其通りアリマスケレドモ、若シ此ノ如キ重稅——國民ニ蒙テハ少數ナル中產以上ノモノニ課スルコトヲ薄クシテ、國民ノ大多數ヲ占メテ居ル、而カモ國法ニ依テ徵兵ノ勤メニ服シテ居ルトコロノ、生計最モ難儀ヲシテ居ルモノニ、多クノ消費稅ヲ掛ケルト上云フ、此殘忍見惡キトコロノ案ニ、一言ノ反對モナクシテ、議會ヲ通過セシムルトコロノ奇怪ナル意見ヲ含メマスルト、國民ニ對スルト

コロノ怠慢ハ免レヌト、本員ハ思ヒマス、ソレ故ニ此理由ト並ニ政府ノ弱點ヲ擧ケテ本員ハ論ズル積リテアル、如何ニモ本員が發議致シマスルトコロノ、目ハ短イモノデアル、委員會修正案ニ於テノ蘭、原案ニ於テノ米、此輸入ニ反對スルノデゴザイマスガ、議論ハ全體ニ涉リマスルが故ニ、其全體ノ項目ヲ擧ゲテ見マスレバ、帝國全體ノ經濟政策ニ關係スルトコロノ問題ニアリマス、國民ハ不利益デ、軍國財政ノタメニ、危險ヲ感シマスルノト、ケレバナラヌ(「謹聽々々」ト呼フ者アリ)幸ニ議長が特別ノ宣告ニ依シテ、此二目ヲ併セ論ズルコトヲ得タノハ、本員ノ幸ヒトスルトコロニアリマスガ、先以テ本員が疑ツ容レナケレバナラヌノハ、政府ヨリ提出サレタル此原案ヲ見マスルト、隨分細瑣苛酷ニ涉シテ氣毒ナルトコロノ國民ニマテ渉シテ居ルニ、何故ニ原案ニハ此輸入蘭ト云フモノヲ漏ラサレタカト云フコトヲ、第一ニ疑ハナケレバナラヌノデアル、之ヲ漏ラサレルニハ、漏サレタケノ道理がナケレバナラヌノデアルガ、何故ニ政黨ノ交渉ニ應シテ、之ヲ容レラタカト云フコトガ、政府ノ深キ弱點、是ノ如キ菲弱ノ精神がアレハヨソ、是ノ如キ見惡クキトコロノ修正ヲ容レタルモノト、本員ハ思フノデアル、殆ド道理ガナイ、是ノ如キ編密ニ調上ダタ奇酷細瑣ノ原案ノ中ニ、何故ニ輸入蘭ヲ漏ラサレタノデアルカ、若シ是ニ相當ノ道理ガアルナレバ、何故ニ彼ノ交渉ヲ容レタノデアルカ、政府ニ一ノ所信ナク、租稅ニ對スル主義ナシト嘲ツテ、之ニ冷評ヲ加ヘテ置ケバ足レリト思ヒマスガ、是ヨリ政府ハ此輸入蘭ニ課稅スルト云フコトニ、反對ノ意見ヲ有テ居ルト本員ハ推測スルタメニ其理由ヲ述ベヤウト思ヒマス、抑々本案ニハ唯蘭ト書イテアツテ、尙ホ各種括弧ヲ入レテ書イテアリマスガ、此蘭ハ如何ナノデアルカヲ知シテ、修正案ヲ出サレマシタカ、本員ハ甚ダ之ヲ危ムノデアリマス、此ノ蘭ハ如何ナルモノデアルカト云フコトハ、農商務省が夙ニ巨額ノ金ヲ費シテ、人民ノ生產ニ課稅ヲシテ居ルカラ、萬承知デアル、是ヲドレダケノ金が取レルカ、其金ハ俗語ニ云ヘハ、所謂輕微目腐金ヲ取ラケレバナラヌタメニ、之ヲスレルト云フコトハ、大藏ノ當局者ハ百モ承知ノコトデアル、ソレニ拘ヘラズ、尙之ヲ容レルト云フコトハ、畢竟政治ニ就イテ自ラ信ズルトコロノ脚ガ立テ居ラス、ヒヨロノシテ居ル結果デアラウト、本員ハ嘲ケル、然ラバ、此蘭ト云フモノハ、何モノデアルカト云ヒマスト、恐ラク初メニ之ヲ入レタ御方ハ、國民ニソレ程親切ナ御考デナク、真ニ調査セラタノデハナイト思フガ、若シ一默親切ノ心ガアツテ、此事ヤ誠ニ文字ニ於テハ僅カナリト雖モ、取ルトコノ金額僅ニ一万五千何圓ト云フモノデゴザリマシテモ、全體ノ經濟政策竝ニ之ニ依テ如何ナル國民ガ、貿易上ノ進路ヲ闢イテ居ルカト云フコトニ、考ヘ至ダナラバ、直ニ之ヲ抛テシマハナケレバナラヌト思フ、文字ヲ見ルト唯蘭ト書イテアルカラ、總ニ日本内地ニ産出スルトコロノ蘭ト思ヘバ、大ナル間違デアル、日本ハ世界屈指ノ養蠶ノ國ニアル、此養蠶國ガ何故ニ外ヨリ蘭ヲ入レルヤ、此蘭ハ日本ノ養蠶ト類ヲ異ニシタモノノデアルモノハ、此額少ナリト雖モナカ、後來ニ望ミアルモノデアルト云フコトヲ、記憶シテ居ラケレバナラヌコトデゴザイマス、ソレハドウ云フモノデアルカ、黃蘭ハ支那三出來マスルガ、日本ノ蘭トハ性質ヲ異ニスルモノデ、其性質ニ於テハ劣クモノアルガ、多クハ佛蘭西ニ輸出シテ、佛蘭西ヲ玉絲トナラ、是ガ織物ニ化シテ、轉ジテ支那ニ入ル、或場合ニハ日本ノ市場ニ現ハレタモノデアリマス、幸ヒ航海ノ便利ト距離ノ短イノト、日本ノ特殊ナルモノハ、此ヨミナ國民ノ技能ニ依テ、近來ハ佛蘭西ニ行クモノガ、轉ジテ日本ニ入ルコトニナッタ、此日本ニ入ルモノガ、如何ナル形ニ依テ、尙ホ富ヲ増スヤト申セバ、是ガ玉絲トナラ

輸出品ノ紋羽二重ノ横糸ニナツテ、價ヲ増シテ外國へ出ルノデアリマス、尙ホ外國デ此玉絲ヲ要求スルガタメニ、絲ヲ以テモ外國へ行クノデアリマシテ、畢竟ハ是ガ原料デスニ、其儲ケハ何レニ落チルヤト云フト、國民ノ丹精ニ依テ、他ノ天然ノ力ニ依ルコトが出來ナシ、手細工ニ依テ此產物ニ富ヲ附ケ加ヘテ、再ビ外國へ輸出スルトコロノ玉絲、並ニ玉絲ニ依テ織出ス原料ニナルノデアル、此原料ハ即ち日本ノ工藝政策ヲ増シテ、國力ノ源ヲ涵養スル大切ナルモノアル、然レバ先年支那ト日本ノ戰ノ後ニ、協定税率ヲ新タニ立テントシタトキニ、ドウ云フ望が全國ニ起シタカト云ヒマスト、支那デハ此蘭デ日本ニ輸出スルトキニ、五分ノ出港稅ヲ掛ケテアル、是ガタメニ、此蘭が高クナツテケヌト云フノハ、三尺ノ童子ト雖トモ之ヲ除クコトヲ、政府カラ、支那政府ニ掛合ヲ貴ヒタイト云フコトヲ、全國ノ此ノ如キ事業ニ心ヲ寄セテ居ル者ノ決議トナツテ、政府ニ要求シタノデアル、國民ノ意志ハ此玉絲ノ日本ニ入ルコトガ、多カランコトヲ望ムノデアル、是ガ倍シテ、並ニ國民ニ向シテ一片親切ノ心ガアリ、並ニ軍國ノ議會ニ於テ、國民ノ富力ノ源ヲ妨ゲルコトハ、避ケナケレバナリマセス、多クノ國力ヲ增長セシメテ之ニ依テ軍人ノ後援タルダケノ精神ヲ有タナケレバナラヌト、斯様ニ思ハレタナラバ、假令新智識ニセヨ、何モ是ノ如キモノニ向シテ、稅ヲ掛ケル弊ガアル目ヲ加フルト云フコトハ、本員之ヲ解スルコトが出來ヌケヌト云フノハ、三尺ノ童子ト雖トモ之ヲ除クコトハ、本員ハ列席ノ文部大臣ニ同意セザルヲハ得ヌノ故カト云ヘバ、日本ハ有名ナル養蠶國ニアル、是ガ絲トナリ、織物トナツテ、實ハ今日渤海黃海ノ邊ニ敵ヲ敗ル軍艦軍器モ、又此金力が元トナツテ國力ヲ強メテ居ルノデアリマスカラ、本員ハ望ム、是ノ如キ場合ニ於テハ、愈々是ノ如キ租稅ニハ、精密ナ觀察ヲ下レノ智識ヲ有ツ者モ、此目ニ向シテハ決シテ同意スルコトハ、出來ナイノデアルソレハ何故カト云ヘバ、日本ハ有名ナル養蠶國ニアル、是ガ矛盾シテ居ラス、競爭シテ居ラス、ハセラレシコトヲ望ミマスガ、尙誤レル經濟思想トシテ、外國カラ入ルモノハ成ルタケ拒絶シテイ、内地ノ競爭ヲ杜絶シタトイト云フ、時勢遅レノ考ヲ有シ者ガアリマスガ、此ノ時勢遅レノ智識ヲ有ツ者モ、此目ニ向シテハ決シテ同意スルコトハ、出來ナイノデアルソレハ何故カト云ヘバ、日本ハ有名ナル養蠶國ニアル、是ガ絲トナリ、織物トナツテ、實ハ今日渤海黃海ノ邊ニ敵ヲ敗ル軍艦軍器モ、又此金力が元トナツテ國力ヲ強メテ居ルノデアリマスカラ、本員ハ望ム、是ノ如キ場合ニ於テハ、愈々是ノ如キ租稅ニハ、精密ナ觀察ヲ下セレムコトヲ望ムノデアリマス、ナゼ内地ノ養蠶ト、是ガ矛盾シテ居ラス、競爭シテ居ラス、會議ヲ舉ゲヨト云ヘバ、本年ノ十一月大日本蠶種會ト云フモノガゴザイマシテ、此蠶種會が蘭ヲ輸入ハ、ドウカ稅ヲ掛ケナイヤウニシテ貲ヒタイト云フコトヲ、全會一致テ以テ可決シマシタ、是ハ農商務省ニハ知ラヌコトハナインテアリマス、農商務省ハ本員が此案ニ對シテ調べタヨリハ、モット細カイ計算ヲ以テ居ル皆テゴザイマスガ、農商務省ハ此決トモ是が今ナケレバ、現在成立シテ居ル國力ヲ涵養シ、外國ノ貨幣ヲ日本ニ引付ケルト議ヲ知テ居ル、是ハドウ云フ會カト云ヘバ、蠶種會デ即チ蘭ヲ育デマストコロノ、蠶ニ向シテハ最モ利害ノ關係深イ者ガ、此玉絲ヲ支那ヨリ入レルノフ便利ニシテ貯ヒタイ、此稅ヲ爲シテ居ルカラ、此ニツノ蟲ヲ作ルト、出來損ヒガ圓ヲナスタメニ、其形ニ依テ玉絲ト稱スルモノデ、其性質ニ於テハ劣クモノアルガ、多クハ佛蘭西ニ輸出シテ、佛蘭西ヲ玉絲トナラ、是ガ織物ニ化シテ、轉ジテ支那ニ入ル、或場合ニハ日本ノ市場ニ現ハレタモノデアリマス、幸ヒ航海ノ便利ト距離ノ短イノト、日本ノ特殊ナルモノハ、此ヨミナ國民ノ技能ニ依テ、近來ハ佛蘭西ニ行クモノガ、轉ジテ日本ニ入ルコトニナッタ、此日本ニ入ルモノガ、如何ナル形ニ依テ、尙ホ富ヲ増スヤト申セバ、是ガ玉絲トナラノナイ者ガヤルノデアル、農家ノ少女子、是等ノ婦女カ、重キ鋤鉗ヲ把ルコトモ出來ズ、耕スニ田地ガナリ者ガ、相當ノ收入ガアツテ、之ヲ外國ニ輸出シテ、間接ニハ國力ヲ養ヒ、直ニ接ニハ己レノ家ヲ潔ス原料アルノデゴザリマスガ、一朝是ノ如キモノニ稅ヲ課シタナラバ、支那ノ出港稅ハ既ニ五分デスラヲ除クコトヲ希望シテ居ルトコロノ國民ガ、更ニ

之ニ一割ノ稅ヲ、我海關ニ於テ掛ケマスルコトニナツタナラバ、此原料ヲ杜絕スルノアリマスカラ、詰り國力ヲ弱メルコロ人、妨害的立法ト本員ハ之ヲ排斥シナケレバナラヌ、而シテ其結果ハ如何ニナルカ、内ハ此憤ムヘキトコロノ細民ノ職業ヲ奪ヒ、尙國力ヲ打擊シテ、折角多年經營辛苦シテ、日本ニ引寄セタコロノ此ノ支那ノ蘭ハ移テ佛蘭西ヘ參ルノデゴザイマセウ、戰後ノ經營ニ至ラモ、是ノ如キモノニ向シテハ、大ニ立法家ガ注意ヲ加ヘテ、國力ヲ涵養シナケレバナラヌモニ、何事が此ノ如キ愚カナルトコロノ目ヲ加ヘテ、此議會ヲ侮辱セントセラル、ヤ、本員ハ之ヲ理解スルニ苦ムノアリマス、尙又之ニ依テドレ程ノ金ヲ取ルカ、茲ニ至ラテ本員ハ天ヲ仰イテ歎息シ、尙地ニ俯シテ笑ハザルヲ得ス、アサマシキ小サキ了簡デアル、二万五百八十一圓、是ダケヲ取リタイ、七億ノ巨額ノ軍費ヲ議スル議會が、二万五百八十一圓ヲ取ランガタメニ、此愚カナル目ヲ加ヘテ、委員會ニ於テ削除セズ、麗々シク印刷シテ本員ノ席マデ配ラレルニ至ラテハ、本員ハ患カナル決議、粗末ナル決議ナリト嘲ゲラザルヲ得ヌノアリマス、政府モ定メテ吾輩ノ同僚議員諸君ニ告げルトコロヲ、諒トセラルノデアロウト思ヒマス、抑、政府ハ何故ニ是ノ如キ愚カナル案ニ同意ヲセラレタカ、是ニ於テ本員ハ大ニ政府ニ向テ不足ヲ鳴サミルヲ得ヌノアリマス、巨億ノ軍費ヲ要求シタル大藏省が、僅カニ此二万五百八十一圓ヲ取ルタメニ、國產ヲ打撃シテ、國民ノ職業ヲ奪ヒ、是ノ如キアサマシキ結果ヲ見ヤウトハ思ハナカツタデアラウ、蓋シ賢明ナル政黨ノ首領、並ニ之が後楯トナルトコロノ政黨ノ多數竝ニ其精華ト稱スベキ賢明ナル委員諸君が、政府ニ要求サレヌニ至ラテハ、唯驚クノ外ハナイノアアル、然ラバ農商務省ハ之ヲ知ラナイノデアルカ、農商務省ハ飽マズモ知テ居ル、大藏省モ之ヲ知テ居ル、大藏省が知テ居レバコソ、議案ニ出サナイ、然ラバ何故ニ大藏省竝ニ農商務省ハ、之ニ反対ヲセザルカ、茲ニ至ラテ本員ハ再び文部大臣竝ニ農商務大臣ニ、痛撃ヲ加ヘルノ機會ヲ得タリト思フテ居リマスル、今日ノ憂ハ實ニ官吏ノ氣力ノ衰ヘタノアアル、之ト同時ニ國民ノ氣力が衰ヘタノアアル、是ト同時ニ國民ノ反射タル議會ノ氣力が衰ヘタノアアル、ソレ故ニ主トシテ之ニ抵抗スルダケノ氣力カ、政府ニナイ（「簡單々々」と呼フ者アリ）本員ハ尙ホ之ニ倍ダケノ時間ヲ取マテ、詳シク議論ヲシナケレバナラヌ、若シ簡單ヲ望マル、ナラバ、政黨ノ首領諸君が討論終結ノ動議ヲ發セラレルコト、恰モ英國ノ議會ノ如ク、規則アリ秩序アル進退ヲセラレントコトヲ望ミマス、兵卒ニ等シキ平ノ議員ハ斯ノ如キ重大大ナル問題ニ向クテ、喙ヲ容レテ妨ゲラレザランコトヲ望ミマス、然ラバ大藏省が之ニ同意ヲシ、農商務省が之ニ同意ヲシタノハ、何デアルカト申シマスレバ、官吏ノ氣力が衰へ、制度備ハテ氣力衰へ、智識進ンデ德義ガ衰ヘタノデアル、己レノ利害己ノ俸給、己ノ位置ニ關セザルコトハ、國利民福ヲ破ダモ、一日ノ安ラ偷ムト云フ精神ガ、此法外ナル目トシテ現ハレタニ違ヒナイ、若シ文部省竝ニ農商務其他ノ人が、官吏ノ中ノ新智識ヲ誇ルナラバ、本員ハ前ニ文部大臣ニ同意ヲシタト同ジ精神ヲ以テ、智識ヲ勵マシテモ氣力ナキ「ハイカラ」の教育ハ、役ニ立タヌト云ハケレバナラヌ、今日濟々多士アリマセウ、官吏登用規則ディロノナモノヲ取シテ、皆新智識ノ連中デアル、斯ノ如ク國民ノ害ニナルモノニ向テ彼等が見テ新智識ニ乏シク、後レタル政黨ノ諸氏ニ讓テ、黙ニテ居ルノデゴザイマセヌカ、是デ農商務省が殖産ヲ勵マスナドトハ、笑フニ堪ヘテ居ル、本員ハ若シ文部省、農商務が是ノ如ク怠慢ハ、是ノ如ク大事ノ時期ニ方テ、國民ニ不親切ナル舉動ヲ以テ、新智識ノ巢窟ト云フナラバ、願クハ止セラレントコトヲ本員ハ望ムアリマス（拍手起ル）是ノ如キ理由ニ依テ、本員ハ此ノ委員會ノ笑フベキトコロノモノニ掛ケル稅ヲ、廢セラレントコトヲ望ミマス、更ニ進シテ本員

ハ、是ヨリ大ナル是ヨリ重キ關係アル米ノ輸入稅ニ、反對スル理由ヲ述ベナケレバナラヌ、此米ニ就イテハ、本員ハ一ツノ疑問ヲ有シテ、當局者竝ニ之ヲ可決シタル政黨ノ多數ノ諸君、賢明ナル委員諸君ニ問フノアリマスガ、之ハ軍國ノ收入增加ノ目的テ、輸入米ニ割五分ヲ掛ケラレルト云フノデアルカ、抑ニ内地ノ米ノ保護ノ目的ノタメニ掛ケラレルノデアルカ、若シ一ツノ目的ヲ兼ネテ居ルト云フナラバ、一ツ共ニ反對ノ結果デ、私ハ重大ナル影響ヲ國民ノ眞士ニ加ヘテ、不幸ナル結果ヲ見ヤウト思ヒマスカラ、是ヨリ其理由ヲ諸君ノ前ニ披陳、説明シナケレバナラヌ、政府ハ第一ノ目的ニ於テ、輸入稅ニ於テ三十八年度ニハ百五十二万二千圓、三十九年度即チ全キ年ノ總額ヲ合セテ、三十九年ガ三百八十万五千圓ト云フウコトヲ、内閣總理大臣ノ官邸ニ於テ示サレタコトア、本員ハ見テ居リマス、後ノ修正ハ政府ノ本意ノ説明トスルニ足ラヌ、是ニ政府ハ一割五分ノ稅ヲ掛ケルト云フ前ノ説明ガ、最も大切ナル要件アルト思ヒマスガ、全體ノ關稅ヲ入レマシテ、ソレデ僅カニ百五十二万二千圓ヲ三十八年度ニ取り、尙三十九年度ニ三百八十万五千圓ヲ取ルト云フノデアリマスカラ、此内米マドレ程取ルカ分ラヌ、若シ委員會ニ本員ノ口ヲ開クコトヲ許サレタナラバ、本員ハ此目ニ付イテ、モット追窮スル時間ガアタテアラウト思ヒマシタガ、多數ノ意見ニ從シテ、本員ハ本會ニ於テ之ヲ述べルカタメニ、自信ナキトコロノ政府ニ質問スルノ必要ヲ感ジナインデアル、ソレ故ニ是カラルガ、總ニノ關稅ニ於テ一年ニ取テ三百八十万六箇月以後ニ取テ百五十二万一千圓ト云フノアリマスカラ、此中カラ米ヲ引抜キマスレバ、八十万カ百万圓、全キ年度ニ於テ二百万圓ヲ超ヘルコトハナイト、本員ハ信ズルノデアリマス、八十万圓ニ二百萬圓ノ關稅ヲ米ニ取シテ、其影響ハ國民ニ如何ナル打撃ヲ與フルカ、我國ノ經濟政策ニ如何ナル影響ヲ及ボスカ、本員ハ議論ノ便宜ニ依シテ、先づ内地ノ人ニ及ボス影響ト、輸入米ノ如何ナル結果ヲ持テ居ルカト云フコトヲ、説明シタトイ思ヒマス、我國ノ人口ハ維新以後封建ヲ破ツタ時ノ計算ニ據レバ、一千五百万ト云ツテ居ルガ、近頃五千萬ト云ヒマス、此五千萬ノ人口ニ對スル經濟ノ位置ヲ持タセルコトノ出來ナインハ、統計表ニ依シテ歴之ハ臺灣ヲ合セテ云フタノデゴザイマセウカラ、此中ヨリ臺灣ノ人口ヲ米ノ問題ノタメニ然タルモノアリマス、尙又此米ガ唯ダ這入ルバカリデナクシテ、足リナイカラ、這入ルカトハ引カナケレバナラヌ、計算ノ便利ノタメニ、假ニ五千万ノ人口ト假定シテ議論致シマスガ、實ハ今日ノ經濟上ノ事情ハ、如何ナル豐年ト雖モ、外國米ヲ輸入シナケレバ、此五千萬ノ人口ニ對スル經濟ノ位置ヲ持タセルコトノ出來ナインハ、統計表ニ依シテ歴ノ御清聽ヲ煩ハシマス、三十五年ニハ米ノ輸入ガ千七百七十五万圓、二十六年年度ニハ五千九十六万圓、三十七年ニハ十月迄ニ五千三百十九万圓、是ノ如ク米ガ這思フト、中ニ餘ルモノガアル、ソレハ外國へ出ルト云フ事實モ知ラナケレバナラヌ、ソレ故ニ本員ノ議論ノ架空ニ涉ラナイタメニ、統計的數字デ御面倒デモゴザイマセウガ、諸君ノ御清聽ヲ煩ハシマス、三十五年ニハ米ノ輸入ガ千七百七十五万圓、二十六年年度ニハ五千九十六万圓、三十七年ニハ十月迄ニ五千三百十九万圓、是ノ如ク米ガ這入シテ居ル、是ニハイロノ附帶シタ事情ガゴザイマスルケレドモ、一昨年ノ如キハ米ガ穏ナカツタガ、ソレデスラ輸出米ハ三十五年ニハ六百六十七万圓、三十六年ニハ四百九十五万圓、三十七年ニハ四百十七万圓、即チ本年ノ如キ前代未聞ト稱ハラレテ居ルトコロノ豐作ノ年ニ於テモ、尙五千三百十九万圓ノ輸入米ガアツテ、之ト同時ニ一昨年ハ最モノ出来ナカツタガ、ソレデスラ輸入米ガ六百六十七万圓アル、此現狀ハ如何ニ諸君ハ説明セラル、カ、之ハ人民ノ生計低クシテ、高キ米ヲ金ニ換ヘテ、低キ米ヲ外國カラ引寄セナケレバ、今日ノ工作ノ賃銀ヲ保ツコトガ出来ナイト云フコトヲ、説明シテ餘リアル統計表デアリマス、若シ之ニ米ヲ掛ケマシタラバ、何ウ云フコトニアリマスカ、一昨年ノ如キ若シ外國米ノ輸入ガナカツタガ、米產地ト稱スルトコロノ奥羽地方北越地方ハ、餓莩ヲ出スコト恰モ舊幕時代ノ慘状アツタラウト、本員ハ思フノアリマス、幸ヒニシテ外國ノ輸入米ガアツタメニ、此慘状ヲ免カレタノデ、今日ハ又軍國必要ノタ

メニ、馬糧ノ需要ノタメハ、我國ノ麥ガ軍需品トシテ出ア居ル、軍需品トシテ政府ヘ買入レラレタメニ、其闕ヲ補フタメニ必要トシテ、本年ノ如キ豐作ニモ、ヤハリ西貢米竝ニ朝鮮米——朝鮮ノハ上等デゴザイマスカラ、是ニハ當ラタカモ知レマセバ、憐レムベキ細民ハ、西貢米——俗ニ所謂南京米ヲ内ニ入レテ、之ヲ以テ生活ヲ支ヘテ居ル、憐レムベキ其稼人ヲ、海外ノ戰場ニ出シテ居ル家族モ、亦此米ニ依テ一日ノ安ヲ保ツテ居ルノアルガ、試ミニ之ニ割五分ノ稅ヲ掛ケマシタラバ、此價ハ如何ニ變動ヲ致シマスカ、一石ヲ十四圓ト建テマシテ、之ニ一割五分ノ稅ヲ課シマスレバ、二圓十錢ダケ直段ガ外國米ニ臘貴ヲ來サナケレバナラズ、其臘貴ヲ來シマシタ結果ハ如何デゴザイマスカ、海關稅ノ性質トシテ、内地ノ米モ臘貴ヲ來サザルヲ得ヌコトデアリマスカラ、一般ノ米價ハ必ズ臘ルノデアリマス、又臘タノハ如何ナル影響ヲ工業ノ發達セントスル、我日本ニ與ヘマスルカ、工業ノ貨銀ハ不景氣ノタメニ低キシテ、己レノ生活ヲ維持スルトコロノ人、米ノ直段ヲ臘ガラレルト云フコトハ、如何ニ日本國內ノ經濟上ニ變動ヲ與ヘマスルカ、此事ニ至リマシタラバ、云ハザルトコロノ結果ヲ得ヌコトデアリマスカラ、一般ノ表スルトコロノ議員アレカシト、本員ハ望ンテ居リマシタガ、不幸ニシテ大多數ノ政堂ハ、兩堂ノ頭數ヲ合セテ國會ノ過半數ヲ制シテ居リマスルトコロ、國家ノ精華トモ稱スベキ賢明ノ諸君ハ、此憫レムベキトコロノ結果ヲ願ミズシテ、政府ニ同意セラレタノハ、本員ノ深ク國會ノ性質トシテ、痛ムトコロデアル、國會ハ國民ノ利害ヲ切ニ代表スベキモノデアルノニ、是ノ如キ反對ノ決議ヲ委員會ノ中ニ入レラレタノハ、本員ノ最モ驚クトコロデアル、是ガドウ云フ結果ヲ現スカ、先づ本員ハ是ニ於テ農ノ文字ヲ分析シナケレバナラズ、人動モスレハ農ヲ憫レムベキ者ト申シマスルガ、是ハ支那ノ古キ詩ヤ文ヲ讀ンデ、農ハ憫ムベキモノト眩惑セラレタノデアツテ若シ文部大臣ヲシテ新智識ノ議會ニ多カランコトヲ望マシメタラバ、所謂「アーマー」、「アーマー」云フコトハ農夫デアル、此農夫ハ地主デアル、此下ニ小作人ガアツテ、粗末ナル思想ヲ現ハス文字ガ、一ノ農ノ字デ、地主ハ小作人トヲ付合セタ、古キ書冊ヲ讀ンダ者ノ考デアラウト思ヒマス、憐レムベキ小作人ハ己レ米ヲ作ジテモ、終年米ヲ以テ生活スルモノニアラズシテ、價ガ良ケレバ賣リマシテ、尙ホ廉キ麥ヲ買フトカ、ソレモ及バザルトキハ、外國ノ廉キ米ヲ以テ生活シ、其傍ラ其妻或ハ娘ハ機ヲ織リテ、賃機ヲ織リテ、廉キ米ヲ買入レテ居ルノガ、日本人口ノ多數デアルト云フコトヲ記憶セラレントヲ、本員ハ望ムノデアル、而シテ米ガ臘アトウ云フ影響ヲ現ハカト云フト、地主ノ利益ニシテ、小作人ノ不幸竝ニ一般ノ労働者、日本ヲシテ海外ニ力ヲ伸バシメントスレバ、唯今ノ經濟ノ事情デアルト云フコトハ、本員ニ夢想スルコトハ出来ナイ、ドウシテモ西歐羅巴ニ於ケルトコロノ英國ノ如ク、此海運ト人工、幸ニ天ノ與ヘタルトコロノ石炭ヲ利用シテ、工業國トナツテ新タニ軍人ガ、吾々ニ勢力範囲ヲ與ヘタルトコロニ地方ニ向シテ、工作ヲ供給スルダケ大膽遠慮ノアルトコロノ政策ヲ採ラズシテ、此朝鮮政治上ニハ、全然獨立シテ我友邦ニ相違ナシケドモ、併ナガラ帝國カ自由寛大ノ政策ヲ採リマシタラバ、最早朝鮮ノ經濟ト日本ノ經濟ハ、共通社會トナルデハゴザイマセヌカ、此朝鮮カラ來ル米ニモ稅ヲ掛ケテ、日本ハ島國デ閉籠シテ居ヤウナドハ、實ニ小膽極マル經濟政策ト本員ハ又嘲ラザルヲ得メノデアリマス、ソコテ此中ニ閉籠ルトコロノ政策ヲ採リマシタラバ、少數ノ地主ノタメニ米ヲ高メル、米ガ高マックタメニ日本ハ德シタナド、思フノハ、實ニ笑フニ堪ヘタルトコロノモノデアルト思ヒマス、一圓臘貴致シマスレバ、日本ノ一番良ウ出來マシタ歲ヲ五千万石ト建テマスト、一億圓ノ臘貴ヲ來シマス、一億圓ノ臘貴ヲ來シク價ハ何人ガ拂ヒマス

カ、米ヲ買フトコロノ殘ラズノ人が皆ニテ拂フノデアツテ、一億圓ハ何レヘ落ルノデアリマスカ、是ハ土地ヲ有シテ居ル人ニ落ル外仕方ガナリ、其故ニ本員ノ考ヘテハ、是ノ如キ課稅ハ小農ニ損ガ往キマス、小作人ハ苦ミ、中農ハ利害相半バシ、大農ノ利益スルト云フコトニナルデアラウト思フ、併ナガラ是亦大農ハ諸君ノ思ハル、程ノ利益ヲ得ナシガ、先ヅ利益ノ點カラ本員ガ論シマスレバ、本年政府ハ原案トシテ地租ヲ出サレタ、ソレヲ政進兩黨ニ一分二厘ヲ減ラシタ、其結果ハ多分千百萬圓位ノ減シニナルデアラウト思ヒマスルガ、此千百萬圓ノ地面ノ方ニ負擔ガアルカラ、セメテハ米ヲ臘ゲテ貰ヒタイト云フ、斯様ナ心モ此一割五分ニ同意セラレタレバ、吾々ハ實ニ斯ノ如キ人ニ向シテ其面ニ唾セザルヲ得ヌノデアリマス、何故ナラバ國家ノ運命ヲ賭シテ、サウシテ已レノ愛スルトコロノ子弟ヲ戰場ニ送ジテ、世界ニ勇ヲ爭ウテ居ル、斯ノ如キ危急ノ場合ニ、一方ニ血稅ヲ掛ケラレタカラ、一方ニ米ヲ高メテ貰ヒタイト云フ、其結果ハ如何デアル、出シタトコロハ千百万圓ニシテ、課スルトコロノ米ノ代價、物價ノ臘ガルトコロノモノハ米ヲ五千万石ト建テ、凡ソ一億万圓ノ臘貴ニナリマス、然ラバ是ノ如キ計算ニ依リマシテ、本員ノ豫想スル如ク米モ議會ニ多數ニ遭テハ、鼠ノ如クニ閉口セラレルカラ、斯ノ如キ譯デアルト本員ハ思ヒマス、本員ハ失禮デアリマスルガ、同僚諸君ニ向シテ是ノ如キ意向ヲ抱クモノデハナリノデアル、ソコデドウ云フコトニナリマスカ、此一億万圓ヲ地主ニ與ヘテ、軍國ノタメニ子弟ヲ戰場ニ送リ竝ニ、國民ノ運命ノ賭シテヤツテ居ルトキニ、地主ダケ保護シヤウナド、云フコトハ、國民ニ對シテ相濟マス、本員ハ國運ノタメニ歎息スルノデアリマス、是ノ如キコトヲ議性質デアルト本員ハ思フノデアリマス、政府ガ何故ニ是ノ如キ粗末ナル議案ニ同意セラレタノハ、政府ニ自信ナク、外ニ對シテハ國民ノ後楯ニ依テ、列強ト勇ヲ争フナドハ仰シヤテモ議會ニ多數ニ遭テハ、鼠ノ如クニ閉口セラレルカラ、斯ノ如キ譯デアルト本員ハ思ヒマス、本員ハ失禮デアリマスルガ、同僚諸君ニ向シテ是ノ如キ意向ヲ抱クモノデハナリノデアルカラ、諸君ノ意志ニ逆シテ、本員ハ明言スルノデアル、尙ホ是ヨリモウチット間接ニ害ノ恐ルベキモノヲ舉ゲマスレバ、豫テ諸君モ御承知ノ如ク、日本ノ物價ハ米ニ依テ支配セラレルノデアルカラ、米ノ直段ガ臘リマスレバ總テノ物價が臘リマス、此結果ハドウナリマスカ、大農ハ賣ルトコロノ米多クシテ、買フトコロノ需用品ガ少ナイカラ、是ハ損ガ往カナリ、中農ハ賣ルトコロノ米ト買フトコロノ物品トガ相當リマスルカラ、利害が平均シマス、小農竝ニ勞役者、小作人ニ至テハ、高キ鹽ヲ拂ヒ、通行稅ヲ拂ヒ、高イ此上高イ衣服稅ヲ拂ヒ、尙ホ米マデモ稅ヲ課セラレテ、地主ニ事ヘルトコロノ義務ガ、何處ニゴザイマス、本員ハ斷シテ斯ノ如キ事ハ許サヌト思フテ居リマス(「戰爭中ダ戰爭中ダ」ト呼フ者アリ)議長ニ許サレタル時間ハ、本員ノ占領シテ居ル壇上デゴザイマス——之ガ經濟政策ニ如何ナル影響ヲ與ヘマスルカ、一冊ノ新智識ト私ハ殊ニ申シマセス、舊智識デモ宜シ、少シバカリ經濟書ヲ讀ミマシテモ、歷史上デモ、經濟上デモ、御承知ノコトデゴザイマセウガ、トスルハ、本員ハ深ク日本ノタメニ憂フルノデゴザイマスが、此處ニ又所謂似テ非ナルトコロノ新智識ニ向シテ文部大臣ノ警省反顧ヲ請ハナケレバナラヌコトガアル、或論者ハ諸外國テモ米ニ稅ヲ掛ケテ居ルトコロガアルト、斯ウ云フ、ソレ故ニ日本デモ米ニ稅ヲ掛ケルノニ何ノ、不都合ガアルカト云ヒマスガ、之ハドウ云フ人ノ口カラ出ルカト云フト、所謂農學士ト云フ人デアル、是ハ文部大臣ガ稱シテ新智識ト云フ連中デアリマスガ、此農學士ナルモノハ、實ハ一個ノ識人デアル、已ノ修メテ居ルトコロノ技術ニ詳シ、恰モ碁打ガ碁ハ強ケレドモ、常識ハ發達シテ居ラズ、ソレト同シコトデ此農學士ハ唯肥シノ割合、土地ノ味ヒラ知ツテ居ルノデ、一般常識ヲ以テ判断スベキトコロノ、國家經濟ニ向シテハ、間ノ抜ケタル碁打ト少シモ變ラヌノデ、是ノ如キ役ニ立タザルトコロノ常識ノ闇ケテ居ルトコロノ

此職人ガ、何ヲ知テ居リマスカ、此職人ハドウ云フコトヲ考ヘ居ルカ、本員ハ其理由ヲ説明スルヨリハ、引例ヲ以テ是ノ如キ人ノ頭ニ、一鍼ヲ加ヘタイト思ヒマスガ、諸國外米ヲ常食トシテ居ル所ハナリ、印度支那ハ之ハ別段アリマスガ、其新智識ト稱スルトコロノ外國ト云フハ、歐羅巴ノ北部ノ人ヲ指スノデゴザイマスガ、之ハ、印度カラ此航海シマスルトコロノ人ガ、覺ヘタトコロノ「ライスカレイ」誠ニ一皿ノ中ニ米ガ盛アル、英吉利アタリデハ、決シテ常食シテ居リマセス、重モニ日本ノ米が出マスルノハ、奥地利アタリ人、新タニ開ケタトコロテ、之ヲ製造品ニ使シタリ、或ハ歐羅巴諸國ヘ行キマスルト、之ヲ食後ノ菓子ノ代用ニ、砂糖ト混セテ柔ニ焚イテ、使シテ居ル、丁度コチラノ菓子ト同シテ、製作品ハ如何ナルモノデアルカト云フト、織物ヲ練リマシタ後ニ使フ糊ニスル、モウ一ツハ今日本員等ノ「シャツ」トカ「カラーリ」ヲ洗濯スル糊ニ使フ、此糊ニ課スルハ恰モ「コム」ニ課スルガ如ク、食後ニ使フトコロノ菓子ニ課スル砂糖ニ課スルが如クデアル、日本ノ如ク上下四千五百万五千万ノ人間ガ、日常闕クベカラザル米ヲ食フトコロノ國ハ、何處ニ在リマセウ、重モニ外國デ「ゴム」ニ掛ケタリ、菓子ニ掛ケタカラ、日本ノ常食ノ米ニ掛ケシト云フノガ、即チ農學者即チ一人職人、常識ノ發達シナリ牌レムヘキ此新智識ノ云フコトハ、悉ク間違テ居ル、糊ニ掛ケタ糊ニ掛ケタカラ、コチラノ食物ニ掛ケナケレバナラズ、此位論理が間違テ居レバ澤山デ、是ノ如キ無氣力無常識ノ「ハイカラ」ヲ、澤山文部省デ仕立テルノハ、甚ダ迷惑アル、國民ニ親切ナル、氣力アル、新智識ノ學生ヲ出サンコトヲ、本員ハ望ムノアリマスガ、是ハ覺束ナリ、何故ナラバ之ヲ仕立テ官吏自身ハ、無氣力デアラテ、其下ニ氣力アル新智識ノ「ハイカラ」ガ、出ヤウ譯ハナイヒヤ、「ト呼フ者アリ」（簡單々々又ハ「默レ」ト呼フ者アリ）本員ハ許可ヲ得テ居間ハ、有ラゴル議論ヲ茲ニ提出シナケレバ止マヌノアリマス、是ヨリ第二ノ理由ニ向シテ申シマスルト云フト、政府ノ無計畫ヲ各メナケレバナラズ、併セテ委員諸君ノ無計畫ヲ咎メナケレバナラズ、前ニ申シタ通、米ノ直段ヲ膳ゲマスレバ、何處ガ一番損ヲ致シマスカ、此馬糧ハ麥ナリ、兵隊竝三士官ノ食スルモノハ米ナリ、之ハ豫算索ニ熟練シタモノハ、即チ御承知デアリマウガ之ハ陸軍省ノ大ナル目ヲ占メテ居ルノアリマスガ、假ニ内外ノメハ天幕ノ内ニ、或ハ氣ノ毒ナル瓦塞ヲ冒シテ、地中ニ敵戦テ居ル人、是ヨリ出征セントスル内國軍人ノ頭ニ、一人前一石ト云フモノヲ一人ニ掛け見レバ、五十万ノ人ニ百萬圓ノ金ヲ餘計ニ拂ハナケレバナラズ、百万ノ人ニ二百万ノ餘計ノ金ヲ拂ハナケレバナラズ、前ニ申シタ通り關稅ヲ取ル、一圓ト云フモノハ、政府ノ懷ニ這入ルハ八十萬圓、次年ニ於テ百二三十萬圓位デ、陸軍省ハ初年ニ於テ八十万圓ヲ取テ、恐ラク一百萬圓ヲ拂ハナケレバナラストコロノモノアラウト思フ、馬糧ヲ加ヘマスレバ、モウナット多クナラウト思フ、本員ハ決シテ架空ニ云フノデハナリ、確タル證據ガアル、本員ノ知リ得タコロノモノニ依ルト、百五十万石ノ米ヲ買入レテ、大麥ヲ三百萬石買入レタト聞イテ居リマスガ、若モ此例ニ依テ來年同シモノヲ買入レル、モウナット多カラウト思ヒマス、戰ガ段々進シテ、戰局が廣ガテ參リマスレバ、多ウカラウト思ヒマス併ナガラ計算ノ便ヲ計テ、米ヲ百五十万石麥ヲ三百萬石買入レテ、大麥ヲ三百萬石買入レタト見マスレバ、米ニ於テ今ノ一割五分アルカト一圓騰ルト見ル、麥ノ原價が廉イカラ一圓ト見ルト、米ノ百五十万石ニ三百万圓ノ騰貴、麥ノ三百万石ニ付イテ三百万圓ノ騰貴、合セテ六百万圓ヲ陸軍省ガ拂ハレルト云フコトハ、恐クハ無論デハナイカ、此事ハ、本員ノ新タニ發議スルノデハナリ、本年御承知ノ通牒責シテ、陸軍省ノ損失セラレタコトハ、竊ニ陸軍省ノタメ三款急シ、竊ニ當局者ノ不明ヲ歎イタノアルガ、之ハ同じ現象が現ハレルト

思フ、之カ地主ノタメニ保護スルトコロノ軍國ノ財政トシテ、諸君ガ同意セラル、ノデアリマセウカ、本員ハ一人タリトモ斷ジテ國民ニ訴ヘテ、其非ナル議論が此讀會ニ成立、タコトヲ告ゲタイト云フ、素志デアルガ故ニ、時間ヲ議長ニ請求シテ、此壇ニ登、タコトアリマスガ、之ハ容易ナラヌコトデ、軍國ノ財政ヲ執ル者ノ、大ニ考ヘナケレバナラヌコトデアリマス、詰リ陸軍省ノ損失ニナッテ、此田畠ノ多クアル持主ニ向テ、一億万圓ノ得ヲ得セシメテ、陸軍省が是ダケノ大キナ金ヲ拂フト云フ、是程驚クベキトコロノ論理ニ合ハヌ政策ハナイト思ヒマス、假令平時ニ於テハ如何ナル論ヲナサル、トモ此軍國ノ際ニハ陸軍省ノ費用ヲ減シテ、裕カナル供給ヲ圖ルニハ、全國ノ地主諸君モ同意セラル、コトデアラウ、恐クハ諸君ヲ選ンダトコロノ眞ノ我國ノ選舉人ハ、之ニ同意セラル、ト思ヒマス、中間ニ蟠マル或經濟政策ノタメニ、是ノ如キ牌レムヘキ結果ヲ此議會ニ現出スルトコトアリマス、尙是ヨリ本員ノ憂ノルトコロハ、特ニ家國ノタメニ憂フルモノハ外デハナイ、諸君モ飽乏御承知ノ如ク、輸入稅ヲ掛ケル品物デハナイ、内國ノ米ニ稅ヲ課スルト云フコトハ出來ナリ、如何ナル亂暴ノ者モ出來ナリ、鹽タケハ出來ルガ、米ハ御決議ハナサルマトイ思フ、然ラバ外國カラ這入ルノハ、海關稅ハ六箇月猶豫ヲシナケレバナラズ、思ヒマス、尙是ヨリ本員ノ憂ノルトコロハ、特ニ家國ノタメニ憂フルモノハ外デハナイ、諸君モ飽乏御承知ノ如ク、輸入稅ヲ掛ケル品物デハナイ、内國ノ米ニ稅ヲ課スルト云フコトハ、免レヌ趨勢デアラス、之ハ本員ノ架空ノ想像ニアラズシテ、前年北清事件ノトコロノ、此必要ナル武器ト殆ド擇マサルトコロノ金貨ヲ、此ハ六箇月間門戸ヲ開放シテ砂糖が這入シテ、大藏省ハ大ニ狼狽シ、日本銀行ハ金貨ノ過出ニ驚イタデハナイカ、尙懲りズマニ、砂糖ヨリモト多イトコロノ米ニ見越輸入ヲ、六箇月間許シテ置クト云フコトハ日本ノ金貨本位ニ向テ大打擊ヲ興ヘルノデ、イロイロ必要ナ品物ヲ入レラマスルトコロノ、此必要ナル武器ト殆ド擇マサルトコロノ金貨ヲ、此ハ六箇月間門戸ヲ開放シテ流出セシムルノハ、何タル憐レムベキ政策デゴザイマセウカ、若シ之ヲ然ラズストスルナラバ、現在此事ハ政府ノ手ヲ離レテ、議員ノ耳ニ入り、竝ニ議會ノ案トナタルトキニ、既ニ内地トコロノ、此必要ナル武器ト殆ド擇マサルトコロノ金貨ヲ、此ハ六箇月間門戸ヲ開放シテ費用ヲ給センガタメニ、砂糖ニ稅ヲ掛ケテ、其間課稅ノ期限ヲ實行シナカク結果、非常ナ砂糖が這入シテ、大藏省ハ大ニ狼狽シ、日本銀行ハ金貨ノ過出ニ驚イタデハナイカ、尙懲りズマニ、砂糖ヨリモト多イトコロノ米ニ見越輸入ヲ、六箇月間許シテ置クト云フコトハ日本ノ金貨本位ニ向テ大打擊ヲ興ヘルノデ、イロイロ必要ナ品物ヲ入レラマスルトコロノ、此必要ナル武器ト殆ド擇マサルトコロノ金貨ヲ、此ハ六箇月間門戸ヲ開放シテ現現在開港場ヲ御覽ナサイ、神戸デモ、横濱デモ、長崎デモ、御覽ナサイ、既ニ相場ニ手ヲ出斯者ハ、米ノ注文ヲシテ居ルデハナイカ、既ニ倉庫ヲ建テ、用意シテ居ルデハナイカ、外ノ品物ト達シテ「アルコール」砂糖ト云フ如キ、専門ノ人バカリ扱フノデハナクシテ、普通ノ人ガ米三手ヲ出スコトハ、是亦新智識舊智識ヲ通シテ、世間ニ一般ニ知ルトコロデアルコトハ、諸君御承知デアリマセウ、米ノ輸入ハ砂糖ヨリモ「アルコール」ヨリモ甚シイ、是ガタメニ軍國ニ米ガナカタノハ、諸君御承知デゴザリマセウ、之ヲ若シ諸君ガ御承知ナイト云フナラバ文部大臣ヲシテ、新知識、舊知識共ニナイト嘲リ笑ハシメルデアラウト、本員ハ思ヒマス、現在開港場ヲ御覽ナサイ、神戸デモ、横濱デモ、長崎デモ、御覽ナサイ、既ニ相場ニ手ヲ出斯者ハ、米ノ注文ヲシテ居ルデハナイカ、既ニ倉庫ヲ建テ、用意シテ居ルデハナイカ、外ノ品物ト達シテ「アルコール」砂糖ト云フ如キ、専門ノ人バカリ扱フノデハナクシテ、普通ノ人ガ米三手ヲ出スコトハ、是亦新智識舊智識ヲ通シテ、世間ニ一般ニ知ルトコロデアルコトハ、諸君御承知デアリマセウ、米ノ輸入ハ砂糖ヨリモ「アルコール」ヨリモ甚シイ、是ガタメニ軍國ニ米ガナカタノハ、諸君御承知デゴザリマセウ、之ヲ若シ諸君ガ御承知ナイト云フコトデ、諸君ガ僅カニ八十萬圓ノ海關稅ヲ取ランガタメニ、是ニ同意セラル、ノハ、國民ニ背ク議會ナリト、本員ハ斷言シテ更ニ差支ナイト思フ、其理由ハ此壇上カラ確カニ諸君ニ明言致シマス、軍國ノ財政ヲ危クスルトコロノ、拂ムヘキ愚カナルトコロノ課稅デアルト、本員ハ喝破致シマス、全國ニ關係スルコトヲ知ラナインガ、誠ニ新知識舊知識トモニ闕乏シテ居ルノデ、御氣ノ毒ナ話デアリマス、斯云フコトガアル、文部大臣ハ如何ニモ小膽ナル考ヲ以テ、謹肅ニ政治ヲ執ラル、ノラ、本員ハ思ウテ居リマスガ、軍國ノ際ニ成ルタケ外國ノ品物ヲ内ニ入レナイヤニシヤウ、成ルダク金貨ノ外ニ出ナイヤニシヤウト云フタメニ、生徒ニ木綿ノ服ヲ着ケテ、毛織物ハ着ルナト云フ内訓ヲ出サレタノラ、新聞デ見マシタガ、誠ニ文部大臣ハ忠實ナル、小心翼々タルトコロノ政略ヲ執ラル、ガ、大藏大臣ハ是ト反對テ、一割五分ノ課稅ヲナシテ、六箇月間海關ヲ開放シテ、米ヲドンノ入レサシテ、是デ金貨本位ガ安全

ナリト思ウテ居ルノハ、本員ハ文部大臣ノ餘リニ小膽ニ驚クト共ニ、太政大臣ノ餘リニ大膽ト出放題ニ、本員ハ驚クノアリマス、本員ノ日本ニ對スル政策ハ、宇内ノ強國ニ列シテ雄立世界ニ、馳セルタメニ、必要ナルモノヲ製作シテ、富ヲ殖シテ、國民ノ經濟的竝ニ衛生的ニ、必要ナル毛織物位ヲ、生徒ニ禁ズル如キ謹直ハ、要サヌ思フテ居リマス、ソレダカラモット大膽ナル政策ヲ施シテ、小膽ト放膽ノ政策ヲ止メテ、モット辻接ノ合ツタコロノ、論理ニ合ツタコロノ、計算ニ合ツタコロノ政策ヲ執テ、國民ト共ニ此軍國ノ政務ヲ維持シタイト、本員ガ思フガタメニ、是ノ如キ理由ヲ以テ、米竝ニ糲ノ輸入稅ニ反対致シマス

○議長(松田正久君) 大岡育造君演説
(大岡育造君登壇)

○大岡育造君(百六十四番) 唯今島田三郎君ハ、非常ニ長イ御演説ヲ、吾々ニ聽カサレマシタ、常ニ島田三郎君ノ演説ノ上手ナコト、及議論ノ親切ナルコトヲ、私ハ認メテ居ルモノニアリマスルガ、今日ハ平生ニ異ナルヤウニ思ヒマス、此議會ハ軍國ノ議會アルニ依テ、成ルベク之ヲ云ハナイコトニ致シタイト云フ精神アルト、島田君ハ自ラ吹聴セラレタ、先日ノ委員選舉ノ御不足ヲ、今日御持出シニナシテ、繰返サレタノデアルガ、是ハ感情上一應已ムヲ得ヌトモ申シマセウガ、島田君程ノ名士ニシテ、此軍國ノ大切ナル場合ヲモ顧ミズ、徒ラニ苦情ヲ此處ニ列ベルトハ、諸君、何タルコトデコサリマセウカ(拍手起ル)又徹宵徹夜御勉強ニナツタルトコロノ程ハ、原稿ノ數ニ依テ知リ得ラレマスルガチヤ、ソレ程慎重ナル態度ヲ取ラヌル程ノ演説ナラバ、何故ニ已ムヲ得ザルコトケヲ仰シヤラナクダ、唯今ノヤウナ冗辯ヲ拉ベラレコトアリマセウカ、私ハ甚ダ島田君ノタメニ取ラザルトコロノ政策アルノアリマス(ヒヤク)ト呼フ者アリ)己レ自身界ノ大問題ニアリテ、勿論論議ヲ挾ムノ餘地ハ、何レカラモアルノアリマス、島田君ノ云ハル、ガ如ク、成ルベク廣く外國ノ品物ヲ輸入シテ、原料ヲ廉クシテ、而シテ我手間ヲ掛ケテ、之ニ依テ大ニ生產力ヲ増スト云フノモノ、一ノ經濟的ノ方策アルノアリマス、而モ此方策ハ非常ニ古イ政策アルノアリマス(ヒヤク)ト呼フ者アリ)己レ自身が非常ニ原料ニ富ムカ、非常ナル工業ノ力ニ富ムカ、他ニ敵對ノ恐ルベキモノ、ナキ場合ニ於キマシテハ、常ニ開放主義ヲ取リテ、支ヘガナイト安心が出來ルノアリマス、併ナガノ如き島田君ノ云ハル、ガ如キ、放任主義ヲ是トスルコトヲ、私共ハ認メナインアリマス、論ハ詰リ此所ニ在リマス、島田君ノ如ク演説アサヘ當リヲ取リサヘシタラバ、ソレデラ日本ノ程度及世界各國ノ、今ノ競爭ノ間に立テ取ルトコロノ經濟政策ハ、斯ノ如き島田君ノ云ハル、ガ如キ、放任主義ヲ是トスルコトヲ、私共ハ認メナインアリマス、論ハ詰リ此所ニ在リマス、島田君ノ如ク演説アサヘ當リヲ取リサヘシタラバ、ソレデラ日本ノモナラバ宜シイケレドモ、今日ノ軍國ハ是非共實際ニ於テ、勝タナケレバナラヌノデゴザリマスカラシテ(拍手起ル)世界ノ敵ハ如何ナルモノガ來ルカ、其敵ハ吾ニ如何ナル害ヲ與ヘルカラ考ヘ、吾々ハ是ト戰フノ決心ヲ以テ、此政策ヲ建テタノアリマス、事ハ甚ダ小ナルモノニアリマス、大ナルモノアルカラシテ言フ、小ナルモノアルカラシテ言ハズト云濟ムモノナラバ宜シイケレドモ、此特別稅ノ課目ノ中ヲ擧ゲテ、一ヶ數(テ見マシタナラバ、諸君が御承知ノ通ニ多クノ數が列ヘテアル、外國カラ輸入スルトコロノ品物ノ數ハ、澤山ニアル、其一ツニ付イテ、是モ金高ガ廉イカラシテ捨テマセウ、是モ金高ガ少イカラシテマセウト云ツテ、捨テクナラバ、此國ノ輸入品ニ課スルト云フ稅ハ、皆捨テ、シマハナケレバナラヌコトニナルノアリマス、故ニ島田君ノ演説ヲ聽イテ居ル其瞬間ハ、御尤ノヤウデアリマシタケレドモ、能ク此案ヲ披ゲテ見レバ、大小輕重ニ依クテ捨ベキモノハナシ、國家ノ生存上品物ノ、即チドノ品物モ外國ノ敵ノタメニ壓セラル、コトノナキヤウニ、吾々ガ注意スルコトガ一面必要アルノアリマス(論旨ヲ述べ給ヘ)ト

呼フ者アリ)是が即子論旨アル(ソソナ薄弱ナ論旨ハナイト呼フ者アリ)今ヤ島田君ノ第一ニ舉ゲラレタコロノモノハ、蘭アル、其蘭ナルモノハ、是ガ輸入サレテモ、日本ニハ少シモ妨ガナイ、敵ト見ルコトが出來ナイト云ハレマシタカ、サテ其蘭ハドノヤウナ蘭デアルカト云ヘバ、島田君が解説セラレタ通ニ、是ハ養蠶ノ蘭ハ出來損ヒデアツテ、イビツニ二ツ這入テ出來ルモノガ、偶々一ツアルカラ、圓クナツタト、斯ウ云フ、是ハアルコトデセウ、出來損ヒノ蘭ハアルデセウガ、日本が是グケノ大キナ養蠶國デアツテ、一ツモ出來損ヒノ玉蘭が出來ナカツタ、支那ニ限リテ玉蘭が出來ル、トスウ島田君が運動屋カラ講釋ヲ御開キニナツタノデゴザイマセウ(拍手スル者アリ)是ハ大キナ間違アル(ソレハ大岡ノ間違ダ)ト呼フ者アリ笑聲起ル)是ニ依テ詰リ玉蘭ト云フモノモ、日本ニ出來ル品物デアル、日本ニ出來ルトコロノ品物ガ、外國カラ來ルトコトノ事柄カラ之ヲ割出シテ考ヘナケレバナラヌ、吾々モ粗製品デアツテ、日本ニ出來ナイモノデアツテ、日本ノ職業ヲ增スモノニ就イテ、妨ラスルモノデハナイ、助ケテヤリタイト思フノデアルケレドモ、サテ諸君此出來損ヒノ玉蘭ノ中デ、日本ノ玉蘭ハ如何ナル租稅ヲ負ウテ、如何ナル苦心ヲシテ出來ルノデアルカ、東洋ノ此平和ヲ回復スルコトノタメニ、多クノ血稅ヲ拂ヒ多クノ租稅ヲ拂ウテ、而シテ造リ出スルコトノ蘭ノ中ノ玉蘭デアル、而シテ今島田君ガ之ヲ無税ニシタイト云フノハ、支那ノ如キ常ニ東洋ノ平和ノ波瀾ヲ來ストコロノ敵デ、而シテ殆ド此東洋ノ平和ニ對シテ、何等ノ責任ヲ有タスコロノ國ノ、廉イ蘭ト戰ウト云フコトヲ許スラバ、之ガタメニドレダケノ不釣合ヲ來スカト云フコトガ分リサウナモノデアル(ノウノト)ト呼フ者アリ)東洋ノ平和ハ日本獨が脊負シテ居ルト云フコトハ、唯兵隊が脊負シテ血ヲ流スノミデハナイノデアル、是ダケノ費用ヲ吾々ハ負擔スルノデアル、吾々が負擔スルノハ、身ニハ負擔スルノデハナイケレドモ、之ヲ實行スルニハ、品物が負擔スルノデアル、此品物トノ釣合上、之ヲ課スルニテ何ノ差支カアリマセウカ(拍手スル者アリ)島田君が頗ニ賢明顔ニ、愚カナル案、愚カナル案ト言ハレマシタケレドモ、是ハ少々島田君御自身ノ、愚カナル點モ亦御考ニナツラバ宜カラウト思フノデアル(拍手スル者アリ)侮辱ノ言ヲ用ユベカラス總務委員タルモノガ(ト呼フ者アリ)而シテ米ノ點ニ付イテ何カ政府が議員ノ交渉ニ依テ、同意シタルガ如キ意味ノ演説ヲ、セラレタヤウデアルガ、是モ亦島田君ノ賢明ニハ不似合ナコトデアル、原案ヲ御覽ナサレバ、能ク分ルコトデアラウト思ヒマスカラ、此事ニ就イテ深ク追窮ハシマセヌガ、是ニ就イテモ亦同ジ論法ヲ用井ルノデアリマス、原料ノ廉イコトガ非常ニ利益デアルト云ヒマスルノト、同シヤウニ食物ノ廉イト云フコトハ必要アル、食物が高クナレバ賃銀が高クナル故ニ、生産力ニ妨ガアルト云フコトハ、是ハ昔カラ云フコトデアル、誠ニ古イ議論デアルノデアル、昔ハ器械ト云フモノガ發達シテ居リマセヌタメニ、總アノ生産力ヲ皆手ニ依テシタモノデアル、皆此足ニ依テモノデアル、是がタメニ食料ト云フモノニ、非常ニ重キヲ置カナケレバナラヌコトニナツタノデアル、然ルニ近來ハ進シテ多クノ生産力ト云フモノハ、器械ニ依ルコトガ多クナッタ、其結果トシテ昔ハ斯ウ叫びテモノデアル、我ニ麵麺ヲ與ヘヨ、我ニ食物ヲ與ヘヨト云ツタノデアルガ、今ハラ、樂テアルデハナイカト云フノハ、是ガ一面ノ理窟ニ相違ナイ、併ナガラ日本ハ米產ヲ以テ第一スル此國アルノ、外國カラ來ル米ハ幾ラ這入ラウトモ構ハナシ、島田君ハニシタコロガ、其人ニヨタ職業ヲ與ヘ、是ニ給金ヲ與ヘル方ガ、幾ラ宜イノデゴザイマセウ、此處ニアル——外國カラ來ルトコロノ品物デモ、廉ケレバソレガタメニ食物が廉イカラ、樂テアルデハナイカト云フノハ、假令諸君、粥ヲ炊イテ、施シヲスル人が、ドレダケアル

呼フ者アリ)是が即子論旨アル(ソソナ薄弱ナ論旨ハナイト呼フ者アリ)今ヤ島田君ノ第一ニ舉ゲラレタコロノモノハ、蘭アル、其蘭ナルモノハ、是ガ輸入サレテモ、日本ニハ少シモ妨ガナイ、敵ト見ルコトが出來ナイト云ハレマシタカ、サテ其蘭ハドノヤウナ蘭デアルカト云ヘバ、島田君が解説セラレタ通ニ、是ハ養蠶ノ蘭ハ出來損ヒデアツテ、イビツニ二ツ這入テ出來ルモノガ、偶々一ツアルカラ、圓クナツタト、斯ウ云フ、是ハアルコトデセウ、出來損ヒノ蘭ハアルデセウガ、日本が是グケノ大キナ養蠶國デアツテ、一ツモ出來損ヒノ玉蘭が出來ナカツタ、支那ニ限リテ玉蘭が出來ル、トスウ島田君が運動屋カラ講釋ヲ御開キニナツタノデゴザイマセウ(拍手スル者アリ)是ハ大キナ間違アル(ソレハ大岡ノ間違ダ)ト呼フ者アリ笑聲起ル)是ニ依テ詰リ玉蘭ト云フモノモ、日本ニ出來ル品物デアル、日本ニ出來ルトコロノ品物ガ、外國カラ來ルトコトノ事柄カラ之ヲ割出シテ考ヘナケレバナラヌ、吾々モ粗製品デアツテ、日本ニ出來ナイモノデアツテ、日本ノ職業ヲ増スモノニ就イテ、妨ラスルモノデハナイ、助ケテヤリタイト思フノデアルケレドモ、サテ諸君此出來損ヒノ玉蘭ノ中デ、日本ノ玉蘭ハ如何ナル租稅ヲ負ウテ、如何ナル苦心ヲシテ出來ルノデアルカ、東洋ノ此平和ヲ回復スルコトノタメニ、多クノ血稅ヲ拂ヒ多クノ租稅ヲ拂ウテ、而シテ造リ出スルコトノ蘭ノ中ノ玉蘭デアル、而シテ今島田君ガ之ヲ無税ニシタイト云フノハ、支那ノ如キ常ニ東洋ノ平和ノ波瀾ヲ來ストコロノ敵デ、而シテ殆ド此東洋ノ平和ニ對シテ、何等ノ責任ヲ有タスコロノ國ノ、廉イ蘭ト戰ウト云フコトヲ許スラバ、之ガタメニドレダケノ不釣合ヲ來スカト云フコトガ分リサウナモノデアル(ノウノト)ト呼フ者アリ)東洋ノ平和ハ日本獨が脊負シテ居ルト云フコトハ、唯兵隊が脊負シテ血ヲ流スノミデハナイノデアル、是ダケノ費用ヲ吾々ハ負擔スルノデアル、吾々が負擔スルノハ、身ニハ負擔スルノデハナイケレドモ、之ヲ實行スルニハ、品物が負擔スルノデアル、此品物トノ釣合上、之ヲ課スルニテ何ノ差支カアリマセウカ(拍手スル者アリ)島田君が頗ニ賢明顔ニ、愚カナル案、愚カナル案ト言ハレマシタケレドモ、是ハ少々島田君御自身ノ、愚カナル點モ亦御考ニナツラバ宜カラウト思フノデアル(拍手スル者アリ)侮辱ノ言ヲ用ユベカラス總務委員タルモノガ(ト呼フ者アリ)而シテ米ノ點ニ付イテ何カ政府が議員ノ交渉ニ依テ、同意シタルガ如キ意味ノ演説ヲ、セラレタヤウデアルガ、是モ亦島田君ノ賢明ニハ不似合ナコトデアル、原案ヲ御覽ナサレバ、能ク分ルコトデアラウト思ヒマスカラ、此事ニ就イテ深ク追窮ハシマセヌガ、是ニ就イテモ亦同ジ論法ヲ用井ルノデアリマス、原料ノ廉イコトガ非常ニ利益デアルト云ヒマスルノト、同シヤウニ食物ノ廉イト云フコトハ必要アル、食物が高クナレバ賃銀が高クナル故ニ、生産力ニ妨ガアルト云フコトハ、是ハ昔カラ云フコトデアル、誠ニ古イ議論デアルノデアル、昔ハ器械ト云フモノガ發達シテ居リマセヌタメニ、總アノ生産力ヲ皆手ニ依テシタモノデアル、皆此足ニ依テモノデアル、是がタメニ食料ト云フモノニ、非常ニ重キヲ置カナケレバナラヌコトニナツタノデアル、然ルニ近來ハ進シテ多クノ生産力ト云フモノハ、器械ニ依ルコトガ多クナッタ、其結果トシテ昔ハ斯ウ叫びテモノデアル、我ニ麵麺ヲ與ヘヨ、我ニ食物ヲ與ヘヨト云ツタノデアルガ、今ハラ、樂テアルデハナイカト云フノハ、假令諸君、粥ヲ炊イテ、施シヲスル人が、ドレダケアル

ス、國ノ主產物ニ對スル外來ノ敵ハ、如何ニシテ處分スルカト云フコトガ、是が大切デ
アル、幾ラデモ廉イモノヲ食ヒサヘスレバ、下級ノ人ガ喜ブ、廉イカラ宜イ、廉イカラ宜イ
ト云フノハ、一應喜ブコトデゴザイマセウガ、ソレガタメニ我農業ノ繁榮ヲ失ヒ、農業ガ若
モ衰頗致シマシタナラバ、其結果トシテ地方ノ購買力が減リマス、總テノ事業が衰ヘルノ
デアル、事業が衰ヘテ如何ニ職人ハ廉イ物ヲ食シタコロガ、職業が求メラレマセウカ、新ラ
シイ——島田君ノ所謂新智識——新シトヨロノ經濟理窟ハ、此處ニアルノデアル、文部
大臣ヲ頻ニ何カ御引合ニシテ、舊知識トカ新知識トカ御考ニナリサヘスレバ、分ルコトデアル、
程度ニゴザルカ知ラヌガ、此邊ノ一つ經濟理窟ヲ御考ニシヤシカガ、島田君ハドノ邊ノ
シイハ今日ノ軍國ニ際シテ、此重キ負擔ヲスルニ方シテ、直チニ保護政策ヲ採ルノデハナ
イノデスクレドモ、内ノ生產ノ發達ヲ妨ゲナイ度合ニ於テ、釣合ヲ始終考ヘルコトガ、必
要デアルノデアル、即チ政府が今度諸種ノ増稅案ヲ出シタル中ニ、外國ノ輸入米ニ對シ
テ一割五分課シタノハ、此意味ニ適フ思フガタメニ、吾々ハ之ヲ贊成シタノデアリマス
カラシテ、決シテ多クノ下級ノ人ノ妨げヲモ構ハス、國民ノ意思ニ適ハズト言ハレルが如キ
論ヲ、默認スルコトが出來ナイタメニ、茲ニ一言ヲ加ヘテ、島田君ノ反省ヲ求メマス

(拍手起ル)

○恒松隆慶君(百五十九番) 討論終結ノ動議ヲ提出致シマス

(「贊成々々」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 討論終結ノ動議ニハ、成規ノ贊成者ガアリマスカ
(アリマスアリマスト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 成規ノ贊成者ガアルト認メマスカラ、御異議ガナケレバ討論終
結ト認メマス

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 然ラバ討論ヲ終結シテ採決致シマス、第五項第六項ヲ分ケテ
採決致シマス、第五項委員長ノ報告ニ同意ノ諸君ハ起立ナサイ

○議長(松田正久君) 多數アリマスカラ、委員長ノ報告通決シマス、第六項委
員長報告ニ同意ノ諸君ハ起立ナサイ

(起立者 多數)

○議長(松田正久君) 多數アリマスカラ、委員長ノ報告通決決定致シマス

○議長(松田正久君) 然ラバ委員長報告ノ通決定致シマス

○議長(松田正久君) 五條以下附則ヲ併セテ、共ニ討議ニ附シマス
(「贊成々々」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 然ラバ委員長ノ報告通決定致シマス

○議長(松田正久君) 百五十九番) 是ヨリ以下末項マダヲ一括シテ、議題ニ供セラレント
(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 然ラバ委員長ノ報告通決定ト認メテ、異議アリマ
セヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 然ラバ委員長ノ報告通決定致シマス

○恒松隆慶君(百五十九番) 此場合讀會ヲ省略シテ、確定セラレン事ニ望ミマス

(「贊成々々」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 読會省略ノ動議ガアリマスガ、定規ノ贊成ガアリマスカ
(「贊成々々」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 定規ノ贊成ガアルト認メマス、第二讀會ニ於テ決定シタル通
り確定シテ御異議アリマセヌカ

○議長(松田正久君) 非常特別稅法中改正法律案

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 正法律案第一讀會ヲ繼續シ、委員長ノ報告ヲ討議ニ附シマス、本案全部議題ト致シ
マス

○議長(松田正久君) 第二酒造稅法中改正法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長)
(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 異議ガナケレバ委員長ノ報告通決シマス

○議長(松田正久君) 是モ直チニ讀會ヲ省略シテ、確定アランコトヲ希望シ
(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 異議ガナケレバ、讀會ヲ省略シテ確定讀ト認メマスルガ、御
異議アリマセヌカ

○議長(松田正久君) 酒造稅法中改正法律案

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長)

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告通リ確定致シマス——議事日程第三、酒精及
及酒精含有飲料稅法中改正法律案ノ第一讀會ヲ繼續シ、委員長ノ報告ヲ討議ニ
附シマス

○議長(松田正久君) 確定アランコトヲ希望致シマス
(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 直チニ第二讀會ヲ開イテ、二讀會ヲ省略スルノ動議ガアリマ
スガ、異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 酒精及酒精含有飲料稅法中改正法律案

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 委員長ノ報告通リ決定致シマス——議事日程第四、麥酒
稅法中改正法律案 第一讀會ヲ繼續シ、委員長ノ報告ヲ討議ニ附シマス

○議長(松田正久君) 確定議

第四 麦酒税法中改正法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長)

○恆松隆慶君(百五十九番) 是モ直チニ第一讀會ヲ開キ、讀會ヲ省略シテ、確定セラレントコトヲ希望ミマス

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議ニ異議アリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 異議ガナケレバ讀會ヲ省略シ、第二讀會ヲ開イテ、確定議ト討議ニ附シマス

麥酒税法中改正法律案

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 御異議が無ケレバ、委員長ノ報告通決定致シマス——日程ノ第五、沖繩縣酒類出港稅則中改正法律案ノ第一讀會ヲ繼續シ、委員長ノ報告ヲ討議ニ附シマス

沖繩縣酒類出港稅則中改正法律

第一讀會ノ續(委員長)

○恆松隆慶君(百五十九番) 是モ直チニ二讀會ヲ開キ、讀會ヲ省略シテ、確定議トセラレントコトヲ希望ミマス

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議ニ異議アリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 異議ガ無ケレバ直チニ二讀會ヲ開イテ、確定議ト致シマス、委員長ノ報告通り御異議アリマセヌカ

沖繩縣酒類出港稅則中改正法律案

確定議

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 異議が無ケレバ、委員長ノ報告通通り決定致シマス——議事日程第六、酒母醪及麴取締法案ノ第一讀會ヲ繼續シ、委員長ノ報告ヲ討議ニ附シマス

第六 酒母、醪及麴取締法案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長)

○恆松隆慶君(百五十九番) 是モ直チニ二讀會ヲ開キ、二讀會ヲ省略シテ、確定セラレントコトヲ希望ミマス

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議ニ異議アリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 異議ガ無ケレバ直チニ二讀會ヲ開イテ、讀會ヲ省略致シマス、委員長ノ報告ニ異議アリマセヌカ

酒母、醪及麴取締法案

確定議

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 異議がナケレバ、委員長ノ報告通確定致シマス——議事日程第七酒造組合法案第一讀會ヲ繼續シ、委員長ノ報告ヲ討議ニ附シマス

第七 酒造組合法案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長)

○恆松隆慶君(百五十九番) 是モ直チニ二讀會ヲ開キ、三讀會ヲ省略シテ、確定セラレントコトヲ希望シマス

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議ニ異議アリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 異議ガナケレバ直チニ第二讀會ヲ開キ、讀會ヲ省略致シマス、委員長ノ報告通り御異議アリマセヌカ

酒造組合法案

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 異議ガ無ケレバ委員長ノ報告通決定致マス——日程ノ第八關稅定率法附屬輸入稅表中改正法律案ノ第一讀會ヲ繼續シ、委員長ノ報告ヲ討議ニ附シマス

關稅定率法附屬輸入稅表中改正法律案

(「全部ヲ議題トスベシ」ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議、直チニ第二讀會ヲ開クニ異議アリマセヌカモアルヤウダカラ、三讀會ヲ省略ハ略シマス

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議、直チニ第二讀會ヲ開クニ異議アリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

關稅定率法附屬輸入稅表中改正法律案

(「全部ヲ議題トスベシ」ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議、直チニ第二讀會ヲ開クニ異議アリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議、直チニ第二讀會ヲ開クニ異議アリマセヌカ

關稅定率法附屬輸入稅表中改正法律案

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議、直チニ第二讀會ヲ開クニ異議アリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 恒松君ノ動議、直チニ第二讀會ヲ開クニ異議アリマセヌカ

鹽專賣法案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長)

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 異議がナケレバ、委員長ノ報告通確定致シマス——議事日程第九鹽專賣法案ノ第一讀會ヲ繼續シ、委員長ノ報告、神輶知常君

(「神輶知常君登壇」)

議案ノ通り、決議ニアリマシタノが、此法律モ亦大ニ忍ンデ、時局ニ對シテ決定シタル
法律案デゴザイマシテ、從フテ委員會ニハ質問モ餘程多クアリマシテ、其模様デハイロ
ノノ註文ガアリサフデゴザイマシタカ、大勢ノ然ラシムルトコロカ、結局ニ至リマシテハ、第
十八條ニ「圓五十錢ヨリ餘計ハ賦課シテ賣ラナイト云フ制限ガ附キマシタノト、第四
十四條ノ此法施行ノ際ニ持越ストコロノ鹽ニ對シテ、一圓五十錢トアルヲ一圓三十錢
ニ減シテ賦課シ、稅金ヲ徵收スルト云フコトノ二廉デ、其他ハ原案通り決定致シマシタ
譯ニアリマス、此場合ニ四十四條ノ一項ニハ全廢説モアリ、五十錢ニ減ジル説モアリ、
尙運ビヤシテ一圓ニ止メルト云フ説モアリマシタガ、終ニ一圓三十錢ニ決シマシタノデアリ
マス、縷々述ベマシテモ、結局是ニ止マリマスカラ、其決定シタルトコロダケヲ、概括シテ
斯ノ如ク報告ニ及ブノデアリマス

○議長(松田正久君) 小林伸次君

○小林伸次君(一百八十五番) 實ハ此委員會ノ傍聽ニモ參リ、速記錄モ拜見致シマ
テハ、此案ガ若シ通過致シマスト、尾張知多郡ノ小栗君が、臺灣ノ鹽ノ一手販賣ノ營
業ヲシテ居リマス之ニハ年限ガアリマス皆テスカ、アルナラバ過去ハ何年デ、未來ハ何年
デアルト云フコトヲ聞イテ、之ヲ一片ノ法令ト共ニ取除ケルコトガ、出來ルヤ否ヤヲ承リ
タイ

○議長(松田正久君) 政府ニ對スル質問デアリマスカ

○小林伸次君(一百八十六番) 實ハ此委員會ノ傍聽ニモ參リ、速記錄モ拜見致シマ
シタガ、其コトハ見當リマセヌノシタ…政府委員ノ方デ

(政府委員若槻禮次郎君登壇)

○政府委員(若槻禮次郎君) 約束ヲシテアリマスノハ、十年間デゴザイマスガ、併ナガ
ラ立法ヲ總テ臺灣カラハ政府ダケレバ輸入ハ出來スト云フコトニナレバ、契約ハ自然
ノ結果效力ヲ失ヒマス

○小林伸次君(一百八十七番) 繼イテ伺ヒマス、自然ノ結果トシテ效力ヲ失フ云フ
ノデスガ、小栗君が未來ニ向シテ、大ニ利益ヲ收メントスルヲ、反古ニスルコトガ、法理ト
シテ出來ルコトデアリマスカ、後トテ政府ト小栗君トノ間ニ、種々ノ紛擾ヲ起スモ、此際
氣ノ毒ト思ヒマスカラ、念ノタメニ伺ヒタク、法理トシテ反古ニスルコトが出來ルヤ否ヤ、
モウ一應念ヲ押シテ置キタイ

(政府委員若槻禮次郎君登壇)

○政府委員(若槻禮次郎君) 唯今御答申上ゲマシタト同ジテ、法律ヲ出シマシテ政
ノデスガ、小栗君が未來ニ向シテ、大ニ利益ヲ收メントスルヲ、反古ニスルコトガ、法理ト
シテ出來ルコトデアリマスカ、後トテ政府ト小栗君トノ間ニ、種々ノ紛擾ヲ起スモ、此際
氣ノ毒ト思ヒマスカラ、念ノタメニ伺ヒタク、法理トシテ反古ニスルコトが出來ルヤ否ヤ、
モウ一應念ヲ押シテ置キタイ

(政府委員若槻禮次郎君登壇)

○小林伸次君(一百八十八番) 繼イテ伺ヒマス、自然ノ結果トシテ效力ヲ失フ云フ
ノデスガ、小栗君が未來ニ向シテ、大ニ利益ヲ收メントスルヲ、反古ニスルコトガ、法理ト
シテ出來ルコトデアリマスカ、後トテ政府ト小栗君トノ間ニ、種々ノ紛擾ヲ起スモ、此際
氣ノ毒ト思ヒマスカラ、念ノタメニ伺ヒタク、法理トシテ反古ニスルコトが出來ルヤ否ヤ、
モウ一應念ヲ押シテ置キタイ

(政府委員若槻禮次郎君登壇)

○小林伸次君(一百八十九番) 唯今御答申上ゲマシタト同ジテ、法律ヲ出シマシテ政
ノデスガ、小栗君が未來ニ向シテ、大ニ利益ヲ收メントスルヲ、反古ニスルコトガ、法理ト
シテ出來ルコトデアリマスカ、後トテ政府ト小栗君トノ間ニ、種々ノ紛擾ヲ起スモ、此際
氣ノ毒ト思ヒマスカラ、念ノタメニ伺ヒタク、法理トシテ反古ニスルコトが出來ルヤ否ヤ、
モウ一應念ヲ押シテ置キタイ

(政府委員若槻禮次郎君登壇)

○小林伸次君(一百九〇番) 此鹽ノ專賣法案ニ付キマシテハ、國家モ國民モ畢竟
難儀ニ終シテ、所謂失敗ニ歸スルダラウト思ヒマスル、先づ此鹽賣ト云フ者ノ品位ガ、田
舍ノ狀況デゴザイマスト乞食、其次ガ穢多(「穢多ガアルカ」ト呼フ者アリ)當時ハ新平
民ト云フ——其次ガ遊シテモ居ラレヌト云フノガ、鹽賣リヲスルノアル、ソコニ農民ノ
副業トシテ、餘り澤山ノ鹽ト云フモノハ製造スルコトハ出來ヌノデアリマス、之ハ諸君ハ
生活ノ程度モ御高イカラ、其邊ノコトハ御存シナイカ知リマセヌガ、鹽ハ入梅ノ後、秋ノ
彼岸迄 大陽ノ溫度ノ高イ時ニ製造スル、其期間内ハ取分ケタ立ガ多イ、ソレデ多ク
之ヲ作リマスト、其咄嗟ノ間ニ採鹽場ニ散布シテ居ルトコトノ土砂ヲ寄セ集メルコトハ、

到底出來ヌノデアリマス、ソレ故ニ僅カ面積ヲ三畝ヤ五畝作ルモノガ、此案ヲ見ルト一々
居出ラシ、收獲高フ居出タリ、其煩雜ハ察スベキノ至リデアリマス、サウシテ鹽賣ニ就イ
テハ進行博士モ御存シテアラウガ、官吏トシテ營業ニ從事セラル、ノハ——鹽ト云フモノ
ハ六升ノモノガ一斗ニモ量ラレル、一斗ノモノガ六升ニモ計ラレル、ソレヲ秤量スルタメニ
ハ、種々ノ器械モアリマセウガ、僅カ一升ヤ二升ノ鹽ニ對シ、ナカノソンナ面倒ハ出來
ナインデアル、升トカ量ニスルトカ云フ話シモアリマスガ、常ニ鹽俵ニ入レテ置クト「ニガ
リ」ヲ含蓄スルカラ、目ニ付イテ見ルコトハ甚ダ不確定デアル、サウシテ升板ハ前申シタ
リ故ニ、官吏トシテハ到底困難ニ堪ヘザルコト、思フ、其扱ニ於テ、サウシテ設備ノメ
ニナカノ澤山ナ費用ヲ要スル、先づ四百万圓五百万圓ハ要ル、外ノ稅目ノ如ク合
ハナケレバ止メルト云フ——設備ノタメニ雜用ガ要ラナケレバ、差支ナイガ、之ハ餘程雜
用ヲ軍國多事ニ場合ニ抛テ、此業務ヲ始メ、而シテ日モ淺クシテ、廢業スルコトガアリ
マシテハ、大ニ噬臍ノ憾ガアルト思フノデアリマス、國家ノ經濟又ハムヲ得ヌラ、此ヤウ
ナコトハモウ少シ窮境ニ陥シテカラヤルナラバ、已ムコ得ヌガ、未ダ國民ハ綽々トシテ、餘裕
ガアルノデアリマス、又總テノ增稅國債モ募ラナケレバナラヌデ、其國債ノ方面ニ是ダケノ
利益ノ收入ヲ迴サレ、コ、テ詰リ國民ニ怨嗟ノ聲ナク、圓滿ニ此增稅國債等ノ目的ヲ
達セラレマシテ、外其侮リコ防グ點ニ於テ、大ニ官民共ニ反省セラレンコトヲ、望ムノデア
リマス

○恆松隆慶君(百五十九番) 直チニ二讀會ヲ開カレンコトヲ希望致シマス

○佐藤虎次郎君(三百六十三番) 斯ル重大ナル問題ヲ輕々ニスルト云フコトハナイ

○板倉中君(二百八十八番) 議長

○議長(松田正久君) 板倉中君

(討論終結ト呼ヒ「贊成」ト呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 既ニ發言權ヲ與ヘマシタ

○板倉中君(二百八十九番) 議場ノ光景ニ於テハ、反對論ヲ、能ウ容レナイデアラウ
ト存シマスカ、併ナガラ一言此問題ニ付イテハ、諸君ニ御聽ヲ願シテ置キタイコトガアリマ
スカラシテ、茲ニ聊カ御清聽ヲ煩シマス次第アリマス、時局ノ必要ニ應ジマシテ、租稅
ヲ徵セラレマスルコトハ、吾々固ヨリ覺悟ノ前デアツテ、飽マデ堪ヘ得ラレザルトコロマデモ、
堪ヘヤウト決心致シテ居リマスルコトデゴザイマスルガ、併ナガラ其事ノ經濟上大ニ不利
益ニシテ、而モ不公平極マルモノニ至リマシテハ、諸君ト共ニ之ヲ排斥シ、之ヲ救濟スル
ノ責任ガアラウト思ヒマスル、數多キ租稅ノ中ニモ鹽位不公平ニシテ、且ツ惡キ稅ハナイ
ト、確信スル譯デゴザイマス、イロイロ論者モゴザイマシテ、米トカ織物トカ云フモノニ付
イテ、小民ヲ苦メルト云フ議論モゴザイマシタケレドモ、是ハソレク其心情ニ於テハ、事
實ニ於テハ、或者ハ多ク費消シ、或者ハ上等ナル物ヲ使ヒ、或者ハ下等ナル者ヲ使フト
云フコトノ差別ノ上ニ、幾分カ貧富ノ上ノ等差ト云フモノガ付ケ得ラル、モノデゴザイマ
セウ、凡ソ人間ノ生活ヲ致シマルニ就キマシテ、生理上ドレダケノ鹽ガナケレバ、活キテ居
ラレナイト云フコトノ分量ガアルノデゴザイマス、是ハ粗ナル物ヲ以テスルモ、精ナルモノヲ以
テスルモ、何レニ致シマシテモ、活キテ居ルニ必要ナルダケノ分量ハ、必要デアル、岩崎ノ
主人ダカラシテ、鹽ヲ一升舐メルト云フコトハナイノデアル、貧民ダカラシテ一合要スル生
活上ノ必要ニ於テ、一匙デ濟ムト云フコトハ出來ナイモノデアル、何人モ生活上必要ナ
ル分量ダケハ、必要ナモノデアル、加之ナラズ私ハ寧ロ鹽ハ勞働者ニ於テハ、此上流社會
者ヨリ多クノ必要ヲ見ルモノデアルト云フコトヲ申シマスル、生理上熱ヲ起スモノハ、即チ

鹽アル、而シテ發汗ラスル度毎ニ鹽ト云フモノヲ滲出セラレテ、サウシテ多クノ鹽ヲ要スルトコロノ者ハ勞働者アル、故ニ都人士ノ口ニ適スルトコロノ物ハ、勞働者ノ口ニハ鹽ガ甘クテ食ベラレナイ、即チ彼等勞働者ハ鹽ヲ多ク供給セネバ、堪ヘザルコトが出來ナイ

イ證據アル、サウシテ此勞働者が多ク費ストコロノモノニアズテ、即チ勞働ニ必要ナルトコロノ原素アル、此物ニ稅ヲ課スルト云フコトハ、取モ直サズ勞働者ニ多クノ租稅ヲ課

スルト云フモノニアズテ、普通一般ノ租稅トハ違アノデアル、是が若モ賛澤ニ依クアーブ砂糖ノ如ク、酒ノ如ク、贊澤ニ依クアーブ貧富ノ等差ト云フモノガアルモソナラバ、格別ゴザイマスケレドモ、鹽ト云フモノニ租稅ヲ掛ケルト云フコトハ、取モ直サズ我邦ノ勞働者ニ多クノ租稅ヲ掛ケテ、サウシテ富者ハ之ヲ少ナク納メルト云フコトニ相成ルノデアル、然ラザルモ政府ノ取ル所ニ金ハ、一圓ノ金ハ勞働者即貧民カラ取ヅタ金モ、金持カラ取ヅタ金モ、取り得タル結果ニ於テハ、別ニ達ヒハナイケレドモ、之ヲ出ス者ニ於テハ如何アルカ、百圓ノ金ヲ出スモ物ノ數トセガルトコロノ者ト、一圓ノ金ヲ出シテサウシテ數日ノ糧ヲ奪ハル、ト云フヤウナ、出ス方ニ於テハ痛苦ノ度が達アノデアル、然ルニ濫リニ此貧民ニ多ク課スヘキトコロノ鹽ニ、租稅ヲ課スルト云フガ如キハ、大ナル間違アル、即チ我邦ノ生産ノ元素タルトコロノ基礎ト云フモノヲ、弱ムルノデアルト考ヘマス、假令彼ノ地租ニ如何ニ多ク掛ケヤウトモ、彼ノ酒稅ニ多ク掛ケヤウトモ、鹽バカリハ絶對ニ——或人ハ專賣法ガイケナイ、消費稅が宜イ、消費稅ハイケナイ、專賣法ガ宜イト云フヤウナ事ヲ論ズル人がゴザイマシタケレドモ、消費稅ニモセヨ、專賣ノ方法ニ據ルニモセヨ、如何ナル途ニ致シテモ、多ク必要ノナイトコロノモノ、又贊澤ヲスルモ、多クノ消費ヲ要シナイトコロノモノニアズテ、人々皆極リ切テ居ルトコロノ此必要品ニ向クテ、稅ヲ課スルト云フコトハ、何レノ途ニシテモ惡稅アル、即チ之ヲ廢シタコロガ、他ニ幾等モ稅源ト云フモノガアルノデ、何ゾ多ク致シテモ、決シテ厭ハヌケレドモ、是ダケハ全廢センケレバナラヌモノニアルト信ジマスルガ故ニ、反對ヲ致スノゴザイマス

○恆松隆慶君(百五十九番) 討論終結

○議長(松田正久君) 評論終結ノ動議ニ定規ノ贊成ガアルト認メマスカラ、討論終

結ニ贊成ノ諸君ハ起立
起立者 多數

(此時佐藤虎次郎君演壇ニ登リ「諸君、斯ル事ヲ輕ニ決議スルト云フコトハ甚ダ輕カラヌコトデアリマス、大藏ノ當局者ヲ不信任ナリトシタコロノ諸君ガ——吾々モソレニ加ハシタコロノモノが結局大責任ヲ大藏省ノ當局者ニ任セヤウト云フコトハ」ト叫ヒシニ、守衛長ハ議長ノ命ニ依リ之ヲ降壇セシム)

○議長(松田正久君) 本案ニ付イテ直チニ第二讀會ヲ開クニ、異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」と呼フ者アリ)

○議長(松田正久君) 直チニ第二讀會ヲ開クコトニ致シマス

(「贊成タク」^ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 評論終結ノ動議ニ定規ノ贊成ガアルト認メマスカラ、討論終

結ニ贊成ノ諸君ハ起立
起立者 多數

(此時佐藤虎次郎君演壇ニ登リ「諸君、斯ル事ヲ輕ニ決議スルト云フコトハ

極メタノゴザイマス、其次ニ五倍、七倍、十倍、二十倍、ト云フヤウナモノニ對シテ、或

ハ三倍、五倍、七倍、十一倍ト云フヤウニ、修正ヲ致シマシタ、是ハ詰リ程度ノ問題デ

アツテ、原案ノ通テハ實際ノ價格ヲ見ルコトが難カラウ、寧ロ修正ヲ致シマシタ如ク低減ヲ

致シタ方が實際ノ價格ヲ知ルコトニ適當アラウト信ジマシタカラ、斯ク修正ヲ致シマシ

タ、此第四條ガ貨貸價格ニ依ルト云フコトニナラズシテ、賣買價格ニ依ルト云フコトニ

リマシタカラ、其次ノ前項ニ於テ土地又ハ建物トゴザイマス、又ハ建物ト云フ四文字ガ二箇所ニ出テ居リマスガ、之ヲ削除スルコトニナリマシタ、第五條ノ二項ニ「公正證書ヲ以テ

證明スルモノ、外」ト云フ數文字ヲ削リマシタ、是ハ政府が債務金額ヲ認定致シマスル場合ニ、確實アルト認ムレバ、必シモ公正證書バカリデナク、如何ナル私署證書ト雖モ

確實ト認ムベキモノハ、債務ト認メテ、控除スルコトニ致シタ方が宜カラウ、今日ノ有様

デハ彼ノ公正證書ノ如キハ、寧ロ無實ノコトガ、却テ公正證書ニ多ク現ハレテ居ルノ

議アルカラ、此公正證書ヲ以テ證明シタルモノ、外ハ、茲ニ限ルノハ其當ヲ得ナイト信シ

マシタカラ、此數文字ヲ削除致シマシタ、第八條ノ此家督相續ト遺產相續ノ表ノ中

○議長(松田正久君) 御異議ナケレバ委員長ノ報告通決定致シマス
○恆松隆慶君(百五十九番) 讀會ヲ省略シテアズ
○議長(松田正久君) 然ラバ讀會ヲ省略シテ、第一讀會ノ決議通確定致シテ御異議アリマセヌカ

鹽專賣法案

(「異議ナシ異議ナシ」^ノ聲起ル)

○議長(松田正久君) 然ラバ確定致シマス、議事日程第十及第十一ハ、同一委員法ハ委員會ヲ開キマシテ、部長理事ノ選舉ヨリ數回ノ會議ヲ開キマシタ、政府ニ質問モ致シマスルシ、審議討論ヲ致シマシタ事柄ハ、悉ク會議錄ニ依クテ御承知ヲ願ヒマス、大體ハ此案ヲ贊成致シマシテ、此中テ數箇處ヲ修正スベキ必要ヲ認メマシタカラ、修正ヲ致シマシタ、即チ委員會ノ修正案モ亦御手許ニ回シテゴザイマスカラ、御承知ヲ願ヒマス、其修正ヲ致シマタル點タニ就キマシテ、理由ヲ簡略ニ申上ゲヤウト思ヒマス、第二條ノ末項ニ一項ヲ加ヘマシタ「公共團體又ハ慈善事業ニ對シ爲シタル贈與及遺贈ハ課稅額三算入セス」ト云フ一項ヲ加ヘマシタ、是ハ我國ノ進運モ將來必ズ財產家が公共團體若クハ慈善事業ニ贈與及遺贈致スコトガアルデアラウト信ジマシタが、又アルベキヲ、希望致シマス、是ハ相續稅ノ課額三算入セスト云フコトヲ、明カニ致シテ置クコトカ宜カラウト考ヘマシテ、此處ニ此一項ヲ設ケタル譯テアリマス、第四條ノ「土地建物」ト云フ文字ヲ削リ、其次ノ一號ニナツデ居ル「土地ニ付イテハ貨貸價格ノ二十倍、建物ニ付テハ其十倍ヲ以テ其價格トス」此一項ヲ削リマシタ、其趣意ハ政府ノ考モ相續稅財產ノ價格ハ相續開始シタル時ノ價格三依ルト云フコトデアリマスカラ、勿論賣買價格ニ依ルノアリマスガ、ソレラ極メマスルトコロノ標準ヲ、貨貸借價格ノ二十倍、若クハ建物ニ對シテハ、十倍ト云フコトノ標準ヲ定メテゴザイマス、是ハ高キニ失シマスルノデ、却テ其實際ノ價格ヲ知ルコトガ、出來ナカラウト云フ考ヨリシテ、寧ロ是ハ賣買價格ニ依ルガ適當テアロウト云フコトカラ、此一項ト土地建物ノ四文字ヲ削リマシテ、即チ價格ニ依ルト云フコトニ極メタノゴザイマス、其次ニ五倍、七倍、十倍、二十倍、ト云フヤウナモノニ對シテ、或ハ三倍、五倍、七倍、十一倍ト云フヤウニ、修正ヲ致シマシタ、是ハ詰リ程度ノ問題デアツテ、原案ノ通テハ實際ノ價格ヲ見ルコトが難カラウ、寧ロ修正ヲ致シマシタ如ク低減ヲ致シタ方が實際ノ價格ヲ知ルコトニ適當アラウト信ジマシタカラ、斯ク修正ヲ致シマシタ、此第四條ガ貨貸價格ニ依ルト云フコトニナラズシテ、賣買價格ニ依ルト云フコトニリマシタカラ、其次ノ前項ニ於テ土地又ハ建物トゴザイマス、又ハ建物ト云フ四文字ガ二箇所ニ出テ居リマスガ、之ヲ削除スルコトニナリマシタ、第五條ノ二項ニ「公正證書ヲ以テ證明スルモノ、外」ト云フ數文字ヲ削リマシタ、是ハ政府が債務金額ヲ認定致シマスル場合ニ、確實アルト認ムレバ、必シモ公正證書バカリデナク、如何ナル私署證書ト雖モ確實ト認ムベキモノハ、債務ト認メテ、控除スルコトニ致シタ方が宜カラウ、今日ノ有様

第十 相續稅法案(政府提出)

第一讀會ノ續(委員長)

第一讀會ノ續(報告)

(立川雲平君登壇)

○立川雲平君(七十五番) 此案ノ報告ヲ致シマス、極メテ簡單ニ致シマス、相續稅

法ハ委員會ヲ開キマシテ、部長理事ノ選舉ヨリ數回ノ會議ヲ開キマシタ、政府ニ質問モ致シマスルシ、審議討論ヲ致シマシタ事柄ハ、悉ク會議錄ニ依クテ御承知ヲ願ヒマス、大

體ハ此案ヲ贊成致シマシテ、此中テ數箇處ヲ修正スベキ必要ヲ認メマシタカラ、修正ヲ致シマシタ、即チ委員會ノ修正案モ亦御手許ニ回シテゴザイマスカラ、御承知ヲ願ヒマス、其修正ヲ致シマタル點タニ就キマシテ、理由ヲ簡略ニ申上ゲヤウト思ヒマス、第二條

ノ末項ニ一項ヲ加ヘマシタ「公共團體又ハ慈善事業ニ對シ爲シタル贈與及遺贈ハ課稅額三算入セス」ト云フ一項ヲ加ヘマシタ、是ハ我國ノ進運モ將來必ズ財產家が公共團體若クハ慈善事業ニ贈與及遺贈致スコトガアルデアラウト信ジマシタが、又アルベキヲ、希望致シマス、是ハ相續稅ノ課額三算入セスト云フコトヲ、明カニ致シテ置クコトカ宜カラウト考ヘマシテ、此處ニ此一項ヲ設ケタル譯テアリマス、第四條ノ「土地建物」ト云フ文字ヲ削リ、其次ノ一號ニナツデ居ル「土地ニ付イテハ貨貸價格ノ二十倍、建物ニ付テハ其十倍ヲ以テ其價格トス」此一項ヲ削リマシタ、其趣意ハ政府ノ考モ相續稅財產ノ價格ハ相續開始シタル時ノ價格三依ルト云フコトデアリマスカラ、勿論賣買價格ニ依ルノアリマスガ、ソレラ極メマスルトコロノ標準ヲ、貨貸借價格ノ二十倍、若クハ建物ニ對シテハ、十倍ト云フコトノ標準ヲ定メテゴザイマス、是ハ高キニ失シマスルノデ、却テ其實際ノ價格ヲ知ルコトガ、出來ナカラウト云フ考ヨリシテ、寧ロ是ハ賣買價格ニ依ルガ適當テアロウト云フコトカラ、此一項ト土地建物ノ四文字ヲ削リマシテ、即チ價格ニ依ルト云フコトニ極メタノゴザイマス、其次ニ五倍、七倍、十倍、二十倍、ト云フヤウナモノニ對シテ、或ハ三倍、五倍、七倍、十一倍ト云フヤウニ、修正ヲ致シマシタ、是ハ詰リ程度ノ問題デアツテ、原案ノ通テハ實際ノ價格ヲ見ルコトが難カラウ、寧ロ修正ヲ致シマシタ如ク低減ヲ致シタ方が實際ノ價格ヲ知ルコトニ適當アラウト信ジマシタカラ、斯ク修正ヲ致シマシタ、此第四條ガ貨貸價格ニ依ルト云フコトニナラズシテ、賣買價格ニ依ルト云フコトニリマシタカラ、其次ノ前項ニ於テ土地又ハ建物トゴザイマス、又ハ建物ト云フ四文字ガ二箇所ニ出テ居リマスガ、之ヲ削除スルコトニナリマシタ、第五條ノ二項ニ「公正證書ヲ以テ證明スルモノ、外」ト云フ數文字ヲ削リマシタ、是ハ政府が債務金額ヲ認定致シマスル場合ニ、確實アルト認ムレバ、必シモ公正證書バカリデナク、如何ナル私署證書ト雖モ確實ト認ムベキモノハ、債務ト認メテ、控除スルコトニ致シタ方が宜カラウ、今日ノ有様

二、嫡出子ナルトキ、庶子又ハ私生子ナルトキト云フ具合ニ、即チ此嫡出子ト庶子又ハ

私生子トヲ區分致シマシテ、之ニ稅率ヲ異ニ致シテゴザイマスガ、是ハ甚ダ其當得ナ

ニアラウト云フ考デ、民法其他ニ於テモ既ニ相續人ト云フコトニナリマシテハ、同一ニ見ル

ノが相當ト思ヒマスカラ、其區別ヲ廢シマシテ、サウシテ此率ハヤハリ第一段ノ率ニ依ル

コトニ致シマシタ、ソレカラコトニテヨット申シテ置ギタイノハ、斯ウ致シマシタ結果トシテ、

同條ノ末項ニ相續人一人以上アル場合ニ於テ、其適用スベキ稅率相異ナルトキハ、其

最モ低キ稅率ヲ適用スルト云フ、此一項ノ文字ハ要ラヌコトニナリマシテ、全ク委員會

アハ遺脱ヲ致シマシタカラ、此一項ヲ削除シタスト云フコトヲ更ニ私ヨリ發言致シマ

ス、ソレカラ第十五條ノ次ニ一項ヲ設ケマシテ、第十六條「課稅價格ノ決定ニ對シ不服アル者ハ訴願又ハ行政訴訟ヲ爲スコトヲ得」ト云フ一條項ヲ加ヘマシタ、此一箇條が

ゴザイマセナク、テモ、訴願又ハ行政訴訟ヲスルコトハ出來ル、立法者ノ趣旨ヲアタト云

フコトハ、政府委員モ答辯ハ致シマシタケレドモ、他ノ法律ニ於キマシテモ、ヤハリ明カニ書

イテ置ケ例モゴザイマス、又行政訴訟ノ方デハ、列記主義ニナクテ居リマスカラ、ヤハリ是モ

明カニシテ置クノ必要ヲ認メマシタカラ、第十六條ニ此事ヲ加ヘマシタ、十六條ニ之ヲ入

レマシタ以上ハ、原案ノ十六條以下順次一條づ、繰下ケルコトニナリマス、原案ノ十七

條即チ修正案ノ十八條ノ文旨ハ、少シク變リマス、ソレハ即チ「訴願又ハ行政訴訟ヲ

爲スコトヲ得」ト云フコトガ這入りマシタ、メニ、其文旨が茲ニ加ハツテ居ル、是ハ即チ修

正案ニ書イテアリマスカラ、御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ原案ノ一十三條、修正案ノ二十

四條、此二條ニ修正ヲ加ヘマシテ、但シ自首シタルトキハ其稅金ヲ徵收シテ其罪ヲ問ハ

スト云マコトニ致シマシタ、是ハヤハリ徵稅主義ニアリマスカラ、斯ウ致スノヲ至當ト認

メマシタカラ、委員會ハ右ノ如ク修正ヲ致シタノアリマス、諸君ニ於テモ御報告ヲ致シマ

スカラ、全部原案ヲ是認致シマシタ、即チ原案通ト云フコトニ、委員會ハ決定致シマシ

タ、此段御報告致シマス

○恵松隆慶君（百五十九番） 直チニ二讀會ヲ開カレンコトヲ望ミマス

○議長（松田正久君） 相續稅法案第一讀會ヲ繼續シテ、委員長ノ報告ヲ討議ニ附

シマス

（「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○議長（松田正久君） 發言ノ通告ガナケレバ、直チニ第二讀會ヲ開イテ、御異議ハゴ

ニ供シマス

相續稅法案

○恵松隆慶君（百五十九番） 此場合讀會ヲ省略シテ、確定セラレントラ希望致シマス、委員長報告通

（「異議ナシ異議ナシ」ト呼フモノアリ）

○議長（松田正久君） 御異議ガナケレバ委員長ノ報告通決定ヲ致シ、直チニ確定ト致シテ異議ハアリマセヌカ

第二讀會

○恵松隆慶君（百五十九番） 直チニ二讀會ヲ開カレンコトヲ望ミマス

○議長（松田正久君） 異議ナシ付シマス

（「贊成々々」聲起ル）

（「贊成々々」聲起ル）
（「異議ナシ異議ナシ」聲起ル）

確定議

相續稅法案

○議長（松田正久君） 然ラバ委員長報告通確定致シマス
○議長（松田正久君） 次ハ登錄稅法中改正法律案、第一讀會ヲ繼續シ委員長ノ報告第一讀會ヲ討議ニ附シマス

○議長（松田正久君） 直チニ第二讀會ヲ開キ、讀會ノ省略シテ確定セラレ

コトヲ望ミマス
（「贊成々々」聲起ル）

○議長（松田正久君） 直チニ第二讀會ヲ開キマス、全部ヲ併セテ討議ニ付シマス

確定議

有子（拍手起ル）吾々茲ニ國民フ代表致シテ此決心ヲ示シ茲ニ進ンデ此豫算フ賛成

致スノアリマス

○議長（松田正久君）臨時軍事費豫算追加案ノ討議ヲ開キマス

○議長（松田正久君百五十九番）委員長報告通

○議長（松田正久君）「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長（松田正久君）委員長報告通異議アリマセヌカ

○議長（松田正久君）「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長（松田正久君）然ラバ委員長ノ報告通確定致シマス

○議長（松田正久君）次ニハ明治三十八年度歲入歲出總豫算追加案ヲ討議ニ付

シマス

第十三（第一號）明治三十八年度歲入歲出總豫算追加案

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（松田正久君）委員長報告通、異議ハアリマセヌカ

○議長（松田正久君）「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長（松田正久君）然ラバ委員長ノ報告通確定致シマス

○議長（松田正久君）「異議ナシ」ト呼フ者アリ

（拍手起ル）

栗原亮一君（五十九番）

極ク長ク報告ヲ致シマス、三十八年度ノ總豫算ハ詰リ

各省ノ減額が通ジテ、百万餘圓アリマス、其他五十萬圓ト云フモノガ、陸軍省ノ節

約ニ依テ此財源ヲ產出ス計畫ニナツテ居リマシテ、合セテ百五十萬圓以上ノ減額ト

相成ルノアリマス、ソレカラニ三十八年度ノ特別會計ノ部分ニ於キマシテハ、臺灣總督

府ニ於テ五萬圓ノ金額ヲ減シ、其他各學校圖書館等ニ於キマシテノ減額が五萬圓餘

デアリマス、尙ホチヨット此修正案ヲ訂正ヲシテ置キマス、歲入經常部ノ第七高等學校

ノ造士館ノ政府支出金三万八千六百四十九圓トアル、此九ノ字ハ誤リデアリマシテ、

要ラヌノアリマス、ソレカラ豫算外國庫負擔ノ契約、是ハ委員長ニ於キマシテ數字ノ

整理ノ結果、製鐵所ノ歲入ノ方が三萬圓ノ減額トナツテ、是が歲入減額アリマス、即チ

第十五 明治三十八年度豫算案

（栗原亮一君登壇）

（「簡單」ト呼フ者アリ）

○議長（松田正久君）豫算委員長ヨリ報告ガアリマス、栗原亮一君

（栗原亮一君登壇）

（「簡單」ト呼フ者アリ）

（三三）

○議長（松田正久君） 然ラバ委員長ノ報告通決定致シマス、豫算外國庫負擔トナルベキ契約ヲナスヲ要スルモノノ一之ヲ議題ニ付シマス、委員長報告通御異議ハアリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）

○議長（松田正久君） 御異議ガナケレバ委員長報告通決定致シマス、是ヲ豫算ハ總テ結了ヲ告ゲマシタ

（拍手起ル）

（内閣總理大臣伯爵桂太郎君登壇）

○内閣總理大臣（伯爵桂太郎君） 諸君、本日ハ當議場ニ重大ナル法律及豫算案ガ、議題トナリマシタコロ、諸君ハ國民ヲ代表セラレマシテ、熱誠ナル御精神ヲ以テ、此法律及豫算案ノ議決セラレマシタノハ、政府ニ於テモ誠ニ満足ノ至リト存ジマス、此議決ノ聲ヲ我忠勇ナル在外ノ軍人ガ、報告ヲ得マシタナラバ、一層ノ熱誠ヲ注ギマシテ、益々當初ノ目的ヲ遂行スルト云フコトハ、信ジテ疑ハヌノデゴザイマスル

（拍手起ル）

○議長（松田正久君） 次回ノ議事日程ハ公報ヲ以テ御通知ヲ致シマス、本日ハ是ニテ散會ヲ致シマス

午後五時二十四分散會

衆議院議事速記録第四號正誤

頁	段	行	正	誤	頁	段	行	正	誤
三八	下	八	完全ナル		三七	下	二三	十二月二日	
同	同	一八	説明書ニ及ス	説明書ニ反ス				十二月十二日	